

Ⅱ 機構及び職制

1 機 構（P21）

- （1） 組織図（P21）
- （2） 機構改革の推移（P21）
- （3） 職員配置表（P22）

2 職 制（P23）

- （1） 分掌事務（P23）

3 職員の給与に関する調（P26）

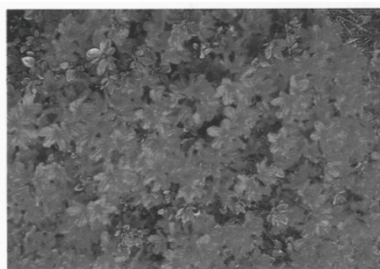
4 年齢及び勤続年数別職員構成（P26）

- （1） 年齢別職員構成（P26）
- （2） 勤続年数別職員構成（P26）

〈参考〉 平成27年度機構及び職制（P27）

- （1） 組織図（P27）
- （2） 職員配置表（P28）
- （3） 年齢別職員構成（P29）
- （4） 勤続年数別職員構成（P29）

市の花 つつじ（昭和48年3月20日制定）



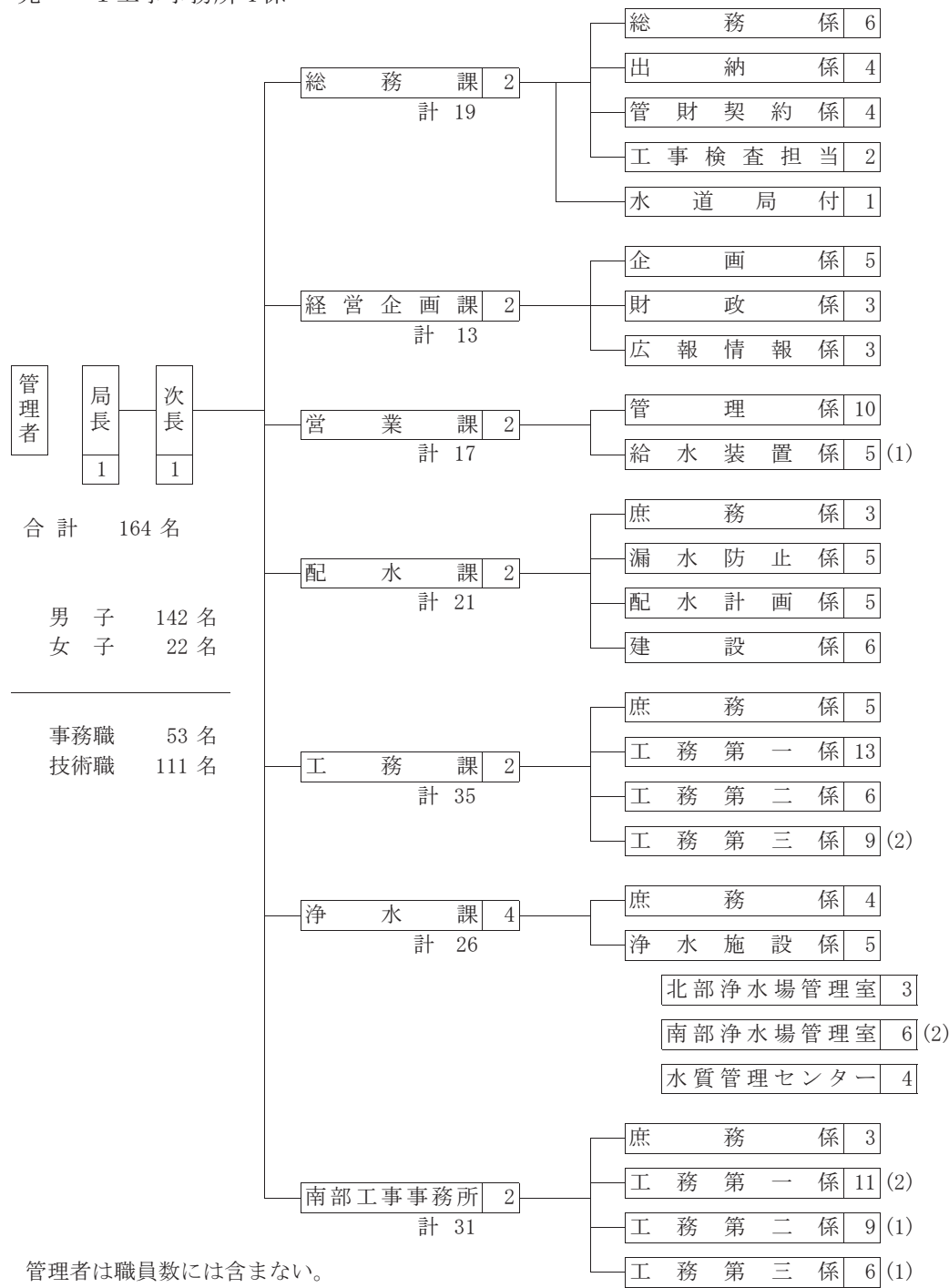
市庁舎の落成を記念して制定されました。

市内には、つつじで有名な公園や野生の群落があり、造園・盆栽などひろく一般に栽培され、開花時には美しい花が人々を楽しませています。

II 機構及び職制

1 機 構

(1) 組 織 図 (平成26年4月1日現在)
本 庁 6 課18係 1 担当
出 先 1 工事事務所 4 係



※ 1 管理者は職員数には含まない。
2 職員数に嘱託職員 2 名は含まれない。
3 ()内は内数で再任用職員数。

(2) 機構改革の推移

昭55. 7. 1 現在	昭59. 7. 1 現在	平元. 4. 1 現在	平5. 4. 1 現在	平9. 4. 1 現在	平12. 4. 1 現在	平19. 4. 1 現在	平25. 4. 1 現在
本庁 1 室 5 課16係	本庁 6 課16係	本庁 7 課18係	本庁 6 課19係	本庁 6 課20係	本庁 6 課19係	本庁 6 課20係	本庁 6 課18係
					1 担当	1 担当	1 担当
出先 6 業務所12係 5 出張所	出先 6 業務所12係	出先 5 業務所10係	出先 5 業務所10係	出先 5 業務所10係	出先 5 営業所10係	出先 2 工事事務所	出先 1 工事事務所 4 係

(3) 職員配置表（平成26年4月1日現在）

区 分	局	技	次	総合調整担当	参事	事 務 職								技 術 職														合 計	
						課所	統括主幹	主任補佐	係主査	主任主事	主務主事	計	課所	統括主幹	主任補佐	専門工事検査員	浄水場管理室長	水質管理センター所長	主任技査	係長	工事事務所次長	浄水場管理室次長	専門技術員	技査	技術主事	技師	計		
局	(事) 1		(技) 1																									2	
総 務 課						1	1						2															2	
総 務 係									1		3	1	1	6														6	
出 納 係										1	3		4															4	
管財契約係									1		2	1	4															4	
工事検査担当																1					1						2	2	
水 道 局 付									1				1														1	1	
計						1	1		3	1	8	2	1	17				1					1				2	19	
経営企画課						1	1						2														2	2	
企 画 係									1		2	1	4									1				1	5	5	
財 政 係									1		1	1	3														3	3	
広報情報係									1		1		2										1			1	3	3	
計						1	1		3		4	2	11									1	1			2	13	13	
営 業 課					(事) 1		1						1														2	2	
管 理 係									1		2	4	3	10													10	10	
給水装置係											1		1				1				1		2		4		5	5	
計					1		1		1		3	4	3	12				1			1		2		4		17	17	
配 水 課														1		1										2	2	2	
庶 務 係									1		1		2										1			1	3	3	
漏水防止係																		1				1	2	1		5	5	5	
配水計画係																		1				1	1	2		5	5	5	
建 設 係																		1				3	2		6		6	6	
計									1		1		2	1		1		2	1			5	3	6	19		21	21	
工 務 課														1		1										2	2	2	
庶 務 係											1	1	2					1				2			3		5	5	
工務第一係																		1			1	5	2	4	13		13	13	
工務第二係																			1			3	1	1	6		6	6	
工務第三係																		1				2	5	1	9		9	9	
計											1	1	2	2	1		1		2	2		1	12	8	6	33	35	35	
浄 水 課														1		3										4	4	4	
庶 務 係									1		1	2	4														4	4	
浄水施設係																	1				1	2	1		5		5	5	
北部浄水場管理室																		1				2			3		3	3	
南部浄水場管理室																	1					2	2		6		6	6	
水質管理センター																		1				1	2		4		4	4	
計									1		1	2	4	1		3		1		4		1	7	5		22	26	26	
南部工事事務所														1		1										2		2	2
庶 務 係									1		2		3														3	3	
工務第一係																		1				3	5	2	11		11	11	
工務第二係																		1				4	2	2	9		9	9	
工務第三係																			1			2	2	1	6		6	6	
計									1		2		3	1		1		2	1			9	9	5	28		31	31	
合 計	1		1		1	2	1	2	10	1	20	11	4	51	4	3	3	1	1	11	4		4	34	28	17	110	164	

※ 1 技術次長は総合調整担当を兼ねる。

2 技術主任には再任用職員及び再任用短時間勤務職員数を含む。

(総務課)

2 職 制

(1) 分掌事務

区 分	分 掌 事 務
総 務 課	<ol style="list-style-type: none"> 1 水道事業運営の総合調整に関する事。 2 公印の統括管理に関する事。 3 公告式に関する事。 4 文書事務の統括に関する事。 5 情報公開コーナーに関する事。 6 市議会との連絡に関する事。 7 例規の制定改廃の審査及び解釈に関する事。 8 儀式及びほう賞に関する事。 9 職員の定数及び配置に関する事。 10 組織機構及び職務権限に関する事。 11 職員の任用、退職、分限、懲戒、服務その他身分に関する事。 12 職員の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する事。 13 職員の給与の支給に関する事。 14 職員の旅費に関する事。 15 職員の研修に関する事。 16 職員の福利厚生及び健康管理に関する事。 17 職員の安全衛生及び公務災害に関する事。 18 労働組合に関する事。 19 庁舎の維持管理に関する事。 20 水道関係団体に関する事。 21 現金及び有価証券の出納及び保管に関する事。 22 決算に関する事。 23 出納取扱金融機関及び収納取扱金融機関に関する事。 24 資金の運用に関する事。 25 財務会計の電子計算組織の利用に関する事。 26 たな卸資産の取得、統括管理及び処分に関する事。 27 固定資産の統括管理及び処分に関する事。 28 固定資産の実地調査、登記及び登録に関する事。 29 車両、工具、器具及び備品の購入（償却資産となるものに限る。）に関する事。 30 損害保険等に関する事。 31 契約事務の統括に関する事。 32 工事（工事の設計、測量、製造、試験及び調査を含む。以下「工事等」という。）及び物品の入札参加資格に関する事。 33 工事等（緊急修繕工事を除く。）の請負契約に関する事。 34 水道局建設業者等選定委員会に関する事。 35 工事の進行管理に関する事。 36 工事等の検査（給水装置工事の検査を除く。）に関する事。 37 工事用資材の使用基準に関する事。 38 工事等の設計基準及び技術基準に関する事。 39 工事等の技術、設計及び施行管理の指導に関する事。 40 その他他課等の所管所掌に属さない事項に関する事。

区 分	分 掌 事 務
経 営 企 画 課	<ol style="list-style-type: none"> 1 事業経営の総合企画及び総合調整に関すること。 2 経営計画の策定に関すること。 3 事業の認可申請に関すること。 4 実施計画の策定及び統括に関すること。 5 経営分析及び事業評価に関すること。 6 経営の効率化の調査及び研究に関すること。 7 業務改善の統括に関すること。 8 業務状況の報告に関すること。 9 料金制度の調査及び研究に関すること。 10 水道事業経営審議会に関すること。 11 事業の統計に関すること。 12 財政計画及び財政運営に関すること。 13 予算原案の作成、予算の配当及び執行管理に関すること。 14 資金計画に関すること。 15 企業債及び一時借入金に関すること。 16 広報及び広聴に関すること。 17 陳情及び要望の処理及び連絡に関すること。 18 情報化の計画、推進及び調整に関すること。 19 電子計算組織の利用の調査及び研究に関すること。 20 電子計算組織の利用に係る情報システムの効率的利用の統括に関すること。 21 電子計算組織の適応業務の選択に関すること。
営 業 課	<ol style="list-style-type: none"> 1 所管たな卸資産の管理に関すること。 2 検定の有効期限満了に伴う水道メーターの取替えに関すること。 3 営業業務の計画、推進及び調整に関すること。 4 料金徴収制度の調査及び研究に関すること。 5 水道料金等の電子計算組織の利用に関すること。 6 水道料金等の収入整理に関すること。 7 水道料金等の不納欠損に関すること。 8 水道使用の届出の処理に関すること。 9 使用水量の計量及び点検に関すること。 10 水道料金等の調定及び減免に関すること。 11 水道料金等の収納及び過誤納金の還付に関すること。 12 水道料金等の滞納整理に関すること。 13 いわき市水道料金お客様センターに関すること。 14 給水装置業務の計画、推進及び調整に関すること。 15 給水装置の届出の処理及び設計審査に関すること。 16 指定給水装置工事事業者に関すること。 17 給水台帳に関すること。 18 開発行為等に伴う給水の協議に関すること。 19 直結給水の調査及び研究に関すること。

区 分	分 掌 事 務
配 水 課	1 漏水防止対策の計画、推進及び調整に関すること。 2 漏水の調査に関すること。 3 水道施設の図面の統括管理に関すること。 4 無線装置の設置及び統括管理に関すること。 5 道路、河川等の継続占用の許可申請に関すること。 6 水資源の開発調査及び取水計画に関すること。 7 水利権（水利使用の許可の更新申請を除く。）に関すること。 8 水道施設の長期的な整備計画に関すること。 9 水道施設の効率化の調査及び研究に関すること。 10 災害、事故等対策に関すること。 11 配水施設の運用計画、推進及び調整に関すること。 12 配水施設の統括管理に関すること。 13 拡張事業の計画及び施行に関すること。 14 配水施設の拡張工事に関すること。 15 配水管整備事業の計画に関すること。
工 務 課	1 所管たな卸資産の管理に関すること。 2 所管施設の借地契約に関すること。 3 水道メーターの取替え（検定の有効期限満了に伴う水道メーターの取替えを除く。）に関すること。 4 配水施設の拡張及び改良工事に関すること。 5 配水管整備事業の施行に関すること。 6 配水施設の維持管理に関すること。 7 所管区域の断水、給水制限及び応急給水に関すること。（ただし、所管区域については、管理者が別に定める。以下同じ。） 8 所管区域の給水装置の届出の処理（占用許可申請及び分岐立会いに限る。）及び工事検査に関すること。 9 指定給水装置工事事業者の指導及び監督に関すること。
浄 水 課	1 水利使用の許可の更新申請に関すること。 2 水源流域の保全に関すること。 3 水道水源保護審議会に関すること。 4 所管たな卸資産の管理に関すること。 5 所管施設の借地契約に関すること。 6 浄水施設の運用計画、推進及び調整に関すること。 7 浄水施設の統括管理に関すること。 8 浄水施設の拡張及び改良工事に関すること。 9 浄水施設の維持管理に関すること。 10 浄水場管理室に関すること。 11 水質管理センターに関すること。
南部工事事務所	1 情報公開コーナーに関すること。 2 所管たな卸資産の管理に関すること。 3 所管施設の借地契約に関すること。 4 水道メーターの取替え（検定の有効期限満了に伴う水道メーターの取替えを除く。）に関すること。 5 配水施設の拡張及び改良工事に関すること。 6 配水管整備事業の施行に関すること。 7 配水施設の維持管理に関すること。 8 所管区域の断水、給水制限及び応急給水に関すること。 9 所管区域の給水装置の届出の処理（占用許可申請及び分岐立会いに限る。）及び工事検査に関すること。 10 指定給水装置工事事業者の指導及び監督に関すること。

（総務課）

3 職員の給与に関する調

(単位：人／円)

区 分	事 務 職 員	技 術 職 員	技能労務職員	合 計
年間延職員数 A	612	1,330	0	1,942
給料総額 B	192,449,569	383,233,485	0	575,683,054
平均給料額 B／A	314,460	288,145	0	296,438
基本給総額 C	199,497,069	398,193,854	0	597,690,923
平均基本給額 C／A	325,976	299,394	0	307,771
手当総額 D	140,291,152	244,253,921	0	384,545,073
平均手当額 D／A	229,234	183,650	0	198,015
給与総額 C＋D＝E	339,788,221	642,447,775	0	982,235,996
平均給与額 E／A	555,210	483,043	0	505,786

※1 管理者を除く。

2 基本給総額は、本給、扶養手当及び調整手当を合計した額である。

(総務課)

4 年齢及び勤続年数別職員構成

(1) 年齢別職員構成 (平成27年3月31日現在)

(単位：人)

区 分	事 務 職 員	技 術 職 員	技能労務職員	計	
				人 員	構成比率 (%)
20歳未満	0	0	0	0	0.0
20歳以上 25歳未満	1	8	0	9	5.6
25 " 30 "	3	12	0	15	9.3
30 " 35 "	6	12	0	18	11.2
35 " 40 "	11	27	0	38	23.6
40 " 45 "	12	13	0	25	15.5
45 " 50 "	6	11	0	17	10.6
50 " 55 "	5	6	0	11	6.8
55 " 60歳以下	7	13	0	20	12.4
61歳以上	0	8	0	8	5.0
計	51	110	0	161	100.0
平 均 年 齢	42歳 9月	36歳 4月	—	41歳 10月	—

※ 管理者を除く。

(2) 勤続年数別職員構成 (平成27年3月31日現在)

(単位：人)

区 分	事 務 職 員	技 術 職 員	技能労務職員	計	
				人 員	構成比率 (%)
1年未満	1	8	0	9	5.6
1年以上 3年未満	1	13	0	14	8.7
3 " 5 "	1	8	0	9	5.6
5 " 10 "	3	4	0	7	4.3
10 " 15 "	8	24	0	32	19.9
15 " 20 "	12	18	0	30	18.6
20 " 25 "	12	12	0	24	14.9
25 " 30 "	2	7	0	9	5.6
30 " 35 "	6	4	0	10	6.2
35年以上	5	12	0	17	10.6
計	51	110	0	161	100.0
平均勤続年数	18年 4月	14年 5月	—	17年 9月	—

※1 管理者を除く。

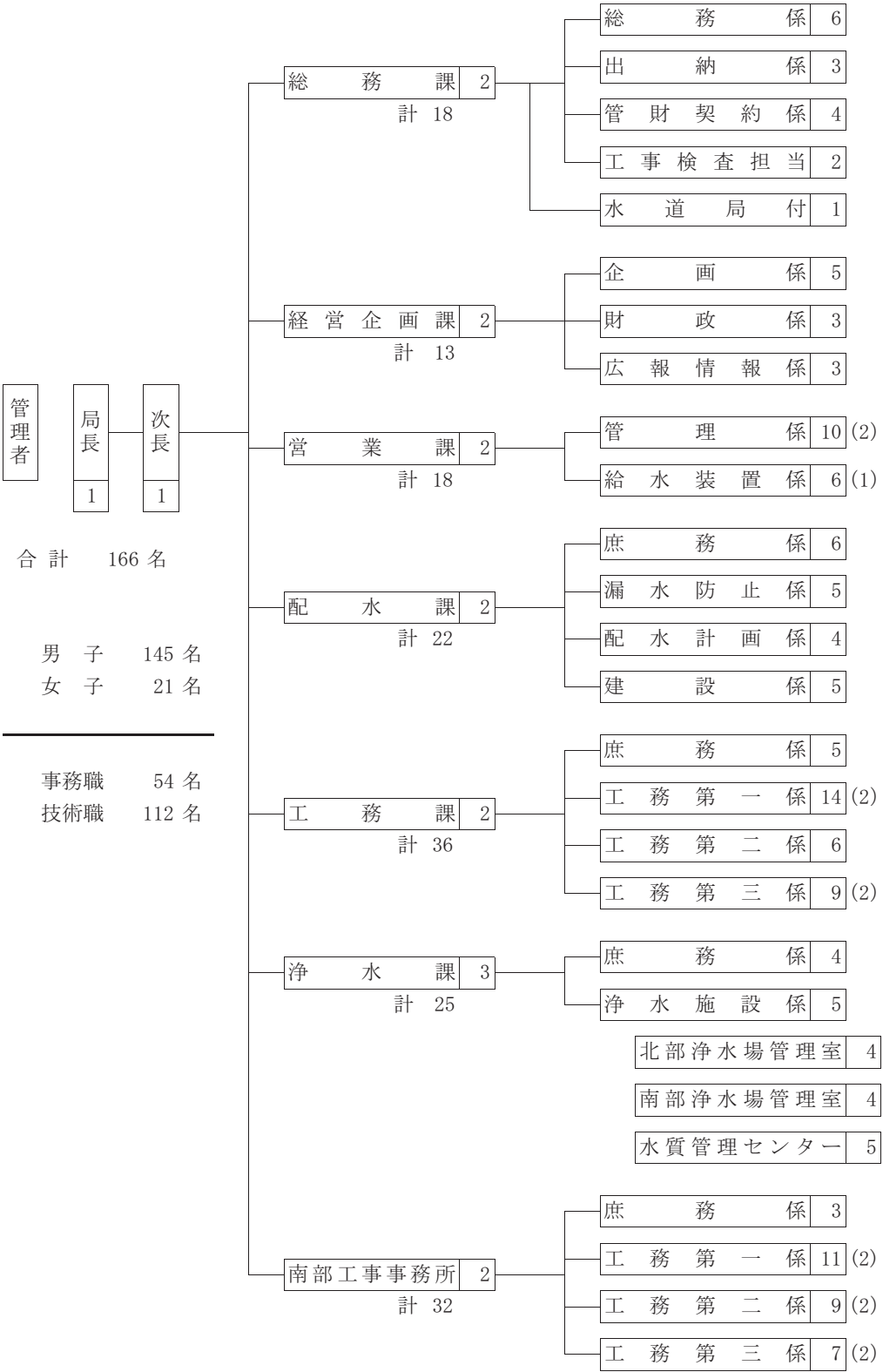
2 一般行政職の経験年数を含む。

(総務課)

＜参 考＞ 平成27年度機構及び職制

(1) 組 織 図 (平成27年 4 月 1 日現在)

本 庁 6 課18係 1 担当
出 先 1 工事事務所 4 係



※ 1 管理者は職員数には含まない。

2 職員数に嘱託職員 2 名は含まれない。

3 () 内は内数で再任用職員数。

(総務課)

(2) 職員配置表（平成27年4月1日現在）

区 分	局	技	次	総 合 調 整 担 当	参 事	事 務 職							技 術 職												合 計					
						課 所 主 幹	統 括 主 幹	主 任 補 佐	主 任 主 査	係 主 査	主 任 事	主 計	課 所 主 幹	統 括 主 幹	主 任 補 佐	課 長	専 門 工 事 検 査 員	浄 水 場 管 理 室 長	水 質 管 理 セ ン タ ー 所 長	主 任 技 査	係 主 任 技 査	工 事 事 務 所 次 長	浄 水 場 管 理 室 次 長	専 門 技 術 員 査		技 術 主 任	技 術 師	主 計		
局	1		1																									2		
総 務 課						1	1						2															2		
総 務 係									1		3	1	1	6														6		
出 納 係										1	2		3															3		
管財契約係									1		1	2	4															4		
工事検査担当																1					1					2	2			
水 道 局 付									1				1														1			
計						1	1		3	1	6	3	1	16				1				1				2	18			
経営企画課					(事) 1			1					1														2			
企 画 係									1		3		4									1				1	5			
財 政 係									1		2		3														3			
広報情報係									1		2		3														3			
計					1			1	3		7		11										1			1	13			
営 業 課					(事) 1			1					1														2			
管 理 係										1	2	4	3	10													10			
給水装置係											1		1					2			1	1	1			5	6			
計					1			1		1	3	4	3	12					2			1	1	1		5	18			
配 水 課					(再) 1										1											1	2			
庶 務 係									1		1	1	3									1	2			3	6			
漏水防止係																		1				2	1	1		5	5			
配水計画係																		1					1	2		4	4			
建 設 係																		1				2		2		5	5			
計					1				1		1	1	3		1				3				5	4	5	18	22			
工 務 課														1		1										2	2			
庶 務 係										2		2							1			2			3	5				
工務第一係																		1	1			7	4	1	14	14				
工務第二係																			1				1	2	2	6	6			
工務第三係																			1				3	3	2	9	9			
計										2		2	1		1			1	4				13	9	5	34	36			
浄 水 課														1		1	1									3	3			
庶 務 係									1		2	1	4													4	4			
浄水施設係																		2				3			5	5				
北部浄水場管理室																		2				1	1		4	4				
南部浄水場管理室																	1	1				2			4	4				
水質管理センター																		1				1	3		5	5				
計									1		2	1	4	1		1	1	1	5				7	4		21	25			
南部工事事務所														1		1										2	2			
庶 務 係									1		2		3													3	3			
工務第一係																		1				2	6	2	11	11				
工務第二係																		1				4	2	2	9	9				
工務第三係																			1			2	3	1	7	7				
計									1		2		3	1		1			2	1			8	11	5	29	32			
合 計	1		1		3	1	1		2	9	2	23	8	5	51	3	2	3	1	1	1	10	8		2	35	29	15	110	166

※1 事務次長は総合調整担当を兼ねる。

2 事務主任及び技術主任には、再任用職員及び再任用短時間勤務職員数を含む。

(総務課)

(3) 年齢別職員構成（平成27年4月1日現在）

（単位：人）

区 分	事 務 職 員	技 術 職 員	技能労務職員	計	
				人 員	構成比率(%)
20歳未満	1	0	0	1	0.6
20歳以上 25歳未満	2	10	0	12	7.2
25 " 30 "	3	11	0	14	8.4
30 " 35 "	7	12	0	19	11.5
35 " 40 "	10	28	0	38	22.9
40 " 45 "	14	11	0	25	15.1
45 " 50 "	6	12	0	18	10.8
50 " 55 "	3	5	0	8	4.8
55 " 60歳以下	7	15	0	22	13.3
61歳以上	1	8	0	9	5.4
計	54	112	0	166	100.0
平均年齢	42歳 4月	36歳 1月	—	41歳 6月	—

※ 管理者を除く。

（総務課）

(4) 勤続年数別職員構成（平成27年4月1日現在）

（単位：人）

区 分	事 務 職 員	技 術 職 員	技能労務職員	計	
				人 員	構成比率(%)
1年未満	2	7	0	9	5.4
1年以上 3年未満	1	13	0	14	8.4
3 " 5 "	2	13	0	15	9.1
5 " 10 "	4	2	0	6	3.6
10 " 15 "	9	22	0	31	18.7
15 " 20 "	11	19	0	30	18.1
20 " 25 "	16	13	0	29	17.5
25 " 30 "	1	6	0	7	4.2
30 " 35 "	3	5	0	8	4.8
35年以上	5	12	0	17	10.2
計	54	112	0	166	100.0
平均勤続年数	16年 9月	14年 1月	—	16年 5月	—

※1 管理者を除く。

2 一般行政職の経験年数を含む。

（総務課）

Ⅲ 本年度の主なる事務事業

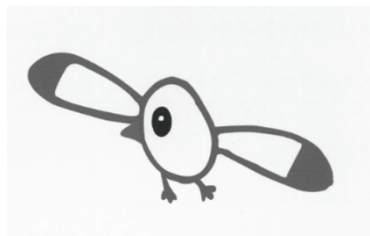
- 1 いわき市水道事業第三期拡張事業（P 33）
 - (1) 事業概要（P 33）
 - (2) 事業費及び財源（基幹浄水場連絡管整備事業）（P 33）
 - (3) 平成26年度事業内訳（P 34）
- 2 第五次配水管整備事業（P 35）
 - (1) 事業概要（P 35）
 - (2) 事業費及び財源（P 35）
 - (3) 平成26年度事業内訳（P 35）
- 3 いわき市水道事業経営審議会（P 36）
 - (1) 第14次いわき市水道事業経営審議会からの答申（P 36）
 - (2) 第15次いわき市水道事業経営審議会への諮問（P 39）
- 4 いわき市水道水源保護審議会（P 40）
 - (1) 第10次いわき市水道水源保護審議会からの答申（P 40）
 - (2) 第11次いわき市水道水源保護審議会への諮問（P 43）

市の鳥 かもめ（平成8年10月1日制定）



市制施行30周年を記念して制定されました。
かもめは身近な海鳥として、ひろく一般に知られています。
本市には約60kmにわたる美しい海岸線があり、市のイメージに最もふさわしい鳥です。

イメージキャラクター ミュウ



Ⅲ 本年度の主な事務事業

1 いわき市水道事業第三期拡張事業

(1) 事業概要

本事業は、基幹浄水場の増設、隣接簡易水道の上水道編入及び北部地区の新規需要への対応並びに災害時等の安定給水確保のために施設整備等を行うもので、平成4年度から平成20年度までの17か年を前期、中期、後期の三継続事業に分割して実施し、平成21年度からは基幹浄水場連絡管整備事業を実施している。

前期事業は、施行年度を平成4年度から平成8年度までの5か年とし、平浄水場増設工事等を実施し、事業費 137億 5,621万7千円で完了した。

中期事業は、施行年度を平成9年度から平成14年度までの6か年とし、北部地区の新規水需要への対応と小規模浄水施設のバックアップのための送・配水施設の整備を実施し、事業費 128億 2,052万3千円で完了した（平成14年度から平成15年度に繰越した事業費 2億 1,285万5千円を含む）。

後期事業は、施行年度を平成15年度から平成20年度までの6か年とし、主に基幹浄水場配水運用対策として平浄水場と上野原浄水場を連絡する水系幹線等を整備し、事業費67億 9,363万8千円で完了した（平成20年度から平成21年度に繰越した事業費 1億 441万1千円を含む）。

基幹浄水場連絡管整備事業は、平常時の効率的な配水運用を可能にするとともに、震災時や水質事故時等の非常時でも安定給水を確保することを目的として、既設水道施設の更新を兼ねながら基幹浄水場間で相互融通できる水系幹線等の整備を行うもので、26年度は10億 4,763万7千円の事業費で、平第2配水池及び平ポンプ場の新設関連工事を実施した。

(2) 事業費及び財源（基幹浄水場連絡管整備事業）

ア 事業費

（単位：千円）

区 分	実 績		
	平成21～25年度	平成26年度	合 計
配 水 施 設			
平第2配水池新設	815,628	414,150	1,229,778
平ポンプ場新設	448,007	532,850	980,857
水系幹線新設	1,757,712	0	1,757,712
消火栓施設	471	0	471
用地費	8,750	0	8,750
測量調査費	213,467	63,250	276,717
補償費	17,138	0	17,138
負担金	366	174	540
事務費	197,383	37,213	234,596
合 計	3,458,922	1,047,637	4,506,559

※ 平成21年度には後期事業の繰越分（平成20年度からの繰越額 104,411千円）を含まない。

イ 財源

(単位：千円)

区 分	平成21～25年度	平成26年度	合 計
企 業 債	1,689,100	315,900	2,005,000
国 庫 補 助 金	0	0	0
自 己 資 金	1,128,649	221,613	1,350,262
工 事 負 担 金	0	0	0
他 会 計 負 担 金	471	0	471
他 会 計 出 資 金	640,702	510,124	1,150,826
合 計	3,458,922	1,047,637	4,506,559

※ 平成21年度の企業債は後期事業の繰越分（平成20年度からの繰越額70,400千円）を含まない。

(3) 平成26年度事業内訳

(単位：千円)

区 分	事 業 費	施 行 内 容
1 配水施設		配水施設
平第2配水池新設	414,150	平第2配水池新設工事（土木）外1件
平ポンプ場新設	532,850	平ポンプ場新設工事（土木・建築）外2件
水系幹線新設	0	
2 消火栓施設	0	
3 用地費	0	
4 測量調査費	63,250	鹿島常磐水系幹線測量調査設計 外2件
5 補償費	0	
6 負担金	174	研修負担金
7 事務費	37,213	
合 計	1,047,637	

(配水課)

2 第五次配水管整備事業

(1) 事業概要

本事業は、漏水や赤水発生未然防止、および管網の再構築による配水運用の強化を図ることを目的として、大正中期から昭和40年代にかけ布設された鑄鉄管及びダクトイル鑄鉄管等の布設替えを行うもので、平成23年度から実施しているものである。

平成26年度は5億 2,307万の事業費で、常磐関船町志座配水管改良工事外11件を実施した。

(2) 事業費及び財源

ア 事業費

区 分	実 績		
	平成23～25年度	平成26年度	合 計
配水管布設替延長（m）	3,554	2,356	5,910
事業費（千円）	1,166,315	523,079	1,689,394

イ 財源

（単位：千円）

区 分	平成23～25年度	平成26年度	合 計
企業債	741,900	191,100	933,000
国庫補助金	0	0	0
自己資金	414,506	323,630	738,136
他会計負担金	9,909	8,349	18,258
合 計	1,166,315	523,079	1,689,394

※ 平成25年度企業債（445,100千円）は平配水池老朽管改良工事を含む。

(3) 平成26年度事業内訳

（単位：千円）

区 分	事業費	施 行 内 容
1 配水施設	337,522	配水管布設替 常磐関船町志座配水管改良工事外11路線 φ 100mm～φ 400mm L = 2,356m
2 消火栓施設	8,349	14基
3 用地費	0	
4 測量調査費	35,468	窪田通配水管改良測量設計委託外4件
5 補償費	0	
6 負担金	94,979	常磐線湯本・内郷間202k895m送配水管新設工事負担金
7 事務費	46,761	
合 計	523,079	

（配水課）

3 いわき市水道事業経営審議会

(1) 第14次いわき市水道事業経営審議会からの答申

いわき市水道事業経営審議会は、いわき市水道事業の円滑な経営を図るため、市長の諮問に応じ、水道事業の経営に関し必要な事項を調査審議する機関である。平成12年4月にいわき市水道事業経営審議会条例の改正を行い、委員の任期を2年とし、常設の機関とした。

第14次水道事業経営審議会は、市長から「今後の水道事業経営について」として諮問を受け、前年度に引き続き、中期経営計画の計画期間の改定と新たな基本計画のあり方の2点について、11回にわたる慎重かつ精力的な審議がなされ、平成26年10月20日に同審議会から答申をいただいた。

答申の要旨は次のとおりである。

ア 中期経営計画の計画期間の改定（平成28年度までの経営）

現行の中期経営計画の計画期間は、平成26年度までとなっているが、東日本大震災の影響により繰り延べられている一部事業の着実な実施を図る必要があるほか、震災復興関連事業の継続実施が予定されていること、平成28年度までの期間内の財政収支見通しにおいて、各事業を着実に実施するための資金が確保され、現行の水道料金体系を維持したままでの事業経営が可能な見込みであることなどから、現行の中期経営計画の計画期間を上位計画である基本計画（平成19～28年度）の計画終期にあわせて平成28年度まで2年間延長する改定を妥当と判断する。

イ 新たな基本計画のあり方（平成29年度以降の経営）

平成29年度を計画期間の初年度とする新たな基本計画のあり方に関して審議を行い、今後次のとおり水道施設の再構築等の取組を進めるべきである。

(ア) 水道施設の再構築

給水量の減少による施設稼働率の低下と事業効率の悪化に対処し、また、効率的な施設の更新を図るためには、水道施設全体の見直しをしていく必要がある。

見直しにおいては、災害時に必要となる一定程度の予備能力を考慮した上で、施設能力の最適化の検討を進め、安定給水とあわせて余剰の施設を削減する水道施設の再構築（浄水場、配水池、ポンプ場の廃止等）を進めていくべきである。

(イ) 水道施設の更新

老朽化した施設の更新需要の増大に対処するには、将来を見据えた施設更新の考え方を明確にする必要があり、そのためには施設を実際に使用できる年数を見極めた上で、重要度・優先度を考慮した更新基準を設定し、更新事業を行っていくべきである。

(ウ) 水道施設更新等の事業費と建設投資可能額

現行の水道料金体系を維持した上で企業債の発行を現行水準に保つという条件のもとで投資可能額を試算したところ、このままでは将来、投資必要額を確保できなくなる状況に至る。このため、長期的視点での施設のダウンサイジングや最適な更新による事業費圧縮を図るほか、企業債の適正管理を踏まえた資金計画を立てるなど安定経営に向けた種々の取組を進めていくべきである。

○ 第14次いわき市水道事業経営審議会審議日程及び内容

開催年月日	開催場所	審議時間	主 な 審 議 内 容
平成24年11月20日 (第1回)	水道局 第1会議室	14:30 ～ 16:10	・委嘱状交付 ・諮問 ・審議会設置の経緯 ・審議会の日程
平成25年1月22日 (プレステイミーツィンク)	水道局 第1会議室	15:00 ～ 17:00	・水道事業の概要
平成25年3月19日 (プレステイミーツィンク)	水道局 第1会議室	15:00 ～ 17:00	・水道財政のしくみ
平成25年5月14日 (第2回)	現 地	13:00 ～ 17:00	・水道施設視察 (平浄水場、水質管理センター、夏井川幹線管路 トンネル 外)
平成25年7月25日 (第3回)	水道局 第1会議室	15:00 ～ 17:15	・水道事業経営プラン (基本計画、中期経営計画) ・国の新水道ビジョン
平成25年9月26日 (第4回)	水道局 第1会議室	15:00 ～ 17:05	・給水人口、給水量、給水収益の将来見通し
平成25年12月11日 (第5回)	労働福祉会館 大会議室2	15:00 ～ 17:00	・水道施設の更新需要
平成26年1月30日 (第6回)	水道局 第1会議室	15:00 ～ 17:00	・水道施設の更新需要への対応の考え方
平成26年3月20日 (第7回)	水道局 第1会議室	15:00 ～ 17:10	・水道施設の更新需要への対応 ・建設投資可能額の試算
平成26年5月22日 (第8回)	水道局 第1会議室	15:00 ～ 16:55	・基幹浄水場連絡管整備事業 ・水道施設更新等の事業費
平成26年7月9日 (第9回)	水道局 第1会議室	15:00 ～ 17:15	・中期経営計画の改定 ・今後の財政収支見通し
平成26年8月5日 (第10回)	水道局 第1会議室	15:00 ～ 17:00	・これまでの審議会意見等の整理
平成26年8月28日 (起草委員会)	水道局 第1会議室	15:00 ～ 17:00	・答申案の作成
平成26年9月18日 (第11回)	水道局 第1会議室	15:00 ～ 16:30	・答申案の審議
平成26年10月20日 (答申)	秘書課 接 室	11:00 ～ 11:20	・答申

○ 第14次いわき市水道事業経営審議会委員

(五十音順・敬称略)

役 職	氏 名	所 属 等
会 長	大 川 信 行	東日本国際大学 名誉教授
副 会 長	初 瀬 富士美	生涯学習コーディネーター
委 員	石 山 伯 夫	(株)マルト 管理本部副本部長
〃	海 野 守 江	いわき市地域婦人会連絡協議会 方部長
〃	佐 藤 和 良	連合福島いわき地区連合会 副議長
〃	佐 藤 弓 子	いわき商工会議所女性会 会長
〃	高 橋 孝 光	いわき地区商工会連絡協議会 理事
〃	松 浦 晋 也	小名浜製錬(株)小名浜製錬所 副所長
〃	水 庭 誠	(社)いわき青年会議所 副理事長
〃	緑 川 美彌子	いわき市消費者団体連絡協議会 理事
〃	村 田 和 子	いわき明星大学 薬学部 教授
〃	村 田 裕 之	公認会計士
〃	矢 作 すみ枝	塾講師
〃	山 田 肇	公募
〃	吉 田 恭 子	公募

(委員の任期 平成24年11月 1 日～平成26年10月31日)

(2) 第15次いわき市水道事業経営審議会への諮問

前委員の任期満了に伴い、平成26年11月20日に市長から新たな15名の委員への委嘱と次の諮問がなされた。

○ 諮問について

今後の水道事業経営について

- ・ 新たな基本計画について
- ・ 次期中期経営計画について
- ・ その他（上記に付随して必要となる事項）

○ 第15次いわき市水道事業経営審議会委員

（会長 大川信行 副会長 初瀬富士美）

区 分	氏 名	所 属 等	備 考
学識経験を有する者 3名	大 川 信 行	東日本国際大学 名誉教授	継 続
	村 田 和 子	いわき明星大学 薬学部薬学科 教授	継 続
	村 田 裕 之	公認会計士	継 続
水道使用者 10名	石 山 伯 夫	株式会社マルト 管理本部副本部長	継 続
	井 上 広 信	連合福島いわき地区連合会 事務局次長	
	岩 崎 楨 子	いわき市消費者団体連絡協議会 会員 （木曜生活の会 副会長）	
	佐 藤 弓 子	いわき商工会議所女性会 会長	継 続
	高 橋 孝 光	いわき地区商工会連絡協議会 理事	継 続
	長谷川 純一郎	公益社団法人いわき青年会議所 副理事長	
	初 瀬 富士美	生涯学習コーディネーター	継 続
	古 川 広 子	いわき市地域婦人会連絡協議会 方部長	
	松 浦 晋 也	小名浜製錬株式会社小名浜製錬所 副所長	継 続
	矢 作 すみ枝	塾講師	継 続
市長が必要と認める者 2名	山 田 肇	公募	継 続
	吉 田 恭 子	公募	継 続

（任期 平成26年11月20日から平成28年11月19日まで）

（敬称略）

（経営企画課）

4 いわき市水道水源保護審議会

(1) 第10次いわき市水道水源保護審議会からの答申

いわき市水道水源保護審議会は、いわき市の水道に係る水質の汚濁を防止し清浄な水を確保するため、市長の諮問に応じ、水道水源の保護に関する重要な事項について調査し審議する機関である。平成4年5月に設置し、平成20年8月から常設の機関とした。

第10次水道水源保護審議会は、前年度に引き続き、諮問事項である「水道水源保護地域に関することについて」及び「排水基準に関することについて」など水道水源の保護に関することについて、4回にわたり慎重な審議がなされ、平成26年7月7日に同審議会から答申をいただいた。

答申の要旨は次のとおりである。

ア 水道水源保護地域に関することについて

現在、保護地域の見直しに該当する案件はないことから、引き続き現状の指定区域とすること。

イ 排水基準に関することについて

国の基準に変更がないことから、引き続き現行の排水基準とすること。

ウ そのほか水道水源の保護に関する重要な事項について

水源河川上流域に位置する市町村と水質汚濁防止に関して連携強化を図るなど、現行の各種水道水源保全事業が効果的に機能していると判断されるため、引き続き現行事業を継続すること。

○ 第10次いわき市水道水源保護審議会審議日程及び内容

開催年月日	開催場所	審議時間	審 議 内 容
平成24年 8 月 30 日 (第 1 回)	水 道 局 第 1 会 議 室	10:00 ～ 11:30	・ 委嘱状交付 ・ 諮問 ・ 保護審議会概要説明
平成24年11月15日 (第 2 回)	水 道 局 第 1 会 議 室 平 浄 水 場 室	9:00 ～ 15:30	・ 小野町廃棄物最終処分場の視察 ・ 小川江筋関場取水口視察 ・ 平浄水場及び水質管理センター視察
平成25年 8 月 29 日 (第 3 回)	水 道 局 第 1 会 議 室	9:30 ～ 15:15	・ 小野町一般廃棄物最終処分場の浸出水濃度の変遷 ・ 農林業系副産物等処理実証事業の進捗状況 ・ 農薬類の分類見直し ・ 四時ダム・山玉浄水場視察
平成26年 3 月 13 日 (第 4 回)	水 道 局 第 1 会 議 室	10:00 ～ 15:15	・ 水道水源保全事業の現況 ・ 答申書案の審議 ・ 大滝江筋用水路整備工事（トンネル）現場視察
平成26年 7 月 7 日 (答申)	秘 書 課 応 接 室	16:00 ～ 16:15	・ 答申

○ 第10次いわき市水道水源保護審議会委員

(委員氏名は五十音順)

役 職	氏 名	職 業 等
会 長	原 田 正 光	福島工業高等専門学校建設環境工学科教授
副 会 長	和 田 佳代子	環境にやさしいくらしかたをすすめる会会長
委 員	赤 司 秀 明	東日本国際大学福祉環境学部教授
〃	大井川 和 弘	鮫川堰土地改良区課長
〃	上遠野 伯 正	いわき市環境整備事業協同組合専務理事
〃	坂 本 勉	公募
〃	鈴 木 陽 子	NPO法人いわきの森に親しむ会正会員
〃	高 荒 智 子	福島工業高等専門学校建設環境工学科助教
〃	前 澤 由 美	公募
〃	安 室 正 彦	関東森林管理局磐城森林管理署署長
〃	矢 吹 英 信	磐城小川江筋土地改良区事務局長
〃	吉 田 一 雄	株式会社クレハ分析センター

(任期 平成24年8月1日から平成26年7月31日まで)

(2) 第11次いわき市水道水源保護審議会への諮問

前委員の任期満了に伴い、平成26年8月25日に市長から新たな12名の委員への委嘱と次の諮問がなされた。

○ 諮問について

水道水源の保護に関することについて

- ・ 水道水源保護地域に関することについて
- ・ 排水基準に関することについて
- ・ そのほか水道水源の保護に関する重要な事項について

○ 第11次水道水源保護審議会委員

(会長 原田正光 副会長 和田佳代子)

区 分	氏 名	所 属 等	備 考
知識経験を有する者 4名	原 田 正 光	福島工業高等専門学校建設環境工学科教授	継 続
	高 荒 智 子	福島工業高等専門学校建設環境工学科准教授	継 続
	吉 田 一 雄	(株)クレハ分析センター管理本部長補佐	継 続
	佐々木 秀 明	いわき明星大学科学技術学部准教授	
関係行政機関の職員 1名	中 澤 文 彦	関東森林管理局磐城森林管理署署長	継 続
その他市長が必要と 認める者 7名	鈴 木 陽 子	NPO法人いわきの森に親しむ会正会員	継 続
	和 田 佳代子	いわき地域環境科学会副会長	継 続
	大 森 馨	いわき市環境整備事業協同組合専務理事	継 続
	大井川 和 弘	鮫川堰土地改良区事務局長	継 続
	平 子 作 磨	磐城林業協同組合理事長	
	金 田 秀 子	公募	
	舟 橋 勲	公募	

(任期 平成26年8月1日から平成28年7月31日まで)

(敬称略)

(浄水課)

IV 施 設

- 1 取水施設（P47）
 - 2 上水道施設（P48）
 - （1）浄水施設（P48）
 - （2）配水池（P52）
 - （3）ポンプ場（P60）
 - 3 簡易水道施設（P68）
 - （1）浄水施設（P69）
 - （2）配水池（P72）
 - （3）ポンプ場（P72）
 - 4 災害時応急給水施設（P74）
 - （1）非常用地下貯水槽設置箇所（P74）
 - （2）災害時用応急器材（P75）
 - 5 配水管布設延長（P76）
 - 6 口径別管種別管路布設延長（P78）
- 〈参考〉 いわき市水道水源保護地域（P82）

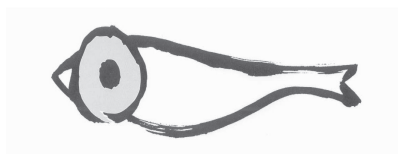
市の魚 めひかり（平成13年10月1日制定）



標準和名「アオメエソ」

市制施行35周年を記念し、本市の水産物のイメージアップと消費拡大を図るために制定されました。
標準和名は「アオメエソ」といい、目が非常に大きく青緑色に光ることから、通称「目光＝めひかり」と呼ばれています。

イメージキャラクター メピカリ



IV 施 設

1 取水施設

区分	施 設 名	河川名	原水の種 別	水 利 権			取 水 地 点	施設能力 (m ³ /日)
				水 量 (m ³ /日)	許可年月日	有効年月日		
平	平 淨 水 場	夏井川	表流水	36,028	平20. 8. 12	平29. 3. 31	小川町上平字光平 9	62,340
		〃	〃	29,376	平20. 8. 12	平29. 3. 31	平下平窪中島町 9 の 1	
	上 野 原 淨 水 場	好間川	〃	36,239	平20. 8. 12	平29. 3. 31	好間町上好間字東唐松 2	35,900
	大 利 ポ ン プ 場 (廃止 平27. 1 認可)	—	地下水	130			好間町大利字戸作田41の 3	
	計			101,773				98,240
小名浜	泉 淨 水 場	鮫 川	表流水	30,240	平25. 5. 14	平31. 3. 31	遠野町滝字椿坊113の 1	30,000
	計			30,240				30,000
勿 来	山 玉 淨 水 場	四時川	表流水	47,865	平25. 5. 14	平31. 3. 31	山玉町竹棚83	45,000
		〃	ダム	15,033	平25. 5. 14	平31. 3. 31	山玉町竹棚83	
	法田第 1 ポンプ場	—	地下水	10,240			山田町西川原134の 5	10,240
	法田第 2 ポンプ場	—	〃	20,000			山田町西川原134の 5	20,000
	計			93,138				75,240
四 倉	薬王寺ポンプ場 (廃止 平27. 1 認可)	—	地下水	600			四倉町薬王寺字上川原17の 1	
	計			600				0
久之浜	久之浜淨水場 (廃止 平27. 1 認可)	大久川	表流水	2,500	平20. 9. 8	平29. 3. 31	久之浜町久之浜字呑内42	
	計			2,500				0
小 川	小 川 淨 水 場 (廃止 平27. 1 認可)	—	地下水	1,500			小川町上小川字下戸門55	
	計			1,500				0
合 計				229,751				203,480

※ 1 夏井川の水利権水量29,376m³には、小玉ダム放流の15,000m³が含まれる。

2 四時川の表流水及びダムの水利権水量は期別許可であり、上記値は最大量である。

3 地下水には、水利権はない。

(浄水課)

2 上水道施設

(1) 浄水施設

ア 平浄水場

所在地：いわき市平下平窪字寺前53

用地面積：37,294m²

施設能力：62,340m³/日

取水施設	(1) 水源 (2) 取水量 (3) 取水方法	夏井川表流水 36,028m ³ /日 29,376m ³ /日 取水堰（自然流下、ポンプ取水）
導水施設	(1) 導水路 (2) 導水管 (3) 導水ポンプ	小川江筋系 開きよ 5.22×4.50m（共用）L=8,072m 下平窪取水場系 開きよ 10.21×3.85×1.60m L=33m ボックスカルバート 1.40×1.50 2連 L=44m 下平窪取水場系 φ600mm L=1,289m 下平窪取水場系 ポンプ圧送
浄水施設	(1) 沈でん池 (2) ろ過池	高速凝集沈でん池 4池 急速ろ過池 32池
送水施設	(1) 送水方法 (2) 送水管	ポンプ圧送 φ700mm
排水処理施設	(1) 排水池 (2) 排泥池 (3) 濃縮槽 (4) 脱水ケーキホッパー (5) 脱水施設	容量 350m ³ 1池 515m ³ 1池 " 28m ³ 1池 32m ³ 1池 " 1,000m ³ 2槽 " 27m ³ 1槽 無薬注加圧脱水機（固形物 5,400kg/日） 天日乾燥（1号床 590m ² 、2号床 590m ² 、 3号床 590m ² 、4号床 1,150m ² 、 5号床 1,000m ² ）

イ 上野原浄水場

所在地：いわき市好間町上好間字上野原73の2

用地面積：23,031m²

施設能力：35,900m³/日

取水施設	(1) 水源 (2) 取水量 (3) 取水方法	好間川表流水 36,239m ³ /日 取水堰（自然流下）
導水施設	(1) 導水路 (2) ずい道 (3) 導水管 (4) 保安用水池	開きよ 2.00×2.00×0.80m（共用）L=638.7m ホロ形トンネル 1.80×1.80m（共用）L=138.7m φ500mm L=4,402m φ400mm L=2,340m（休止管含む） φ100mm L=1,110m 容量 5,000m ³ 2池
浄水施設	(1) 沈でん池 (2) ろ過池	高速凝集沈でん池 4池 急速ろ過池 12池
送水施設	(1) 送水方法 (2) 送水管	ポンプ圧送、自然流下 φ400mm L=1,571m
排水処理施設	(1) 排水池 (2) 脱水施設	容量 400m ³ 1池 天日乾燥（1号床 420m ² 、2号床 720m ² 、 3号床 720m ² ）

ウ 大利ポンプ場（廃止 平27. 1 認可）

所在地：いわき市好間町大利字戸作田41の3

用地面積：878m²

施設能力：130m³/日

取水施設	(1) 水源 (2) 取水量 (3) 取水方法	地下水 130m ³ /日 浅井戸
送水施設	(1) 送水方法 (2) 送水管	ポンプ圧送 φ150～100mm L=1,180m

エ 泉浄水場

所在地：いわき市泉町六丁目10の16

用地面積：10,599m²

施設能力：30,000m³/日

取水施設	(1) 水源 (2) 取水量 (3) 取水方法	鮫川表流水 30,240m ³ /日 取水堰（ポンプ取水）
導水施設	(1) 導水路 (2) ずい道 (3) 導水管	開きょ 1.98×1.65×1.32m（共用） L=10,848m ホロ形トンネル 1.80×1.80m L=3,012m φ600～300mm L=4,470m
浄水施設	(1) 沈でん池 (2) ろ過池	高速凝集沈でん池 4池 急速ろ過池 12池
送水施設	(1) 送水方法 (2) 送水管	ポンプ圧送 φ400mm L=4,198m
排水処理施設	(1) 排水池 (2) 排泥池 (3) 濃縮槽 (4) 脱水ケーキホッパー (5) 脱水施設	容量 378m ³ 2池 " 300m ³ 1池 " 452m ³ 1槽 " 43m ³ 1槽 無薬注加圧脱水機（固形物 1,031kg/日）

オ 山玉浄水場

所在地：いわき市山玉町脇川25

用地面積：15,755m²

施設能力：45,000m³/日

取水施設	(1) 水源 (2) 取水量 (3) 取水方法	四時川表流水、四時ダム 47,865m ³ /日 15,033m ³ /日 取水堰（自然流下）
導水施設	(1) 導水路 (2) 導水管	開きょ 3.00×1.80×1.20m（共用） L=290.6m φ1,000mm L=275m
浄水施設	(1) 沈でん池 (2) ろ過池	横流式傾斜板沈でん池 2池 急速ろ過池 6池
送水施設	(1) 送水方法 (2) 送水管	ポンプ圧送 φ800～300mm L=915m
排水処理施設	(1) 排水池 (2) 排泥池 (3) 濃縮槽 (4) 脱水施設	容量 317m ³ 1池 " 100m ³ 1池 " 1,000m ³ 1槽 天日乾燥（1号床 550m ² 、2号床 450m ² 3号床 440m ² 、4号床 500m ² ）

カ 法田ポンプ場

所在地：いわき市山田町西川原134の5

用地面積：6,591m²

(ア) 法田第1ポンプ場

施設能力：10,240m³/日

取水施設	(1) 水源 (2) 取水量 (3) 取水方法	地下水 10,240m ³ /日 浅井戸
送水施設	(1) 送水方法 (2) 送水管	ポンプ圧送 φ350mm L=4,208m

(イ) 法田第2ポンプ場

施設能力：20,000m³/日

取水施設	(1) 水源 (2) 取水量 (3) 取水方法	地下水 20,000m ³ /日 浅井戸
送水施設	(1) 送水方法 (2) 送水管	ポンプ圧送 φ500mm L=2,300m

キ 薬王寺ポンプ場（廃止 平27.1認可）

所在地：いわき市四倉町薬王寺字上川原16の4

用地面積：812m²

施設能力：600m³/日

取水施設	(1) 水源 (2) 取水量 (3) 取水方法	地下水 600m ³ /日 浅井戸
送水施設	(1) 送水方法 (2) 送水管	ポンプ圧送 φ100mm L=150m

ク 久之浜浄水場（廃止 平27.1認可）

所在地：いわき市久之浜町久之浜字中川原22

用地面積：7,304m²

施設能力：2,500m³/日

取水施設	(1) 水源 (2) 取水量 (3) 取水方法	大久川表流水 2,500m ³ /日 取水堰（ポンプ取水）
導水施設	(1) 導水管	φ150mm L=290m
浄水施設	(1) 沈でん池 (2) ろ過池	高速凝集沈でん池 2池 緩速ろ過池 4池
送水施設	(1) 送水方法 (2) 送水管	ポンプ圧送 久之浜水系 φ400～200mm L=2,700m 末続水系 φ150mm L=2,430m

ケ 小川浄水場（廃止 平27. 1 認可）
所 在 地：いわき市小川町上小川字下広門45
用地面積：3,831㎡
施設能力：1,500㎥／日

取 水 施 設	(1) 水源	地下水	
	(2) 取水量	1,500㎥／日	
	(3) 取水方法	浅井戸	
送 水 施 設	(1) 送水方法	ポンプ圧送	
	(2) 送水管	φ 300～200mm	L = 1,198.25m

(浄水課)

(2) 配水池

区分	水系別	名 称	位 置	構 造	規 模
平 地 区	平 水 系	平配水池	平鎌田字江ノ上142の2	P C	φ 33.0×8.8
		鎌田山調整池	平鯨岡字中根46の2	P C	φ 13.0×3.15
		鎌田山1号配水池	平鎌田字石名坂79	R C	[14.4×17.5－7.75]×4.5
		鎌田山2号配水池	〃	R C	[14.4×17.5－7.75]×4.5
		鎌田山3号配水池	〃	R C	[15.0×72.4－90]×3.3
		瀬沢配水池	自由ヶ丘43の22	P C	φ 22.0×5.8
		南白土配水池	平南白土字竹ノ下37の2	P C	φ 20.0×7.3
		北神谷配水池	平北神谷字袖作106の2	R C	4.0×5.0×2.9
		平窪調整池	平上平窪字小倉42の6	R C	6.0×5.0×3.2
		上平窪調整池	平上平窪字五反田107の6	R C	5.0×10.0×4.7
		フラーセンター配水池	平四ツ波字石森221	F R P	4.0×4.0×1.95
		石森配水池	石森二丁目20の13	R C	19.0×4.5×3.45
		上片寄配水池	平上片寄字後藤桐105の2	F R P	5.0×16.0×3.0
		平成配水池	明治団地37の2	R C	6.0×15.0×5.2
		小 計	12箇所 14基		
	上 野 原 水 系	上野原1号配水池	好間町上好間字上野原73の2	P C	φ 30.0×3.3
		上野原2号配水池	〃	P C	φ 35.5×5.36
		八幡小路1号配水池	平字八幡小路22の1	R C	14.2×10.5×3.9
		八幡小路2号配水池	〃	R C	16.7×25.0×4.3
		椎木平1号配水池	好間町北好間字椎木平1の13	R C	6.5×6.0×3.25
		椎木平2号配水池	〃	R C	6.5×10.0×3.25
		下ヶ屋敷調整池	好間町北好間字下ヶ屋敷1の146	R C	5.0×4.0×2.8
		菊竹調整池	好間工業団地343の3	R C	4.0×5.0×2.9
		大利1号調整池	好間町大利字道内108の2	R C	4.5×4.5×3.1
		大利2号調整池	〃	R C	3.9×7.0×3.1
		小 計	6箇所 10基		
	平・上野原水系	好間1号配水池	好間工業団地29の2	R C	20.0×8.4×3.5
		好間2号配水池	〃	S U S	27.0×16.0×3.5
		好間工業団地1号減圧井	好間工業団地27の9	R C	4.0×4.0×3.7
		好間工業団地2号減圧井	好間工業団地15の17	F R P	2.1×2.1×1.5
		小川配水池	小川町塩田字南161の18	P C内 二槽式	φ 22.1[φ 15.3]×6.2
		下ヶ道配水池	小川町高萩字下ヶ道1の43	R C	3.46×5.96×3.06
		福岡配水池	小川町福岡字山根80の5	S U S	4.2×4.1×3.5
		小 計	6箇所 7基		
	第山二玉・泉水系田	中央台低区配水池	中央台鹿島二丁目9の1	P C内 二槽式	φ 26.5 [φ 18.4]×5.7
		中央台高区配水池	〃	P C内 二槽式	φ 21.205[φ 14.3]×5.6
		小 計	1箇所 2基		
	計		25箇所 33基		

※ 構造において「R C」は鉄筋コンクリート製、「P C」はプレストレスト鉄筋コンクリート製、「S U S」はステンレス製、

有効水深 (m)	池 数	HWL (標高) (m)	LWL (標高) (m)	有 効 容 量 (m ³)	設置 年度	備 考
7.10	1	53.60	46.50	6,072.00	昭49	平浄水場から送水
2.60	1	53.60	51.00	345.00	昭49	平配水池から流入
2.00	1	38.39	36.39	488.00	昭36	休止
2.00	1	38.39	36.39	488.00	昭36	〃
2.00	2	38.39	36.39	1,992.00	昭36	〃
4.80	1	83.50	78.70	1,824.00	昭52	諏訪下ポンプ場、上矢田電動弁から送水
6.50	1	71.00	64.50	2,042.00	昭44	南白土ポンプ場から送水
2.75	1	56.44	53.69	55.00	昭44	北神谷ポンプ場から送水
2.55	1	73.19	70.64	76.00	昭50	平窪第1ポンプ場から送水
4.25	2	72.50	68.25	425.00	昭60	平窪第2ポンプ場から送水
1.95	1	189.39	187.44	31.20	平10	フラワーセンター第2ポンプ場から送水
3.00	2	91.15	88.15	513.00	昭60	石森ポンプ場から送水
2.00	2	117.00	115.00	160.00	平 8	上片寄ポンプ場から送水
4.80	2	83.05	78.25	900.00	平 9	諏訪下ポンプ場、上矢田電動弁から送水
	19			15,411.20		
3.00	1	60.71	57.71	2,120.00	昭45	上野原浄水場（場内）から送水
5.06	1	60.71	55.65	5,008.00	昭56	〃
2.20	3	44.85	42.65	984.00	大 7	休止
3.10	1	46.95	43.85	1,294.00	昭47	〃
2.70	1	93.70	91.00	105.00	昭50	北好間ポンプ場から送水
2.70	1	93.70	91.00	175.00	昭50	〃
2.45	1	149.80	147.35	49.00	昭50	椎木平第2ポンプ場の電動弁から送水
2.50	1	88.90	86.40	50.00	昭50	独古内ポンプ場から送水
2.30	2	197.25	194.95	93.00	昭49	椎木平第2ポンプ場から送水
2.30	1	197.25	194.95	62.00	昭49	〃
	13			9,940.00		
3.05	2	130.35	127.30	1,008.00	昭58	好間工業団地ポンプ場、好間ポンプ場から送水
3.05	1	130.65	127.60	1,300.00	平14	〃
2.70	2	101.29	98.59	86.00	昭59	好間1号配水池から流入
1.10	1	64.70	63.60	5.00	昭61	好間工業団地1号減圧井から流入
5.50	2	113.00	107.50	2,000.00	平10	前川原電動弁から流入
2.46	2	152.91	150.45	100.00	平13	手ノ倉ポンプ場から送水
2.90	2	133.65	130.75	95.00	平17	福岡ポンプ場から送水
	12			4,594.00		
5.70	2	99.00	93.30	3,000.00	昭63	中央台ポンプ場から送水
5.60	2	111.10	105.50	1,800.00	平 6	〃
	4			4,800.00		
	48			34,745.20		

「FRP」はガラス繊維強化プラスチック製を表す。

区分	水系別	名 称	位 置	構 造	規 模
小 名 浜 地 区	・山 玉 泉・ 法 水 田 第 二 系	小名浜 1 号配水池	小名浜南富岡字小野作33の 1	P C	φ 25.0×8.1
		小名浜 2 号配水池	〃	P C	φ 38.0×8.1
		鹿島台配水池	鹿島町米田字柿作41の 3	R C	5.5×4.0×4.0
		大沢配水池	小名浜上神白字東大沢 1 の132	P C内 二槽式	φ 23.1 [φ 16.0]×5.0
		小 計	3 箇所 4 基		
	山 玉 ・ 法 田 第 二 水 系	大剣配水池	泉町下川字大剣 1 の79	P C	φ 26.0×8.6
		神白配水池	小名浜下神白字三崎115の 4	P C	φ 21.0×9.7
		釜戸調整池	渡辺町上釜戸字青谷187の 4	R C	5.0×5.0×3.5
		洋向台配水池	永崎字松母衣123の20	P C	φ 12.0×4.9
		湘南台配水池	湘南台二丁目 1 の37	R C	10.0×8.0×3.7
		泉ヶ丘（高区）配水池	泉ヶ丘一丁目45の23	R C	13.7×5.0×3.5
		泉ヶ丘（低区）配水池	〃	R C	16.4×8.0×3.55
		中部工業団地配水池	中部工業団地24	R C	4.4×4.4×3.5
		小 計	7 箇所 8 基		
	泉 水 系	玉川配水池	小名浜玉川町北21	R C	6.5×15.1×3.5
		葉山配水池	葉山三丁目23の 2	P C内 二槽式	φ 12.0[φ 7.5]×5.8
		小 計	2 箇所 2 基		
	計		1 2 箇所 1 4 基		
勿 来 地 区	山 玉 水 系	勿来配水池	三沢町酒井作100の 2	鋼製	φ 39.0×8.3
		大高調整池	勿来町大高宮前31	R C	[23.8×17.0－7.34]×3.28
		山玉調整池	山玉町打越116の 2	R C	6.0×3.5×3.5
		入田羽高架タンク	勿来町関田御城前92の13	F R P	φ 2.0×2.0
		佐倉配水池	川部町佐倉218の 2	R C	1.6×1.6×2.1
		小 計	5 箇所 5 基		
	一 法 水 田 系 第	高倉配水池	高倉町鶴巻45の 7	P C	φ 22.0×8.2
		小 計	1 箇所 1 基		
	法 水 田 系 第 二	法田配水池	南台四丁目 3 の17	P C	φ 25.0×12.55
		法田高架タンク	〃	P C	φ 6.6×5.2
		舟板給水タンク	山田町舟板61の 3	F R P	1.0×2.0×2.0
		小 計	2 箇所 3 基		
	山 玉 ・ 法 田 第 二 水 系	菖蒲沢配水池	東田町菖蒲沢10	S U S	11×11×3.5
		金山配水池	石塚町国分66	P C	φ 16.0×5.3
		塙調整池	江畑町塙72の58	R C	3.4×3.4×3.15
		堤ノ上調整池	高倉町堤ノ上78の 2	F R P	8.0×4.0×2.5
		小 計	4 箇所 4 基		
	計		1 2 箇所 1 3 基		

有効水深 (m)	池 数	HWL (標高) (m)	LWL (標高) (m)	有 効 容 量 (m ³)	設置 年度	備 考
6.95	1	47.25	40.30	3,412.00	昭44	泉浄水場、勿来、法田配水池から送水
7.20	1	47.25	40.30	7,882.00	平 4	〃
3.10	1	66.20	63.10	68.20	昭48	鹿島台ポンプ場から送水
5.00	2	76.00	71.00	2,000.00	平13	中央台低区配水池から流入
	5			13,362.20		
8.00	1	56.00	48.00	4,247.00	昭52	勿来、法田配水池から流入
8.80	1	58.70	49.90	3,047.00	昭53	神白ポンプ場から送水
3.00	2	64.15	61.15	150.00	昭55	釜戸第1ポンプ場から送水
4.70	1	85.70	81.00	531.00	昭58	洋向台ポンプ場から送水
3.12	2	53.32	50.20	500.00	平 2	神白配水池から流入
3.00	2	80.00	77.00	411.00	平 6	泉ヶ丘ポンプ場から送水
3.10	2	72.25	69.15	813.00	昭58	〃
3.00	2	67.00	64.00	135.50	平 7	泉ヶ丘（低区）配水池から流入
	13			9,834.50		
1.90	1	50.68	48.78	176.00	昭59	泉配水池から流入
6.20	2	81.20	75.00	655.00	平10	葉山ポンプ場から送水
	3			831.00		
	21			24,027.70		
5.76	1	87.60	81.84	6,868.00	昭52	山玉浄水場から送水
2.00	3	42.50	40.50	2,383.00	昭37	休止
2.80	1	108.00	105.20	58.00	昭52	山玉ポンプ場から送水
1.40	1	58.40	57.00	6.00	昭48	入田羽ポンプ場から送水
1.90	1	68.20	66.30	4.80	昭41	休止
	7			9,319.80		
7.20	1	62.80	55.60	2,736.00	昭46	法田第1ポンプ場から送水
	1			2,736.00		
11.40	1	87.60	76.20	5,595.00	昭60	法田第2ポンプ場から送水
4.00	1	95.00	91.00	193.00	昭60	南台ポンプ場から送水
1.85	1	85.15	83.30	4.00	昭52	家ノ前ポンプ場から送水
	3			5,792.00		
3.00	2	40.40	37.40	690.00	平16	勿来、法田配水池から流入
4.50	1	84.00	79.50	904.00	昭46	菖蒲沢配水場から送水
2.50	2	53.76	51.26	57.00	昭54	塙第1ポンプ場から送水
2.00	2	66.50	64.50	60.00	平 2	柳作ポンプ場から送水
	7			1,711.00		
	18			19,558.80		

区分	水系別	名 称	位 置	構 造	規 模
常 磐 地 区	泉 水 系	泉配水池	泉町本谷字作61の2	P C	φ 28.0×9.15
		志座配水池（旧）	常磐下湯長谷町シザ31	R C	16.95×12.43×4.06
		湯長谷配水池	常磐上湯長谷町仮又作37の2	R C	[16.0×9.0－0.37]×3.9
		松ヶ台配水池	常磐湯本町吹谷126の2	R C	6.5×5.5×(3.0)
		鹿島工業団地配水池	常磐水野谷町錦沢73の6	R C	[16.0×9.0－0.37]×3.9
		湯台堂配水池	常磐上湯長谷町湯台堂128	R C	[21.0×10.4－6.85]×3.3
		藤原調整池	常磐藤原町田場坂61の1	R C	φ 8.0×3.8
		小野田調整池	常磐上湯長谷町獄道66	R C	5.0×6.6×3.55
		草木台配水池	草木台一丁目11の2	R C	9.4×9.55×4.4
		浅貝配水池	常磐湯本町上浅貝110の25	R C	13.0×5.0×4.45
		志座配水池（新）	常磐下湯長谷町シザ33の1	P C	φ 25.3×3.8
		阿良田調整池	常磐藤原町阿良田23の4	F R P	2.5×2.5×2.5
		小 計	1 2 箇所 1 2 基		
	水 上 野 系	傾城配水池	常磐湯本町傾城16の6	R C	[19.25×13.5－15]×3.5
		三函調整池	常磐湯本町三函299の1	R C	2.0×2.0×2.5
		小 計	2 箇所 2 基		
	計		1 4 箇所 1 4 基		
内 郷 地 区	上 野 原 水 系	田代1号配水池	好間町上好間字田代10	P C	φ 28.0×(5.0)
		田代2号配水池	〃	P C	φ 26.0×(5.0)
		御殿配水池	内郷高坂町立野130の36	R C	20.0×16.0×4.1
		桜本配水池	内郷内町桜本135の68	F R P	φ 2.2×5.4
		先達配水池	内郷高野町表47の2	R C	5.0×5.0×2.4
		高野配水池	内郷高野町坂下2の2	R C	7.4×14.4×4.1
		川平配水池	内郷白水町川平58	R C	[19.94×19.52－3.05]×3.25
		田代高架タンク	好間町上好間字田代68の2	S U S	φ 4.2～φ 4.7
	計		7 箇所 8 基		

有効水深 (m)	池 数	HWL (標高) (m)	LWL (標高) (m)	有 効 容 量 (m ³)	設置 年度	備 考
9.00	1	70.50	61.50	5,541.00	昭53	泉浄水場から送水
2.95	2	55.30	52.35	1,243.00	昭38	休止
3.25	1	83.00	79.75	466.00	昭47	〃
3.00	1	69.70	66.70	107.00	昭40	〃
3.25	1	82.50	79.25	466.00	昭50	鹿島工業団地ポンプ場から送水
2.00	2	83.90	81.90	846.00	昭47	志座配水場から送水
3.00	1	87.50	84.50	150.00	昭29	休止
3.00	1	88.13	85.13	99.00	昭54	小野田ポンプ場から送水
3.40	2	103.00	99.60	610.00	平 3	竜ヶ沢ポンプ場から送水
4.00	2	90.00	86.00	520.00	平 4	〃
3.00	1	14.50	11.50	1,500.00	平10	泉配水池から流入
2.20	2	117.35	116.00	31.25	平22	田場坂ポンプ場から送水
	17			11,579.25		
2.25	2	49.00	46.75	1,101.00	昭 7	休止
2.00	1	54.00	52.00	8.00	昭53	〃
	3			1,109.00		
	20			12,688.25		
5.00	1	124.00	119.00	3,000.00	昭61	上野原浄水場から送水
5.00	1	124.00	119.00	2,600.00	平 5	〃
3.30	2	72.50	69.20	1,056.00	昭30	田代配水池から流入
4.00	1	84.00	80.00	19.00	昭56	桜本ポンプ場から送水
2.40	2	257.50	255.10	120.00	平 8	先達ポンプ場から送水
3.50	2	208.00	204.50	746.00	平 6	峰根ポンプ場から送水
2.65	2	80.25	77.60	1,023.00	昭37	入山ポンプ場から送水
1.31	1	139.31	138.00	20.00	平 8	田代ポンプ場から送水
	12			8,584.00		

区分	水系別	名 称	位 置	構 造	規 模
四 倉 地 区	平 水 系	栗木作 1 号配水池	四倉町字栗木作76の 1	R C	9.0×16.0×3.5
		栗木作 2 号配水池	〃	R C	9.0×16.0×3.5
		栗木作 3 号配水池	〃	R C	[10.5×7.0－0.68]×3.5
		四倉配水池	四倉町字芳ノ沢77の 9	P C内 二槽式	φ 26.1 [φ 18.2] × 5.7
		四倉減圧井	四倉町字芳ノ沢36の 9	S U S	5.0×6.0 [3.0] × 4.0
		袖玉山 1 号配水池	四倉町玉山字炭釜141の 4	R C	5.0×4.6×3.5
		袖玉山 2 号配水池	〃	R C	8.0×5.0×3.5
		駒込第 1 調整池	四倉町駒込字久原313の 2	R C	4.5×4.5×3.2
		駒込第 2 調整池	四倉町八茎字片倉116の 3	R C	3.0×2.0×3.0
		駒込減圧井	四倉町駒込字上ノ内138の 5	R C	2.0×2.0×3.0
		金ヶ沢配水池	久之浜町金ヶ沢字坂下56の 3	R C	[10.0×7.0－0.25]×3.1
		入間沢調整池	大久町大久字入間沢116の 2	S U S	5.0×4.0×2.5
		久之浜配水池	久之浜町久之浜字中野104の 2	P C内 二槽式	φ 24.8 [φ 17.2] × 5.0
	計		1 0 箇所	1 3 基	
合 計		8 0 箇所	9 5 基		

有効水深 (m)	池 数	HWL (標高) (m)	LWL (標高) (m)	有 効 容 量 (m ³)	設置 年度	備 考
2.80	1	47.10	44.30	403.00	昭41	四倉減圧井から流入
2.80	1	47.10	44.30	403.00	昭41	〃
2.80	1	47.10	44.30	203.00	昭12	〃
5.00	2	140.00	135.00	2,600.00	平17	四倉ポンプ場から送水
2.70	2	109.20	106.50	80.00	平17	四倉配水池から流入
3.00	1	83.34	80.34	69.00	平 4	袖玉山ポンプ場から送水
3.00	1	83.34	80.34	120.00	平 4	〃
3.00	2	123.00	120.00	121.00	昭53	薬王寺ポンプ場から送水
2.50	1	180.00	177.50	15.00	昭53	紫竹ポンプ場から送水
2.50	1	78.00	75.50	10.00	昭53	駒込第1調整池から流入
2.90	1	67.15	64.25	202.00	昭48	久之浜配水池から流入
2.00	2	92.80	90.80	40.00	平21	地切ポンプ場から送水
5.00	2	75.00	70.00	2,300.00	平12	四倉配水池から流入
	18			6,566.00		
	137			106,169.95		

(配水課)

(3) ポンプ場

区分	水系別	名 称	位 置	ポンプ台数
平 地 区	平 水 系	諏訪下ポンプ場	平下荒川字諏訪下60	3
		南白土ポンプ場	平南白土字勝負田48の 2	3
		北神谷ポンプ場	平北神谷字馬場27の 2	2
		平窪第 1 ポンプ場	平中平窪字古館85の 2	2
		平窪第 2 ポンプ場	平中平窪字櫛木内72の 1	2
		石森ポンプ場	石森一丁目 1 の31	2
		上片寄ポンプ場	平上片寄字一丁田38の 3	2
		大乘坊ポンプ場	平大越字岸前 5	2
		大乘坊第 2 ポンプ場	平上大越字大乘坊20	2
		フラワーセンター第 1 ポンプ場	平四ツ波字稗田42	2
		フラワーセンター第 2 ポンプ場	平四ツ波字藤ヶ丘228の238	2
		好間ポンプ場	好間町愛谷字大町27の 3	3
		平成ポンプ場	明治団地37	3
		竜沢ポンプ場	平南白土字竜沢69の 5	2
		小 計	1 4 箇所	32
	上 野 原 水 系	八幡小路加圧ポンプ場	平字八幡小路22の 1	4
		北好間ポンプ場	好間町北好間字山崎52の 2	2
		独古内ポンプ場	好間町北好間字独古内28の 2	2
		好間工業団地ポンプ場	好間町北好間字山ノ坊100の 2	4
		椎木平第 2 ポンプ場	好間町北好間字椎木平 1 の13	2
		小 計	5 箇所	14
	平 ・ 上 野 原 水 系	手ノ倉ポンプ場	小川町高萩字手ノ倉18の 4	2
		淵沢ポンプ場	小川町西小川字淵沢147の 9	2
		五平久保ポンプ場	小川町柴原字入ノ内76	2
		福岡ポンプ場	小川町上小川字和具130の 3	2
		小 計	4 箇所	8
	山 法 田 水 第 二 系	中央台ポンプ場	中央台飯野二丁目 3 の 8	4
		小 計	1 箇所	4
	計		2 4 箇所	58

※ 送水量・原動機出力については、実測値を基本とし、実測値のない場合は定格値とした。

同時運転 可能台数	1 台当たり 送水量(m ³ /分)	1 台当たり 原動機出力(kW)	備 考
2	2.430	55.00	瀬沢配水池、平成配水池へ送水
2	2.500	37.00	南白土配水池へ送水
1	0.225	5.50	北神谷配水池へ送水
1	0.250	7.50	平窪調整池へ送水
2	0.630	11.00	上平窪調整池へ送水
1	1.160	30.00	石森配水池へ送水
1	0.320	15.00	上片寄配水池へ送水
1	0.090	5.50	大乘坊第ポンプ場受水槽へ送水
1	0.150	0.75	大乘坊地区へ給水（加圧式）
1	0.150	7.50	フラワーセンター第2ポンプ場へ送水
1	0.150	7.50	フラワーセンター配水池へ送水
1	2.785	110.00	好間1号、2号配水池へ送水
2	0.045	3.70	平成ニュータウン高区へ給水（加圧式）
1	0.400	5.50	竜沢地区へ給水（加圧式）
18	11.285	301.45	
3	0.670	7.50	八幡小路地区へ送水（加圧式）
2	0.900	22.00	椎木平1号、2号配水池へ送水
1	0.240	7.50	菊竹調整池へ送水
3	0.700	22.00	好間1号、2号配水池へ送水
1	0.340	15.00	大利1号、2号調整池、下ヶ屋敷調整池へ送水
10	2.850	74.00	
1	0.225	5.50	下夕道配水池へ送水
2	0.232	7.50	淵沢地区へ給水（加圧式）
1	0.171	5.50	五平久保地区へ給水（加圧式）
1	0.073	5.50	福岡配水池へ送水
5	0.701	24.00	
3	2.700	90.00	中央台配水池（高区・低区）へ送水
3	2.700	90.00	
36	17.536	489.45	

区分	水系別	名 称	位 置	ポンプ台数
小 名 浜 地 区	山 法 田 水 第 二 玉 系	鹿島台ポンプ場	鹿島町米田字殿作55の 4	2
		小 計	1 箇所	2
	山 玉 ・ 法 田 第 二 水 系	神白ポンプ場	小名浜港ケ丘30の32	2
		釜戸第 1 ポンプ場	渡辺町上釜戸字鳶尾129の 4	2
		釜戸第 2 ポンプ場	渡辺町上釜戸字青谷187の 4	2
		洋向台ポンプ場	永崎字前田145の 7	2
		湘南台ポンプ場	湘南台二丁目 1 の50	2
		泉ケ丘ポンプ場	泉町玉露字山下123の 6	2
		三崎住宅団地ポンプ場	小名浜下神白字三崎12の28	2
		大沢ポンプ場	渡辺町松小屋字堰作17の 3	2
		岡小名山田作ポンプ場	小名浜岡小名字山田作 9 の 1	2
		もえぎ台ポンプ場	泉もえぎ台二丁目12の 6	2
		小 計	1 0 箇所	20
	泉 水 系	葉山ポンプ場	葉山三丁目23の 1	2
		小 計	1 箇所	2
	計		1 2 箇所	24
勿 来 地 区	山 玉 水 系	入田羽ポンプ場	勿来町関田入田羽55の47	2
		田多羅以ポンプ場	瀬戸町山下38の 2	2
		古我湯ポンプ場	瀬戸町古我湯65の 3	2
		山玉ポンプ場	山玉町脇川25（山玉浄水場内）	2
		根古屋ポンプ場	川部町根小屋97の 4	3
		小 計	5 箇所	11
	法 田 第 二 水 系	南台ポンプ場	南台 4 丁目 6	3
		家ノ前ポンプ場	山田町家ノ前13の 2	2
		小 計	2 箇所	5
	山 法 田 第 二 水 系 ・ 山 玉	菖蒲沢配水場	東田町菖蒲沢12の 1	3
		塙第 1 ポンプ場	江畑町塙70の 7	2
		塙第 2 ポンプ場	江畑町塙 4 の 4	2
		柳作ポンプ場	江畑町柳作24の 1	2
		頭巾平ポンプ場	添野町桑木町241	2
		小 計	5 箇所	11
	計		1 2 箇所	27

同時運転 可能台数	1 台当たり 送水量(m ³ /分)	1 台当たり 原動機出力(kW)	備 考
2	0.130	3.70	鹿島台配水池へ送水
2	0.130	3.70	
1	3.700	22.00	神白配水池へ送水
2	0.160	3.70	釜戸調整池へ送水
1	0.180	3.70	瀬峰地区へ給水（加圧式）
1	0.862	22.00	洋向台配水池へ送水
1	1.260	15.00	休止
1	2.030	55.00	泉ヶ丘配水池へ送水
1	0.210	2.20	三崎住宅団地へ給水（加圧式）
1	0.180	3.70	渡辺町松小屋字大沢地区へ給水（加圧式）
1	0.200	2.20	小名浜岡小名字山田作地区へ給水（加圧式）
1	0.295	5.50	休止
11	9.077	135.00	
1	0.810	11.00	葉山配水池へ送水
1	0.810	11.00	
14	10.017	149.70	
1	0.100	3.70	入田羽高架タンクへ送水
1	0.200	3.70	田多羅以地区へ給水（加圧式）
1	0.090	1.50	古我湯地区へ給水（加圧式）
1	0.100	3.70	山玉調整池へ送水
2	0.300	7.50	川部町大久保、佐倉、大平地区へ給水（加圧式）
6	0.790	20.10	
2	1.580	15.00	南台地区（高区）へ給水
1	0.040	1.50	舟板給水タンクへ送水
3	1.620	16.50	
3	2.240	45.00	金山配水池、金山地区高台へ送水
2	0.180	3.70	塙調整池へ送水
1	0.040	7.50	江畑町塙地区へ給水（加圧式）
1	0.283	7.50	堤ノ上調整池へ送水
1	0.160	5.50	添野町頭巾平地区へ給水（加圧式）
8	2.903	69.20	
17	5.313	105.80	

区分	水系別	名 称	位 置	ポンプ台数
常 磐 地 区	泉 水 系	志座配水場	常磐下湯長谷町シザ33の 1	5
		竜ヶ沢ポンプ場（浅貝方面）	常磐水野谷町竜ヶ沢338の 6	3
		〃（草木台方面）	〃	2
		鹿島工業団地ポンプ場	常磐下船尾町宮下15の 4	3
		藤原ポンプ場	常磐藤原町手這 2 の 3	3
		小野田ポンプ場	常磐上湯長谷町力石86の 1	2
		力石ポンプ場	常磐上湯長谷町力石57の12	1
		長倉ポンプ場	常磐上湯長谷町長倉16の30	2
		関船ポンプ場	常磐関船町矢津29の68	4
		忠田ポンプ場	常磐藤原町忠田29の 2	2
		小幡ポンプ場	常磐藤原町小幡12の 3	2
		湯ノ岳ポンプ場	常磐藤原町湯ノ岳39の 5	2
		田場坂ポンプ場	常磐藤原町田場坂15	2
		小 計	1 2 箇所	33
	上 野 原 水 系	傾城緑ヶ丘ポンプ場	常磐湯本町傾城59の 4	2
		三函ポンプ場	常磐湯本町三函145の 1	2
		ときわポンプ場	常磐湯本町日渡68の 1	2
		小 計	3 箇所	6
	計		1 5 箇所	39
内 郷 地 区	上 野 原	桜本ポンプ場	内郷内町桜本135の54	2
		田代ポンプ場	好間町上好間字田代12の11	2
		峰根ポンプ場	内郷宮町峰根66の15	2
		先達ポンプ場	内郷高野町坂下 2 の 2	2
		入山ポンプ場	内郷白水町入山142の 6	2
		川平ポンプ場	内郷白水町川平73の122	2
		川平給水ポンプ場	内郷白水町川平58	2
	水 系	七浜台ポンプ場	内郷御台境町鶴巻 7 の 9	2
		銅目木ポンプ場	内郷高野町銅目木83の10	2
		銅景ポンプ場	内郷高野町銅景29の33	2
		上の台ポンプ場	内郷高野町上の台45の 4	2
		鬼ヶ沢ポンプ場	内郷宮町鬼ヶ沢100の268	2
	計		1 2 箇所	24

同時運転 可能台数	1 台当たり 送水量(m ³ /分)	1 台当たり 原動機出力(kW)	備 考
4	3.060	110.00	φ150×3.06m ³ /分×110kW×3台 φ125×1.53m ³ /分×55kW×2台
2	0.500	11.00	浅貝配水池へ送水
1	0.900	22.00	草木台配水池へ送水
2	1.670	22.00	鹿島工業団地配水池へ送水
2	0.960	15.00	藤原町忠田・斑堂地区へ給水（加圧式）
1	0.320	3.70	小野田調整池へ送水
1	0.060	2.20	上湯長谷町力石地区へ給水
1	0.400	11.00	上湯長谷町長倉地区へ給水（加圧式）
3	6.667	37.00	休止
1	0.152	7.50	小幡ポンプ場、忠田地区へ送水（加圧式）
1	0.122	5.50	二枚橋、信田御代地区へ給水（加圧式）
1	0.350	3.70	湯ノ岳、二本樺木地区へ給水（加圧式）
1	0.090	3.70	阿良田調整池へ送水
21	15.251	254.30	
1	0.600	11.00	緑ヶ丘団地へ給水
1	0.063	2.20	休止
1	0.100	5.50	〃
3	0.763	18.70	
24	16.014	273.00	
2	0.290	5.50	桜本配水池へ送水
1	0.250	3.70	田代高架タンクへ送水
1	0.930	37.00	高野配水池、高野地区へ送水
1	0.100	3.70	先達配水池へ送水
1	0.450	3.70	川平地区へ給水
1	0.150	7.50	湯ノ岳パーキングへ給水（加圧式）
1	0.150	1.50	川平地区へ給水（加圧式）
1	0.160	5.50	六反田地区へ給水（加圧式）
1	0.080	3.00	銅景ポンプ場へ送水
1	0.100	0.75	銅景地区へ給水（加圧式）
1	0.300	3.70	上の台団地へ給水（加圧式）
1	0.139	7.50	鬼ヶ沢地区へ給水（加圧式）
13	3.099	83.05	

区分	水系別	名 称	位 置	ポンプ台数
四 倉 地 区	平 水 系	地切ポンプ場	大久町大久字地切100の 2	2
		板木沢ポンプ場	大久町大久字板木沢98の269	2
		大久ポンプ場	大久町大久字板木沢98の263	2
		四倉ポンプ場	四倉町字田戸 6 の 6	3
		袖玉山ポンプ場	四倉町玉山字作20の 2	2
		紫竹ポンプ場（駒込第 2 P）	四倉町八茎字紫竹62の 6	2
		薬王寺ポンプ場	四倉町薬王寺字上川原16の 4	2
		大場加圧ポンプ場	大久町小久字大場29の 2	2
	計		8 箇所	17
合 計		8 3 箇所	189	

同時運転 可能台数	1 台当たり 送水量(m ³ /分)	1 台当たり 原動機出力(kW)	備 考
2	0.073	3.70	入間沢調整池へ送水
1	0.140	2.20	板木沢地区へ給水（加圧式）
1	0.230	3.70	大久団地へ給水（加圧式）
2	2.292	75.00	四倉配水池へ送水
1	0.160	5.50	袖玉山配水池へ送水
1	0.060	5.50	駒込第2調整池へ送水
1	0.250	15.00	駒込第1調整池へ送水
1	0.090	2.20	大場地区へ給水（加圧式）
10	3.295	112.80	
114	55.274	1,213.80	

（配水課）

3 簡易水道施設

区分	名 称	認可年月日	施設名	河川名	水 利 権		取 水 地 点	平成 26 年 度 施設能力 (㎧ ³ ／日)	計 画 給 水 人 口 (人)	平成26 年度給 水人口 (人)	計画給水 区域面積 (㎧ ²)
				(種別)	水 量 (㎧ ³ ／日)	許可年月日 有効年月日					
川前	川 前 簡易水道	昭38. 7. 30	川 前 浄水場	五林川 (表流水)	300		川前町川前 字五林79の 4	210	800	176	0. 375
田人	田 人 簡易水道	平24. 3. 26	旅 人 浄水場	馬下川 (表流水)	730	〔平24. 3. 26 休止〕	田人町黒田 字川崎59	530	660	587	3. 050
				No. 1井戸 (地下水)	327. 6		田人町黒田 字川崎77の 2				
				No. 2井戸 (地下水)	226. 8						
				計	554. 4						
	小 計				1, 284. 4			530			
遠野	遠 野 簡易水道	平 5. 2. 24	上遠野 浄水場	鮫 川 (表流水)	1, 000	平26. 2. 12 平35. 6. 30	遠野町滝 字椿坊113	880	4, 970	3, 749	14. 150
			鷹ノ巣 浄水場	上遠野川 (表流水)	195		遠野町深山田 字小石平130	180			
			根 岸 浄水場	(湧 水)	160		遠野町滝 字椿坊26の 2	160			
			深山田 浄水場 〔平24. 3. 27 休止〕	(湧 水)	75		遠野町深山田 字内ノ草106	75			
			入遠野 浄水場	入遠野川 (表流水)	1, 000	平26. 2. 12 平35. 6. 30	遠野町入遠野 字落合47の 1	970			
	小 計				2, 430			2, 265			
合 計				4, 014. 4			3, 005. 0	6, 430	4, 512	17. 575	

※ 1 旅人浄水場は馬下川（表流水 730m³）からの取水を休止し、地下水（554.4m³）により取水している。

2 地下水・湧水には、水利権はない。

（浄水課）

(1) 浄水施設

ア 川前浄水場

所在地：いわき市川前町川前字五林50の5

用地面積：1,206㎡

施設能力：210㎥／日

取水 施設	(1) 水源	五林川表流水	
	(2) 取水量	300㎥／日	
	(3) 取水方法	取水堰（自然流下）	
導水 施設	(1) 導水管	φ75mm L = 138m	
浄水 施設	(1) 沈でん池	普通沈でん池 (3.25×7.20×3.2)	1池
	(2) ろ過池	緩速ろ過池 (5.68×3.76=21.3㎡)	3池

イ 旅人浄水場

所在地：いわき市田人町黒田字川崎77の2

用地面積：2,321㎡

施設能力：530㎥／日

取 水 施 設	1	(1) 水源	地下水		
		(2) 取水量	327.6m³／日		
		(3) 取水方法	深井戸（No. 1 井戸）		
	2	(1) 水源	地下水		
		(2) 取水量	226.8m³／日		
		(3) 取水方法	深井戸（No. 2 井戸）		
導 水 施 設		(1) 導水管	φ 150mm L = 142.3m （ 2 本）		
浄 水 施 設	(1)	沈でん池	普通沈でん池	(10.00×2.0×2.6)	1 池
				(3.5×6.5×2.2)	1 池
			高速凝集沈でん池	(3.5×6.5×2.2)	1 池
	(2)	ろ過池	緩速ろ過池	(7.0×8.0=56m²)	3 池
				(5.0×5.0=25m²)	2 池

ウ 上遠野浄水場

所 在 地：いわき市遠野町滝字内城55の1

用地面積：2,161m²

施設能力：880m³/日

取 水 施 設	(1) 水源 (2) 取水量 (3) 取水方法	鮫川表流水 1,000m ³ /日 取水堰（自然流下）
導 水 施 設	(1) 導水管	φ150mm L = 25m L = 30.5m φ200mm L = 4.0m
浄 水 施 設	(1) 沈でん池 (2) ろ過池	横流式傾斜板沈でん池（1.95×20.80×2.50） 2池 緩速ろ過池 （12.00×7.84=94.0m ² ） 3池 急速ろ過装置 1基

エ 鷹ノ巣浄水場

所 在 地：いわき市遠野町深山田字小石平122

用地面積：1,164m²

施設能力：180m³/日

取 水 施 設	(1) 水源 (2) 取水量 (3) 取水方法	上遠野川表流水 195m ³ /日 取水管（自然流下）
導 水 施 設	(1) 導水管	φ100mm L = 30m
浄 水 施 設	(1) ろ過池	緩速ろ過池 （5.25×8.00=42.0m ² ） 3池

オ 根岸浄水場

所 在 地：いわき市遠野町滝字椿坊15

用地面積：521m²

施設能力：160m³/日

取 水 施 設	(1) 水源 (2) 取水量 (3) 取水方法	湧水 160m ³ /日 集水升（自然流下）
導 水 施 設	(1) 導水管	φ75mm L = 70m φ50mm L = 260m

カ 深山田浄水場（平24. 3. 27～休止中）

所 在 地：いわき市遠野町深山田字内ノ草42の 1

用地面積：74㎡

施設能力：75㎥／日

取水 施設	(1) 水源 (2) 取水量 (3) 取水方法	湧水 75㎥／日 集水升（自然流下）
導水 施設	(1) 導水管	φ 50mm L = 200m

キ 入遠野浄水場

所 在 地：いわき市遠野町入遠野字落合110の 1

用地面積：2,934㎡

施設能力：970㎥／日

取 水 施 設	(1) 水源 (2) 取水量 (3) 取水方法	入遠野川表流水 1,000㎥／日 取水口（ポンプ取水）
導 水 施 設	(1) 導水管	φ 150mm L = 173m
浄 水 施 設	(1) 沈でん池 (2) ろ過池	横流式傾斜板沈でん池（3.40×19.20×3.30） 2 池 緩速ろ過池 （7.00×18.00＝126.0㎡） 3 池

（浄水課）

(2) 配水池

区分	水系別	名 称	位 置	構造	規 模
平地区	川前	川前配水池	川前町川前字五林50の5	R C	5.0×6.0×3.2
		川前簡水計	1 箇所 1 基		
勿来地区	旅人	旅人1号配水池	田人町黒田字川崎77の2	R C	4.1×4.1×3.45
		旅人2号配水池	〃	R C	4.0×10.3×3.45
		黒田1号配水池	田人町黒田字上ノ山39の2	R C	4.0×8.5×3.4
		黒田2号配水池	〃	R C	5.7×8.5×3.4
		田人簡水計	2 箇所 4 基		
常磐地区	上遠野	上遠野配水池	遠野町上遠野字久保作55の109	R C	14.1×7.1×3.3
	鷹ノ巣	鷹ノ巣配水池	遠野町深山田字小石平122	R C	3.80×6.95×3.4
	根岸	根岸配水池	遠野町滝字椿坊15	R C	4.0×5.0×2.95
	深山田	深山田配水池	遠野町深山田字内ノ草42の1	R C	4.0×3.0×1.6
	入遠野	入遠野配水池1号	遠野町上根本字荒神平97の1	R C	5.0×4.3×3.5
		入遠野配水池2号	〃	R C	12.0×13.2×3.5
		白坂配水池	遠野町上根本字白坂406の1	R C	3.5×5.0×4.0
		遠野簡水計	6 箇所 7 基		
合 計			9 箇所 12 基		

(3) ポンプ場

区分	水系別	名 称	位 置	ポンプ台数	同時運転 可能台数
常磐地区	上遠野	原前ポンプ場	遠野町深山田字原前1の7	2	1
	根岸	皿貝ポンプ場	遠野町大平字皿貝29	2	1
	鷹ノ巣	深山田ポンプ場	遠野町深山田字内ノ草42の1	2	1
		遠野簡水計	3 箇所	6	3
合 計			3 箇所	6	3

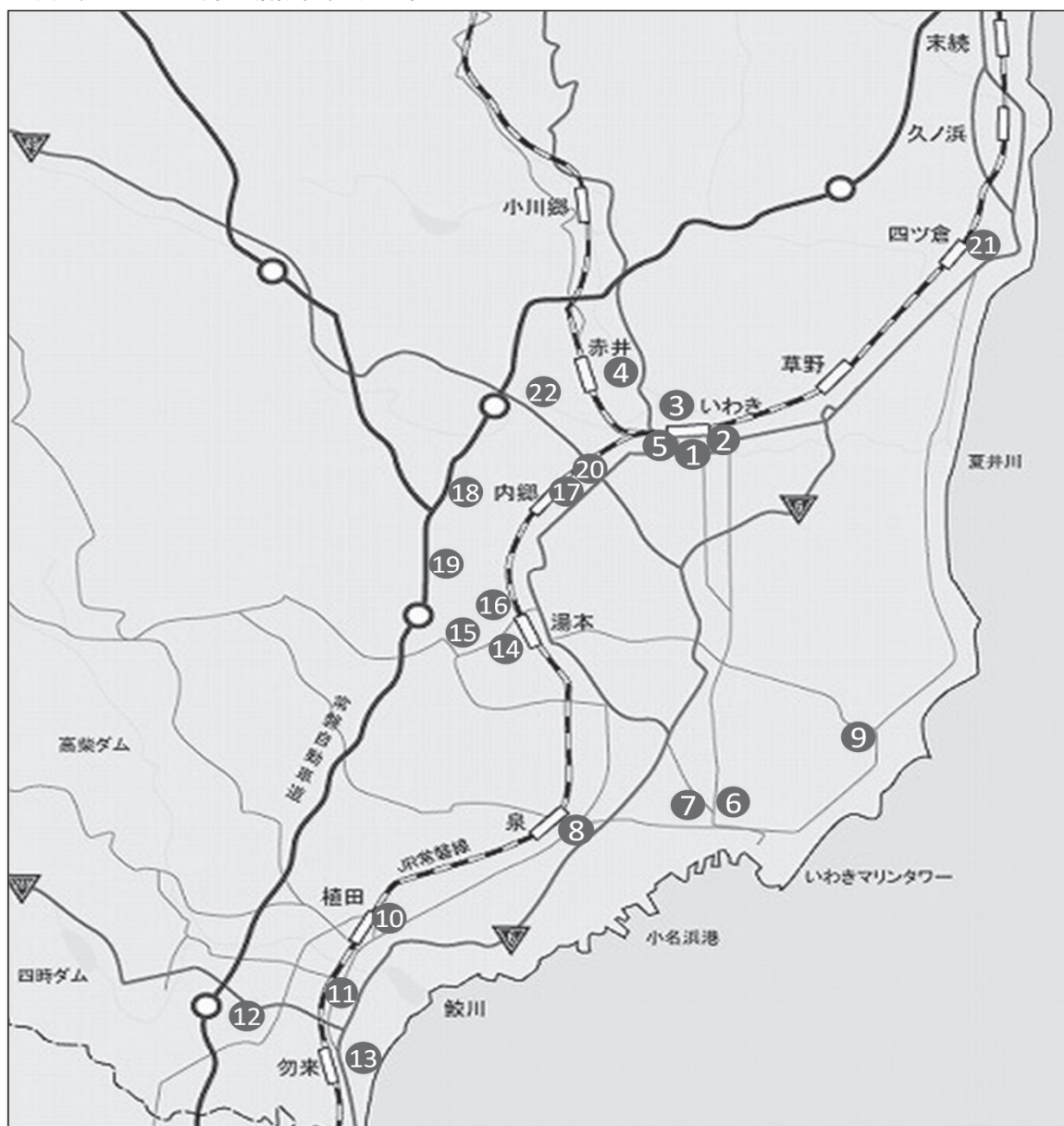
有効水深 (m)	池数	HWL (標高) (m)	LWL (標高) (m)	有効容量 (m ³)	備 考
2.75	2	313.17	310.42	165.0	川前浄水場から送水
	2			165.0	
3.00	2	313.30	310.30	100.8	旅人浄水場から送水
3.00	1	313.30	310.30	123.6	〃
3.40	1	211.50	208.10	115.0	旅人配水池から流入
3.40	1	211.50	208.10	164.0	〃
	5			503.4	
3.00	2	143.40	140.40	600.0	上遠野浄水場から送水
3.00	2	230.60	227.60	158.4	鷹ノ巣浄水場から送水
2.30	1	116.25	113.95	46.0	根岸浄水場から送水
1.10	1	260.00	258.75	13.2	休止
3.00	2	183.17	180.17	129.0	入遠野浄水場から送水
3.00	1	183.17	180.17	475.2	〃
3.30	1	149.80	146.50	57.7	入遠野配水池から流入
	10			1,479.5	
	17			2,147.9	

送水量 (m ³ /分)	原動機出力 (kW)	備 考
0.708	18.5	鷹ノ巣地区へ給水
0.200	3.7	皿貝地区へ給水
0.219	5.5	深山田地区へ給水
1.127	27.7	
1.127	27.7	

(配水課)

4 災害時応急給水施設

(1) 非常用地下貯水槽設置箇所（市内22か所）



地区	番号	設置場所
平	1	菱川町公園
	2	市立平体育館
	3	平第二小学校
	4	下平窪第一公園
	5	平一町目公園
小名浜	6	横町公園
	7	小名浜市民会館
	8	泉西公園
	9	江名小学校
勿来	10	植田第二公園
	11	錦中学校

地区	番号	設置場所
勿来	12	勿来第一中学校
	13	勿来第二小学校
常磐	14	常磐市民会館
	15	上湯長谷公園
	16	三函街内
内郷	17	馬場児童公園
	18	宮沢市営住宅
	19	桜田公園
	20	天上田公園
四倉	21	四倉小学校
好間	22	好間第一小学校

容量40,000ℓ（平一町目公園、天上田公園は100,000ℓ）

(2) 災害時用応急器材

	保管場所	水道局						南部工 事事務 所	町田 ポン プ場	四倉 ポン プ場	泉 倉 庫	志座配水場		平 浄 水 場	上 野 原 浄 水 場	泉 浄 水 場	山 玉 浄 水 場	地非 下 貯常 水 槽用	ポも ンえ プ ぎ 場 台	（小 名浜 資材 倉庫 内）	計
		地下 倉庫	東 倉庫	西 倉庫	配 水 課	浄 水 課	工 務 課					倉 庫	ポン プ 室								
備蓄品名	形状寸法																				
アルミ製給水タンク	2 m ³											3									3
アルミ製給水タンク	1 m ³		2						1		7	8								1	19
ステンレス製給水タンク	1 m ³											3									3
風船式給水槽	1 m ³										9										9
ポリエチレン製給水 槽	1 m ³									2	6	3									11
給水槽用架台											17	5									22
給水槽用 仮設給水栓	φ40										15	7									22
消火栓用 仮設給水栓											7										7
消火栓用器 具	鉄製			7																	7
非常用 簡易濾過機											7										7
ポリ容器	20L	10		71							459		50								590
非常用飲料水袋	6 L			2,200							800							72,940		19,000	94,940
非常用飲料水袋	3 L										18,700									23,100	41,800
仕切弁用開栓器	1.5m SUS	18		10							11	10									49
乙止水栓用 開栓器				18																	18
マンホール蓋用 十字キー				18																	18
自動給水 分配装置												2									2
分配装置用 発電機	100V											1									1
分配装置用 発電機	200- 100V											1									1
給水タンク車 （圧送式）	2 m ³						2	1													3
給水タンク車 （圧送式）	1.8m ³						1	1													2
飲料水中ポン プ	φ50											20									20
水中ポンプ用 発電機	100V											7									7
集会用テント （風防付）	白色										1										1
キャンプ用 テント	7人用										3										3
タープテント	紺 緑色			7																	7
災害時用可搬型 無線機（5W）	3電源式				2																2
充電式LED 照明装置					6						2										8
オイルフェンス	m										40			40			20				100
オイルマット	枚					200								200	300	300	300				1,300

(配水課)

5 配水管布設延長

(上水道)

(単位：m)

区 分	上 水 道						
	前年度末 延 長	平 成 26 年 度					26年度末 延 長
		新設及び 布 設 替	受贈・他	布設替に伴 う撤去	その他 撤 去	計	
50mm以下	169,303	497	641	2,090	343	△ 1,295	168,008
75mm	396,763	3,236	887	1,452	318	2,353	399,116
100mm	630,138	4,134	1,828	4,396	631	935	631,073
125mm	1,506					0	1,506
150mm	417,842	3,193	1,103	2,821	1,761	△ 286	417,556
200mm	157,381	809	2,738	700	2,182	665	158,046
250mm	66,507	425	670	169	866	60	66,567
300mm	85,364	398	2,550	602	936	1,410	86,774
350mm	45,099		2,198		5,260	△ 3,062	42,037
400mm	37,320	392	1,711		2,380	△ 277	37,043
450mm	2,395		76		64	12	2,407
500mm	30,604	112	1,420		1,373	159	30,763
600mm	31,237		833		933	△ 100	31,137
700mm	22,895		590		486	104	22,999
800mm	16,817	358	529		138	749	17,566
合 計	2,111,171	13,554	17,774	12,230	17,671	1,427	2,112,598

(簡易水道)

(単位：m)

区 分	簡 易 水 道						
	前年度末 延 長	平 成 26 年 度					26年度末 延 長
		新設及び 布 設 替	受贈・他	布設替に伴 う撤去	その他 撤 去	計	
50mm以下	9,163			280		△ 280	8,883
75mm	17,328		282		25	257	17,585
100mm	20,613					0	20,613
125mm	0					0	0
150mm	13,393	19		5		14	13,407
200mm	2,933					0	2,933
250mm	595					0	595
合 計	64,025	19	282	285	25	△ 9	64,016

(配水課)

6 口径別管種別管路布設延長

(上水道)

区 分		鑄鉄管	耐震管 ダクタイト	ダクタイト 鑄鉄管	鋼管
導水管延長	300mm 未 満				
	300 ～ 500mm未満	670			
	500 ～ 1,000mm未満			9,721	99
	1,000 ～ 1,500mm未満			275	
	導水管延長計	670	0	9,996	99
送水管延長	300mm 未 満			115	
	300 ～ 500mm未満		148	9,315	55
	500 ～ 1,000mm未満		3,138	6,586	30
	1,000 ～ 1,500mm未満		328		
	送水管延長計	0	3,614	16,016	85
配水管延長	50mm 以 下				1,518
	75mm	651	3,410	33,295	1,459
	100mm	1,077	4,663	77,218	2,317
	125mm				45
	150mm	358	5,805	212,280	2,862
	200mm	487	22,095	132,692	2,151
	250mm	398	8,218	56,781	623
	300mm	2,056	29,027	53,926	1,147
	350mm	330	19,378	21,372	518
	400mm	814	23,594	11,639	395
	450mm		1,747	660	
	500mm		8,882	19,939	1,210
	600mm		9,131	21,162	475
	700mm		5,118	17,005	637
	800mm		9,857	7,297	272
	配水管延長計	6,171	150,925	665,266	15,629
配水管総延長に占める割合		0.29%	7.14%	31.49%	0.74%

(単位：m)

ステンレス 鋼 管	石 綿 セメント管	硬 質 塩 化 ビ ニ ル 管			そ の 他 (ポリエチレン)	合 計
		TS 継 手	RR 継 手	RR-L 継 手		
						0
						670
						9,820
						275
0	0	0	0	0	0	10,765
						115
44						9,562
6						9,760
42						370
92	0	0	0	0	0	19,807
226	81	104,569	57,505	345	3,764	168,008
260	120	90,987	266,296	2,628	10	399,116
896	411	104,581	434,458	5,452		631,073
	35	1,361	65			1,506
1,458		31,526	159,281	3,986		417,556
619			2			158,046
547						66,567
618						86,774
439						42,037
601						37,043
						2,407
732						30,763
369						31,137
239						22,999
140						17,566
7,144	647	333,024	917,607	12,411	3,774	2,112,598
0.34%	0.03%	15.76%	43.44%	0.59%	0.18%	100.00%

(簡易水道)

区 分		鑄鉄管	耐震管 ダクタイル	ダクタイル 鑄鉄管	鋼管
導水管延長	300mm 未 満			358	
	300 ～ 500mm未満				
	500 ～ 1,000mm未満				
	導水管延長計	0	0	358	0
送水管延長 300mm 未満		0	0	3,259	47
配水管延長	50mm 以 下				133
	75mm		203	5,093	174
	100mm		367	8,514	156
	125mm				
	150mm		255	12,420	204
	200mm			2,933	
	250mm			595	
	300mm				
	配水管延長計	0	825	29,555	667
配水管総延長に占める割合		0.00%	1.29%	46.17%	1.04%

(単位：m)

ステンレス 鋼 管	石 綿 セメント管	硬 質 塩 化 ビ ニ ル 管			そ の 他 (ポリエチレン)	合 計
		TS 継 手	RR 継 手	RR-L 継 手		
	79	260	89		27	813
						0
						0
0	79	260	89	0	27	813
0	0	0	0	0	0	3,306
38		3,885	4,772		55	8,883
31		4,830	6,972	282		17,585
72		2,733	8,771			20,613
						0
86		148	294			13,407
						2,933
						595
						0
227	0	11,596	20,809	282	55	64,016
0.35%	0.00%	18.11%	32.51%	0.44%	0.09%	100.00%

(配水課)

〈参考〉

いわき市水道水源保護地域



V 取水・配水

- 1 取水量 (P85)
 - 2 薬品使用量 (P86)
 - 3 施設別配水量・使用電力量 (P87)
 - 4 配水量 (P88)
 - 5 配水量分析 (P90)
 - 6 漏水防止 (P94)
 - (1) 漏水防止総括 (P94)
 - (2) 漏水修理件数 (P94)
 - 7 断減水の状況 (P95)
 - 8 水質試験成績表 (P96)
- 〈参考〉 放射性物質の測定結果 (P100)
- (グラフ) 月別配水量の推移 (P101)
- (グラフ) 配水量分析 (P101)



V 取水・配水

1 取水量

(上水道)

(単位：m³)

区 分	前 年 度 年間取水量	平成26年度 年間取水量	1 日 平 均 取 水 量
平 淨 水 場	13,335,996	13,331,367	36,524
上 野 原 淨 水 場	7,006,863	7,169,658	19,643
泉 淨 水 場	6,998,284	7,195,439	19,714
山 玉 淨 水 場	10,278,092	9,325,517	25,549
法 田 第 1 ポ ン プ 場	2,069,463	1,979,723	5,424
法 田 第 2 ポ ン プ 場	5,740,309	6,186,307	16,949
小 川 淨 水 場	休 止 中	廃止 平27. 1 認可	0
久 之 浜 淨 水 場	休 止 中	廃止 平27. 1 認可	0
大 利 ポ ン プ 場	休 止 中	廃止 平27. 1 認可	0
薬 王 寺 ポ ン プ 場	休 止 中	廃止 平27. 1 認可	0
計	45,429,007	45,188,011	123,803

(簡易水道)

(単位：m³)

区 分	前 年 度 年間取水量	平成26年度 年間取水量	1 日 平 均 取 水 量
田 人 簡 易 水 道	73,943	68,962	189
遠 野 簡 易 水 道	726,876	719,619	1,972
(上 遠 野)	(305,180)	(290,079)	(795)
(根 岸)	(25,015)	(25,937)	(71)
(鷹 ノ 巣)	(50,703)	(57,214)	(157)
(深 山 田)	休 止 中	休 止 中	(0)
(入 遠 野)	(345,978)	(346,389)	(949)
川 前 簡 易 水 道	19,792	18,347	50
計	820,611	806,928	2,211

※1 簡易水道は事業別に区分した。

2 1日平均取水量の合計は、年間総水量を日数で除しているため、各施設の1日平均取水量の計とは合わない場合もある。

(浄水課)

2 薬品使用量

(上水道)

(単位：kg)

区 分	次亜塩素酸 ソーダ	苛性ソーダ	ポリ塩化 アルミニウム	活 性 炭
平 浄 水 場	167,495		490,161	1,480
上 野 原 浄 水 場	63,270		162,480	
泉 浄 水 場	60,777		174,030	
山 玉 浄 水 場	57,988		250,414	54,350
法田第1ポンプ場	} 38,104			
法田第2ポンプ場				
小 川 浄 水 場	廃止 平27.1認可			
久 之 浜 浄 水 場	廃止 平27.1認可			
大 利 ポ ン プ 場	廃止 平27.1認可			
薬王寺ポンプ場	廃止 平27.1認可			
計	387,634	0	1,077,085	55,830
前 年 度	423,064	0	1,091,544	29,100

(簡易水道)

(単位：kg)

区 分	次亜塩素酸 ソーダ	ポリ塩化 アルミニウム
田 人 簡 易 水 道	280	
遠 野 簡 易 水 道	3,227	2,113
(上 遠 野)	(1,237)	(1,576)
(根 岸)	(90)	
(鷹 ノ 巣)	(435)	
(深 山 田)	休止中	
(入 遠 野)	(1,465)	(537)
川 前 簡 易 水 道	206	
計	3,713	2,113
前 年 度	4,086	1,800

※ 簡易水道は事業別に区分した。

(浄水課)

3 施設別配水量・使用電力量

(上水道)

区 分	年間総配水量 (m ³)	1日平均 配水量 (m ³)	1日最大配水量		電力量 (kWh)	料 金 (円)	配水量1 m ³ 当り	
			配水量 (m ³)	月 日			電力量 (kWh)	料 金 (円)
平 浄 水 場	13,270,339	36,357	42,864	7月25日	3,919,674	80,149,660	0.30	6.04
上 野 原 浄 水 場	6,869,885	18,822	21,336	4月23日	1,391,934	26,896,562	0.20	3.92
泉 浄 水 場	6,709,163	18,381	23,377	6月2日	2,653,745	55,200,327	0.40	8.23
山 玉 浄 水 場	8,950,577	24,522	32,165	3月12日	2,609,053	56,134,694	0.29	6.27
法田第1ポンプ場	1,979,723	5,424	6,845	5月4日	3,523,690	67,758,546	0.43	8.30
法田第2ポンプ場	6,186,307	16,949	18,812	10月15日				
小 川 浄 水 場	廃止 平27.1認可							
久 之 浜 浄 水 場	廃止 平27.1認可							
大 利 ポ ン プ 場	廃止 平27.1認可							
薬王寺ポンプ場	廃止 平27.1認可							
計	43,965,994	120,455	135,392	8月5日	14,098,096	286,139,789	0.32	6.51
前 年 度	44,243,167	121,214	141,375	2月6日	14,067,248	245,983,782	0.32	5.56

※ 法田第1、第2ポンプ場の電力量は同一契約である。

(税 込)

(簡易水道)

区 分	年間総配水量 (m ³)	1日平均 配水量 (m ³)	1日最大配水量		電力量 (kWh)	料 金 (円)	配水量1 m ³ 当り	
			配水量 (m ³)	月 日			電力量 (kWh)	料 金 (円)
田 人 簡 易 水 道	68,962	189	299	5月26日	29,256	710,553	0.42	10.30
遠 野 簡 易 水 道	467,457	1,281	1,560	6月20日	194,225	4,417,671	0.42	9.45
(上 遠 野)	(161,715)	(443)	(694)	7月21日	(69,524)	(1,795,704)	(0.43)	(11.10)
(根 岸)	(25,937)	(71)	(103)	12月14日				
(鷹 ノ 巣)	(57,214)	(157)	(193)	6月3日				
(深 山 田)	休 止 中							
(入 遠 野)	(222,591)	(610)	(831)	6月24日	(124,701)	(2,621,967)	(0.56)	(11.78)
川 前 簡 易 水 道	18,347	50	93	6月4日				
計	554,766	1,520	1,817	8月14日	223,481	5,128,224	0.40	9.24
前 年 度	585,518	1,604	2,004	8月15日	268,070	5,225,799	0.46	8.93

※1 簡易水道は事業別に区分した。

(税 込)

2 1日平均配水量の合計は、年間総配水量を日数で除しているため、各施設の1日平均配水量の計とは合わない場合もある。

(浄水課)

4 配水量 月別配水量

(上水道)

(単位：m³)

区 分		旧 営 業	旧小名浜	旧 勿 来	旧 常 磐	旧 内 郷	旧 四 倉	計	1 日平均 配 水 量	
平成26年	4 月	1, 177, 125	913, 804	577, 186	390, 242	324, 229	175, 678	3, 558, 264	118, 609	
	5 月	1, 226, 839	951, 450	599, 202	390, 042	332, 149	179, 938	3, 679, 620	118, 697	
	6 月	1, 213, 054	906, 889	609, 373	388, 843	328, 960	180, 177	3, 627, 296	120, 910	
	7 月	1, 305, 074	954, 692	658, 117	404, 733	328, 662	190, 437	3, 841, 715	123, 926	
	8 月	1, 302, 166	961, 856	659, 146	414, 414	328, 674	194, 011	3, 860, 267	124, 525	
	9 月	1, 219, 161	908, 322	609, 578	385, 848	306, 218	182, 303	3, 611, 430	120, 381	
	10月	1, 253, 558	931, 503	613, 552	399, 183	303, 423	183, 731	3, 684, 950	118, 869	
	11月	1, 206, 803	897, 513	572, 340	400, 296	292, 246	175, 052	3, 544, 250	118, 142	
	12月	1, 258, 158	971, 334	618, 586	430, 022	304, 624	179, 721	3, 762, 445	121, 369	
平成27年	1 月	1, 262, 534	946, 251	627, 431	421, 968	298, 316	177, 527	3, 734, 027	120, 452	
	2 月	1, 145, 879	849, 246	552, 943	381, 154	269, 173	163, 844	3, 362, 239	120, 080	
	3 月	1, 262, 287	928, 369	601, 423	406, 461	319, 783	181, 168	3, 699, 491	119, 338	
計		14, 832, 638	11, 121, 229	7, 298, 877	4, 813, 206	3, 736, 457	2, 163, 587	43, 965, 994	—	
月 平 均		1, 236, 053	926, 769	608, 240	401, 101	311, 371	180, 299	3, 663, 833	平26. 8. 5	
1 日	平 均	40, 637	30, 469	19, 997	13, 187	10, 237	5, 928	120, 455		
	全 体 最 大 日	45, 677	34, 247	22, 477	14, 822	11, 506	6, 663	135, 392		
	所 管 最 大	45, 677	34, 247	22, 477	14, 822	11, 506	6, 663	—		
1 人 1 日	給水人口（人）	110, 579	76, 297	47, 896	33, 133	24, 830	17, 977	333, 391 (310, 712)		
	平 均（ℓ）	367	399	418	398	412	330	361		
	最 大（ℓ）	413	449	469	447	463	371	406		
前 年 度	計		14, 918, 909	11, 314, 185	7, 282, 335	4, 932, 655	3, 616, 111	2, 178, 972	44, 243, 167	平26. 2. 6
	月 平 均		1, 243, 242	942, 849	606, 861	411, 055	301, 343	181, 581	3, 686, 931	
	1 日	平 均	40, 874	30, 998	19, 951	13, 514	9, 907	5, 970	121, 214	
		全体最大日	47, 672	36, 153	23, 270	15, 762	11, 555	6, 963	141, 375	
		所 管 最 大	47, 672	36, 153	23, 270	15, 762	11, 555	6, 963	—	
	1 人 1 日	給水人口（人）	111, 142	76, 018	48, 105	33, 279	25, 276	18, 122	333, 914 (311, 942)	
		平 均（ℓ）	368	408	415	406	392	329	363	
		最 大（ℓ）	429	476	484	474	457	384	423	

※ 1 区分は旧営業所の担当地区による。

2 給水人口の計について、平成25年度からは避難者数を含めた数値であり、() 内は避難者数を含まない数値である。

3 1人1日の平均と最大の計については、避難者数が含まれている給水人口で算出している。

(簡 易 水 道)

(単位：m³)

区 分		旧 営 業 (川 前)	旧 勿 来 (田 人)	旧 常 磐 (遠 野)	計	1 日平均 配 水 量	
平成26年	4 月	1,384	5,229	37,563	44,176	1,473	
	5 月	1,678	6,078	40,219	47,975	1,548	
	6 月	1,856	5,838	40,018	47,712	1,590	
	7 月	1,799	6,052	41,680	49,531	1,598	
	8 月	1,733	5,979	42,277	49,989	1,613	
	9 月	1,485	5,323	39,153	45,961	1,532	
	10月	1,417	5,162	40,018	46,597	1,503	
	11月	1,309	4,923	37,000	43,232	1,441	
	12月	1,413	5,039	39,141	45,593	1,471	
	平成27年	1 月	1,464	5,400	37,758	44,622	1,439
2 月		1,336	6,643	34,219	42,198	1,507	
3 月		1,473	7,296	38,411	47,180	1,522	
計		18,347	68,962	467,457	554,766	—	
月 平 均		1,529	5,747	38,955	46,231	平26. 8. 14	
1 日	平 均	50	189	1,281	1,520		
	全 体 最 大 日	60	226	1,531	1,817		
	所 管 最 大	113	370	1,661	—		
1 人 1 日	給水人口（人）	176	587	3,749	4,512		
	平 均（ℓ）	284	322	342	337		
	最 大（ℓ）	642	630	443	403		
前 年 度	計		19,792	73,943	491,783	585,518	平25. 8. 15
	月 平 均		1,649	6,162	40,982	48,793	
	1 日	平 均	54	203	1,347	1,604	
		全体最大日	68	253	1,683	2,004	
		所 管 最 大	113	370	1,661	—	
	1 人 1 日	給水人口（人）	184	617	3,775	4,576	
		平 均（ℓ）	293	329	357	351	
		最 大（ℓ）	614	600	440	438	

※ 区分は旧営業所の担当地区による。

(配水課)

5 配水量分析

(上水道)

(単位：m³)

区 分		配 水 量	有 効 水 量						無効水量	
			有収水量	無 収 水 量				計		
				メーター 不感水量	局事業用 水 量	公共消防 用 水 量	無料給水量 ・その他			
		(A)	(a)						(B)	(C)
平成26年 4 月		3, 558, 264	3, 017, 609	60, 352	27, 114	138	323	87, 927	3, 105, 536	452, 728
5 月		3, 679, 620	2, 872, 733	57, 455	31, 130	16	0	88, 601	2, 961, 334	718, 286
6 月		3, 627, 296	3, 166, 779	63, 336	37, 793	70	283	101, 482	3, 268, 261	359, 035
7 月		3, 841, 715	3, 030, 911	60, 618	39, 145	32	0	99, 795	3, 130, 706	711, 009
8 月		3, 860, 267	3, 246, 147	64, 923	35, 972	99	333	101, 327	3, 347, 474	512, 793
9 月		3, 611, 430	3, 174, 152	63, 483	34, 004	39	0	97, 526	3, 271, 678	339, 752
10月		3, 684, 950	3, 359, 707	67, 194	29, 639	32	300	97, 165	3, 456, 872	228, 078
11月		3, 544, 250	3, 073, 992	61, 480	40, 278	127	0	101, 885	3, 175, 877	368, 373
12月		3, 762, 445	3, 168, 659	63, 373	41, 770	481	296	105, 920	3, 274, 579	487, 866
平成27年 1 月		3, 734, 027	2, 980, 211	59, 604	39, 752	162	0	99, 518	3, 079, 729	654, 298
2 月		3, 362, 239	3, 257, 971	65, 159	42, 995	63	542	108, 759	3, 366, 730	△ 4, 491
3 月		3, 699, 491	3, 107, 152	62, 143	26, 872	108	0	89, 123	3, 196, 275	503, 216
計		43, 965, 994	37, 456, 023	749, 120	426, 464	1, 367	2, 077	1, 179, 028	38, 635, 051	5, 330, 943
月 平 均		3, 663, 833	3, 121, 335	62, 427	35, 539	114	173	98, 252	3, 219, 588	444, 245
1 日 平 均		120, 455	102, 619	2, 052	1, 168	4	6	3, 230	105, 849	14, 605
前	計	44, 243, 167	37, 661, 688	753, 196	421, 857	1, 476	2, 876	1, 179, 405	38, 841, 093	5, 402, 074
年	月 平 均	3, 686, 931	3, 138, 474	62, 766	35, 155	123	240	98, 284	3, 236, 758	450, 173
度	1 日 平 均	121, 214	103, 183	2, 064	1, 155	4	8	3, 231	106, 414	14, 800

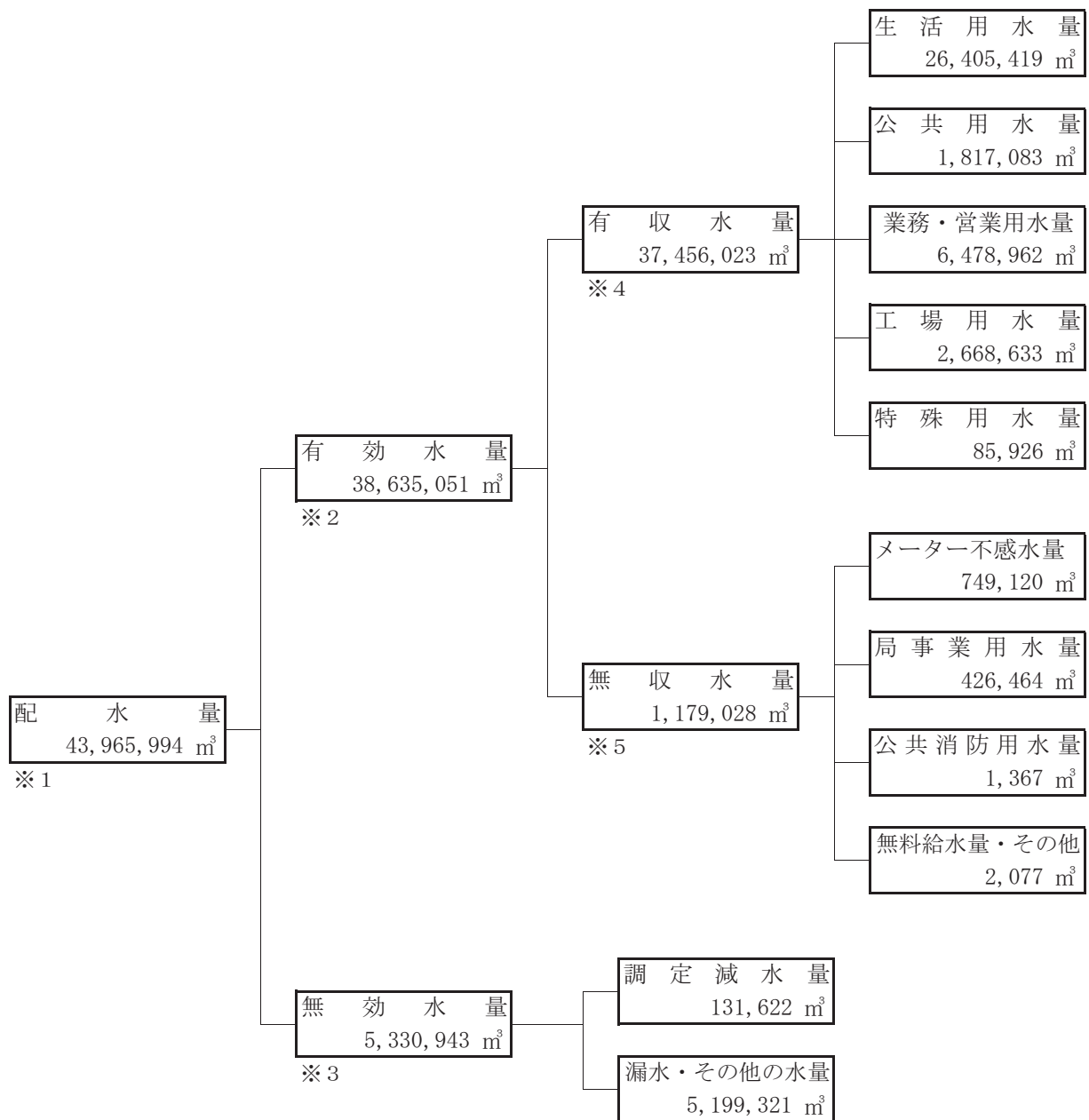
※ 月平均及び1日平均水量の合計は、各水量の計を月数等で除しているため、各水量の平均水量の計とは合わない場合もある。

(単位：%)

区 分	有収率 (a/A)	有効率 (B/A)	無効率 (C/A)
平成26年度	85.19	87.87	12.13
前 年 度	85.12	87.79	12.21

(配水課)

配 水 量 分 析 表 (上 水 道)



- ※1 配水量・・・浄水場から配水管等に送り出された水量。（年度合計）
- ※2 有効水量・・・メーターで計量された水量及び局事業用水量（施設管理の必要から排水等で使用した水量）など。
- ※3 無効水量・・・配水管及びメーターより上流部の給水管からの漏水量、調定減水量（料金を決定する際に、漏水等様々な要因によりメーターの測定値より減額した水量）、不明水量など。
- ※4 有収水量・・・料金徴収の対象となった水量。
- ※5 無収水量・・・料金徴収の対象とならなかった水量。メーター不感水量、局事業用水量、消防用水、その他公共用水などのうち料金その他の収入が全くない水量など。

（営業課・配水課）

(簡 易 水 道)

(単位：m³)

区 分		配 水 量 (A)	有 効 水 量						無効水量 (C)	
			有収水量 (a)	無 収 水 量				計 (B)		
				メーター 不感水量	局事業用 水 量	公 共 消 防 用 水 量	無料給水量 ・その他			計
平成26年 4 月		44, 176	41, 952	839	228	0	0	1, 067	43, 019	1, 157
5 月		47, 975	30, 369	607	391	0	0	998	31, 367	16, 608
6 月		47, 712	43, 753	875	1, 225	0	0	2, 100	45, 853	1, 859
7 月		49, 531	33, 176	664	1, 103	1	0	1, 768	34, 944	14, 587
8 月		49, 989	46, 084	922	899	0	0	1, 821	47, 905	2, 084
9 月		45, 961	34, 304	686	860	32	0	1, 578	35, 882	10, 079
10月		46, 597	47, 784	956	2, 893	0	0	3, 849	51, 633	△ 5, 036
11月		43, 232	31, 619	632	552	1	0	1, 185	32, 804	10, 428
12月		45, 593	40, 518	810	624	3	0	1, 437	41, 955	3, 638
平成27年 1 月		44, 622	30, 609	612	523	0	0	1, 135	31, 744	12, 878
2 月		42, 198	39, 852	797	695	1	0	1, 493	41, 345	853
3 月		47, 180	31, 241	625	642	0	0	1, 267	32, 508	14, 672
計		554, 766	451, 261	9, 025	10, 635	38	0	19, 698	470, 959	83, 807
月 平 均		46, 231	37, 605	752	886	3	0	1, 642	39, 247	6, 984
1 日 平 均		1, 520	1, 236	25	29	0	0	54	1, 290	230
前	計	585, 518	457, 336	9, 132	6, 234	25	0	15, 391	472, 727	112, 791
年	月 平 均	48, 793	38, 111	761	520	2	0	1, 283	39, 394	9, 399
度	1 日 平 均	1, 604	1, 253	25	17	0	0	42	1, 295	309

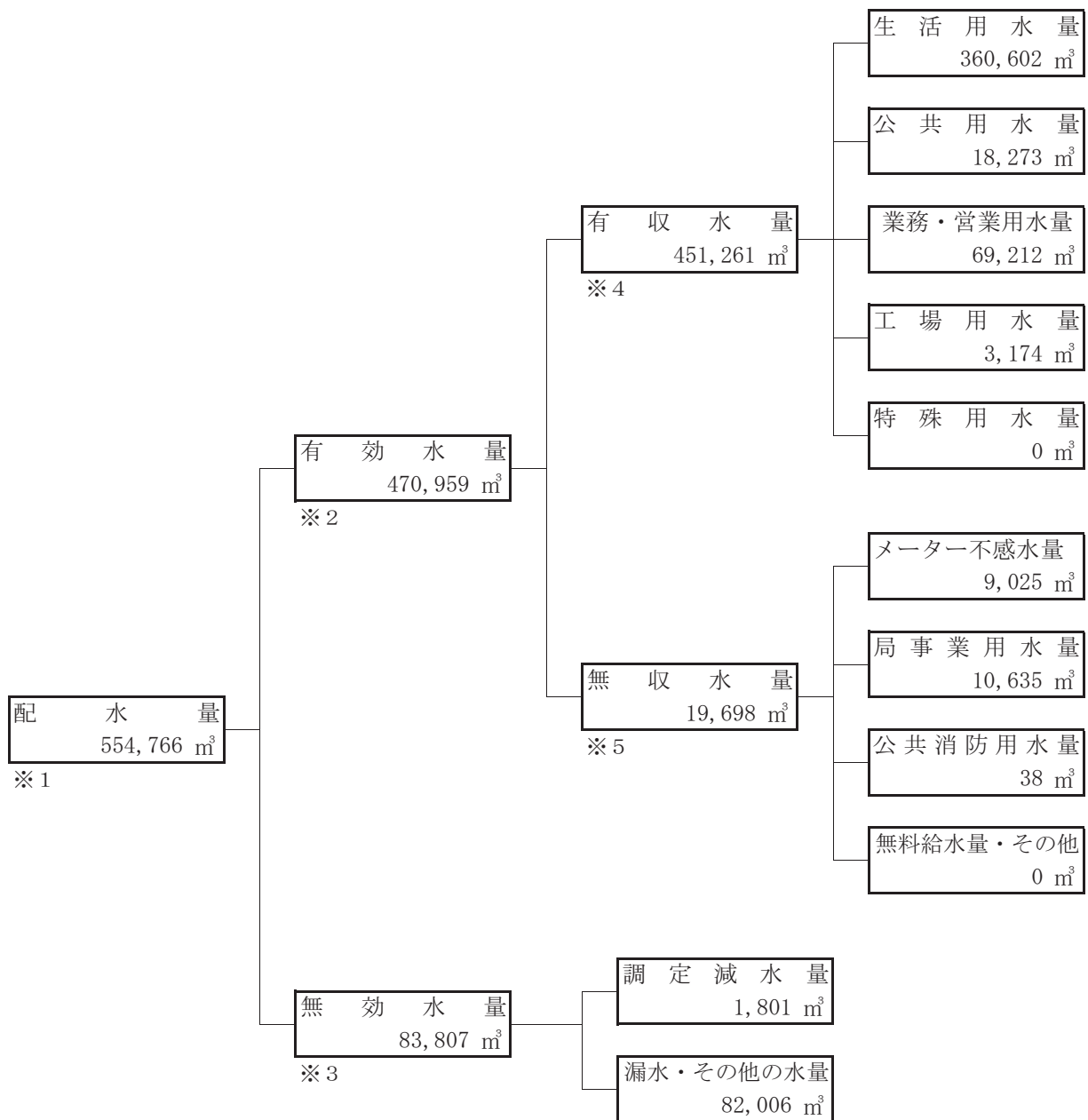
※ 月平均及び1日平均水量の合計は、各水量の計を月数等で除しているため、各水量の平均水量の計とは合わない場合もある。

(単位：%)

区 分	有収率 (a/A)	有効率 (B/A)	無効率 (C/A)
平成26年度	81.34	84.89	15.11
前 年 度	78.11	80.74	19.26

(配水課)

配水量分析表（簡易水道）



- ※1 配水量・・・浄水場から配水管等に送り出された水量。（年度合計）
- ※2 有効水量・・・メーターで計量された水量及び局事業用水量（施設管理の必要から排水等で使用した水量）など。
- ※3 無効水量・・・配水管及びメーターより上流部の給水管からの漏水量、調定減水量（料金を決定する際に、漏水等様々な要因によりメーターの測定値より減額した水量）、不明水量など。
- ※4 有収水量・・・料金徴収の対象となった水量。
- ※5 無収水量・・・料金徴収の対象とならなかった水量。メーター不感水量、局事業用水量、消防用水、その他公共用水などのうち料金その他の収入が全くない水量など。

（営業課・配水課）

6 漏水防止

(1) 漏水防止総括

区 分	上 水 道	簡 易 水 道	前 年 度	
			上 水 道	簡 易 水 道
漏 水 調 査 延 長 (km)	785.70	22.00	824.20	26.69
漏 水 防 止 件 数 (件)	229	4	260	7
漏 水 防 止 水 量 (m ³ /日)	4,690.80	144.00	4,790.88	209.52
1 件 当 り 防 止 水 量 (m ³ /日・件)	20.48	36.00	18.43	29.93
1 km 当 り 防 止 件 数 (件/km)	0.29	0.18	0.32	0.26

(2) 漏水修理件数

(上 水 道)

(単位：件)

区 分		旧 営 業	旧小名浜	旧 勿 来	旧 常 磐	旧 内 郷	旧 四 倉	計
調 査 延 長 （ km ）		301.61	174.68	107.63	78.45	67.53	55.80	785.70
配 水 管		2	1	4		1	1	9
給 水 装 置	分 水 栓							0
	給 水 管	33	20	7	13	10	8	91
	止 水 栓	45	38	14	11	6	9	123
	メ ー タ ー							0
付 属 設 備	消 火 栓							0
	制水弁・空気弁	1	3		1	1		6
そ の 他								0
計		81	62	25	25	18	18	229
漏水防止水量（m ³ ／h）		62.220	45.750	25.740	22.260	22.320	17.160	195.450
前年度	計	57	74	54	20	32	23	260
	漏水防止水量	47.790	50.280	39.490	19.620	26.560	15.880	199.620

※ 区分は旧営業所の担当地区による。

(簡 易 水 道)

(単位：件)

区 分		旧 営 業 (川 前)	旧 勿 来 (田 人)	旧 常 磐 (遠 野)	計
調 査 延 長 (km)				22.00	22.00
配 水 管					0
給 水 装 置	分 水 栓				0
	給 水 管			1	1
	止 水 栓			2	2
	メ ー タ ー				0
付 属 設 備	消 火 栓				0
	制水弁・空気弁			1	1
そ の 他					0
計		0	0	4	4
漏水防止水量 (m ³ /h)		0.000	0.000	6.000	6.000
前年度	計	0	0	7	7
	漏水防止水量	0.000	0.000	8.730	8.730

※ 区分は旧営業所の担当地区による。

(配水課)

7 断減水の状況

(上水道)

(断水時間3時間以上)

区 分	断水戸数 (戸)	断 水 件 数		広 報 車 出 動 回 数 (回)	給 水 車 出 動		
		事 故 に よ る 断 水 (件)	作 業 に よ る 断 水 (件)		台 数 (台)	給 水 量 (m³)	
平成26年	4 月	68	3		2	3	4
	5 月	17		1			
	6 月	26	2	1			
	7 月	40		1			
	8 月	62		1	1	1	2
	9 月	96	3		3		
	10月						
	11月	90	1	1		2	4
	12月	31	2	1	2		
	平成27年	1 月	68	5	1		1
2 月		33		2			
3 月		24	1	2			
計	555	17	11	8	7	12	
前 年 度	1, 458	35	31	29	7	8	

(簡易水道)

(断水時間3時間以上)

区 分	断水戸数 (戸)	断 水 件 数		広 報 車 出 動 回 数 (回)	給 水 車 出 動	
		事 故 に よ る 断 水 (件)	作 業 に よ る 断 水 (件)		台 数 (台)	給 水 量 (m³)
平成26年	4 月					
	5 月					
	6 月	10	1	1		
	7 月					
	8 月					
	9 月					
	10月					
	11月	6	1			
	12月	10	1			
	平成27年	1 月				
2 月		12	1			
3 月						
計	38	4	1	0	0	0
前 年 度	130	4	2	1	0	0

(配水課)

8 水質試験成績表

(平成26年4月～平成27年3月の平均値)

(上水道)

区 分		単位	試験回数		平 浄 水 場		上 野 原 浄 水 場		泉 浄 水 場	
			原水	給水	江 筋 原 水	給 水 豊 間	原 水	給 水 常 磐	原 水	給 水 湯 本
河 川 名					夏 井 川	川	好 間 川	川	鮫 川	川
原 水 の 種 類					表 流 水		表 流 水		表 流 水	
1 日 の 平 均 取 水 量		m ³ /日			36,524		19,643		19,714	
1 日 の 平 均 配 水 量		〃			36,357		18,822		18,381	
水 温		℃	12	12	11.8	16.6	12.9	15.1	13.0	16.4
水 質	1 一般細菌	個/mL	12	12	3,000	0	510	0	830	0
	2 大腸菌		12	12	—	不検出	—	不検出	—	不検出
	3 カドミウム	mg/L	4	4	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003
	4 水銀	〃	4	4	<0.00005	<0.00005	<0.00005	<0.00005	<0.00005	<0.00005
	5 セレン	〃	4	4	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
	6 鉛	〃	4	4	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
	7 ヒ素	〃	4	4	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
	8 六価クロム	〃	4	4	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005
	9 亜硝酸態窒素		4	4	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004
	10 シアン	〃	4	4	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
	11 硝酸態窒素及び 亜硝酸態窒素	〃	4	4	0.73	0.74	0.50	0.49	0.73	0.64
	12 フッ素	〃	4	4	<0.08	<0.08	<0.08	<0.08	<0.08	<0.08
	13 ホウ素	〃	4	4	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02
	14 四塩化炭素	〃	4	4	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
	15 1,4-ジオキサン	〃	4	4	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005
基 準	16 シス-1,2-ジクロロエチレン及び トランス-1,2-ジクロロエチレン	〃	4	4	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004
	17 ジクロロメタン	〃	4	4	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002
	18 テトラクロロエチレン	〃	4	4	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
	19 トリクロロエチレン	〃	4	4	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
	20 ベンゼン	〃	4	4	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
	21 塩素酸	〃	0	4	—	<0.06	—	<0.06	—	<0.06
	22 クロロ酢酸	〃	0	4	—	<0.002	—	<0.002	—	<0.002
	23 クロロホルム	〃	0	12	—	0.016	—	0.019	—	0.019
	24 ジクロロ酢酸	〃	0	4	—	<0.004	—	<0.004	—	<0.004
	25 ジブロモクロロメタン	〃	0	12	—	0.005	—	0.001	—	0.001
	26 臭素酸	〃	0	4	—	<0.001	—	<0.001	—	<0.001
	27 総トリハロメタン	〃	0	12	—	0.032	—	0.028	—	0.029
	28 トリクロロ酢酸	〃	0	4	—	<0.02	—	<0.02	—	<0.02
	29 ブロモジクロロメタン	〃	0	12	—	0.011	—	0.006	—	0.007
項 目	30 ブロモホルム	〃	0	12	—	<0.001	—	<0.001	—	<0.001
	31 ホルムアルデヒド	〃	0	4	—	<0.008	—	<0.008	—	<0.008
	32 亜鉛	〃	4	4	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
	33 アルミニウム	〃	4	4	0.14	<0.01	0.05	0.01	0.08	0.02
	34 鉄	〃	4	4	0.20	0.03	0.02	<0.01	0.13	<0.01
	35 銅	〃	4	4	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
	36 ナトリウム	〃	4	4	7.6	8.5	5.9	6.6	5.9	6.8
	37 マンガン	〃	4	4	0.012	<0.001	0.002	<0.001	0.013	<0.001
	38 塩化物イオン	〃	12	12	9.2	12	5.3	9.1	4.0	7.6
	39 カルシウム、マグネシウム等	〃	4	4	32	33	33	30	37	37
	40 蒸発残留物	〃	4	4	85	77	69	68	80	78
	41 陰イオン界面活性剤	〃	4	4	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02
	42 ジェオスミン	〃	4	4	0.000001	0.000001	<0.000001	0.000001	<0.000001	0.000001
	43 2-メチルイソボルネオール	〃	4	4	0.000004	0.000001	0.000002	0.000001	<0.000001	<0.000001
	44 非イオン界面活性剤	〃	4	4	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005
そ の 他	45 フェノール類	〃	4	4	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005
	46 有機物 (TOC)	〃	12	12	1.1	0.5	0.7	0.4	0.9	0.5
	47 pH値		12	12	7.3	7.2	7.4	7.3	7.5	7.4
	48 味		0	※12	—	異常なし	—	異常なし	—	異常なし
	49 臭気		12	※12	藻臭・土臭	異常なし	藻臭・土臭	異常なし	藻臭・土臭	異常なし
	50 色度	度	12	12	7	<1	4	<1	8	<1
	51 濁度	〃	12	12	4.0	<0.1	3.3	<0.1	5.0	<0.1
BOD		mg/L	4	0	1.2	—	<0.5	—	<0.5	—
有機物等 (過マンガン酸)		〃	2	2	8.4	<0.2	1.9	0.4	3.0	0.4
遊 離 残 留 塩 素		〃	0	※12	—	0.2	—	0.4	—	0.3

※ 味及び臭気、遊離残留塩素については、別途末端給水の毎日検査を実施している。

(＜は、検出限界値未満)

山 玉 浄 水 場		法 田 第 1 ポ ン プ 場		法 田 第 2 ポ ン プ 場	
原 水	給 水 関 田	原 水	給 水	原 水	給 水
四 時 川					
表 流 水		地 下 水		地 下 水	
25,549		5,424		16,949	
24,522		5,424		16,949	
11.7	14.3	13.4	15.1	13.4	15.7
340	0	1	0	0	0
－	不検出	－	不検出	－	不検出
<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003
<0.00005	<0.00005	<0.00005	<0.00005	<0.00005	<0.00005
<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005
<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004
<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
0.52	0.49	0.63	0.62	0.73	0.79
<0.08	<0.08	<0.08	<0.08	<0.08	<0.08
<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02
<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005
<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004
<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002
<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
－	<0.06	－	<0.06	－	<0.06
－	<0.002	－	<0.002	－	<0.002
－	0.006	－	0.001	－	0.002
－	<0.004	－	<0.004	－	<0.004
－	0.001	－	0.001	－	0.002
－	<0.001	－	<0.001	－	<0.001
－	0.011	－	0.005	－	0.008
－	<0.02	－	<0.02	－	<0.02
－	0.003	－	0.002	－	0.003
－	<0.001	－	<0.001	－	<0.001
－	<0.008	－	<0.008	－	<0.008
<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
0.18	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
0.14	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
3.5	4.3	6.0	6.8	5.5	7.3
0.009	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
2.5	6.1	4.2	4.7	4.1	5.1
19	19	39	41	38	45
51	47	77	80	73	87
<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02
0.000001	<0.000001	<0.000001	0.000001	<0.000001	<0.000001
<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001
<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005
<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005
0.6	<0.3	<0.3	<0.3	0.3	<0.3
7.4	7.3	7.4	7.1	7.1	7.1
－	異常なし	－	異常なし	－	異常なし
藻臭・土臭	異常なし	藻臭・土臭	異常なし	土臭	異常なし
4	<1	<1	<1	<1	<1
3.0	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1
<0.5	－	－	－	－	－
2.7	<0.2	0.6	0.6	0.6	0.4
－	0.3	－	0.3	－	0.3

(簡易水道)

区 分		単位	川 前 浄 水 場		旅 人 浄 水 場		上 遠 野 浄 水 場		鷹ノ巣浄水場	
			原 水	給 水	原 水	給 水	原 水	給 水	原 水	給 水
河 川 名			五 林 川				鯪 川		上 遠 野 川	
原 水 の 種 別			表 流 水		地 下 水		表 流 水		表 流 水	
1 日 平 均 取 水 量		m ³ /日	50		189		795		157	
1 日 平 均 配 水 量		〃	50		189		443		157	
水 温		℃	10.1	14.3	14.8	13.8	11.3	15.5	12.3	15.0
水 質	1 一般細菌	個/mL	570	0	0	0	1,500	0	67	0
	2 大腸菌		—	不検出	—	不検出	—	不検出	—	不検出
	3 カドミウム	mg/L	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003
	4 水銀	〃	<0.00005	<0.00005	<0.00005	<0.00005	<0.00005	<0.00005	<0.00005	<0.00005
	5 セレン	〃	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
	6 鉛	〃	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
	7 ヒ素	〃	<0.001	<0.001	0.003	0.003	<0.001	<0.001	0.001	<0.001
	8 六価クロム	〃	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005
	9 亜硝酸態窒素		<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004
	10 シアン	〃	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
	11 硝酸態窒素及び 亜硝酸態窒素	〃	0.36	0.40	<0.02	<0.02	0.69	0.64	0.58	0.57
	12 フッ素	〃	<0.08	<0.08	<0.08	<0.08	<0.08	<0.08	<0.08	<0.08
	13 ホウ素	〃	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02
	14 四塩化炭素	〃	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
	15 1,4-ジオキサン	〃	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005
基 準	16 シス-1,2-ジクロロエチレン及び トランス-1,2-ジクロロエチレン	〃	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004
	17 ジクロロメタン	〃	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002
	18 テトラクロロエチレン	〃	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
	19 トリクロロエチレン	〃	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
	20 ベンゼン	〃	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
	21 塩素酸		—	<0.06	—	<0.06	—	<0.06	—	<0.06
	22 クロロ酢酸	〃	—	<0.002	—	<0.002	—	<0.002	—	<0.002
	23 クロロホルム	〃	—	0.024	—	<0.001	—	0.020	—	0.015
	24 ジクロロ酢酸	〃	—	0.007	—	<0.004	—	<0.004	—	<0.004
	25 ジブロモクロロメタン	〃	—	<0.001	—	<0.001	—	0.001	—	0.001
	26 臭素酸	〃	—	<0.001	—	<0.001	—	<0.001	—	<0.001
	27 総トリハロメタン	〃	—	0.030	—	<0.001	—	0.029	—	0.023
	28 トリクロロ酢酸	〃	—	<0.02	—	<0.02	—	<0.02	—	<0.02
	29 ブロモジクロロメタン	〃	—	0.005	—	<0.001	—	0.007	—	0.006
項 目	30 ブロモホルム	〃	—	<0.001	—	<0.001	—	<0.001	—	<0.001
	31 ホルムアルデヒド	〃	—	<0.008	—	<0.008	—	<0.008	—	<0.008
	32 亜鉛	〃	<0.01	0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
	33 アルミニウム	〃	0.08	<0.01	<0.01	<0.01	0.10	<0.01	0.02	<0.01
	34 鉄	〃	0.15	<0.01	<0.01	<0.01	0.16	<0.01	0.02	<0.01
	35 銅	〃	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
	36 ナトリウム	〃	5.1	7.1	6.4	6.6	4.9	5.5	5.1	5.3
	37 マンガン	〃	0.007	<0.001	0.008	0.001	0.009	<0.001	0.002	<0.001
	38 塩化物イオン	〃	4.5	6.5	3.2	3.5	3.5	5.0	4.0	4.3
	39 カルシウム、マグネシウム等	〃	15	16	44	44	34	34	43	44
	40 蒸発残留物	〃	62	51	77	78	74	70	81	82
	41 陰イオン界面活性剤	〃	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02
	42 ジェオスミン	〃	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001
	43 2-メチルイソボルネオール	〃	0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	0.000002	<0.000001	0.000001	<0.000001
	44 非イオン界面活性剤	〃	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005
そ の 他	45 フェノール類	〃	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005
	46 有機物 (TOC)	〃	0.7	0.4	<0.3	<0.3	0.8	0.4	0.4	<0.3
	47 pH値		7.5	7.4	8.0	8.2	7.6	7.5	7.6	7.6
	48 味		—	異常なし	—	異常なし	—	異常なし	—	異常なし
	49 臭気		藻臭・土臭	異常なし	土臭	異常なし	藻臭・土臭	異常なし	藻臭・土臭	異常なし
	50 色度	度	7	<1	<1	<1	7	<1	1	<1
	51 濁度	〃	3.4	<0.1	<0.1	<0.1	5.0	<0.1	1.2	<0.1
	BOD	mg/L	1.0	—	—	—	0.6	—	<0.5	—
	有機物等 (過マンガン酸)	〃	13	1.0	<0.2	<0.2	5.1	<0.2	1.3	<0.2
	遊離残留塩素	〃	—	0.3	—	0.2	—	0.2	—	0.3

(<は、検出限界値未満)

根岸浄水場		入遠野浄水場	
原水	給水	原水	給水
湧水		入遠野川	
71		949	
71		610	
12.8	15.0	12.3	14.7
0	0	310	0
-	不検出	-	不検出
<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003
<0.00005	<0.00005	<0.00005	<0.00005
<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
<0.005	<0.005	<0.005	<0.005
<0.004	<0.004	<0.004	<0.004
<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
0.14	0.14	0.48	0.52
<0.08	<0.08	<0.08	<0.08
<0.02	<0.02	<0.02	<0.02
<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
<0.005	<0.005	<0.005	<0.005
<0.004	<0.004	<0.004	<0.004
<0.002	<0.002	<0.002	<0.002
<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
-	<0.06	-	<0.06
-	<0.002	-	<0.002
-	<0.001	-	0.014
-	<0.004	-	<0.004
-	0.001	-	<0.001
-	<0.001	-	<0.001
-	0.003	-	0.02
-	<0.02	-	<0.02
-	<0.001	-	0.005
-	<0.001	-	<0.001
-	<0.008	-	<0.008
<0.01	0.01	<0.01	<0.01
<0.01	<0.01	0.02	<0.01
<0.01	<0.01	0.02	<0.01
<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
6.6	6.8	5.0	5.4
<0.001	<0.001	0.003	<0.001
4.2	4.5	3.6	4.4
72	73	36	37
100	100	74	73
<0.02	<0.02	<0.02	<0.02
<0.000001	<0.000001	0.000001	<0.000001
0.000001	<0.000001	0.000001	<0.000001
<0.005	<0.005	<0.005	<0.005
<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005
<0.3	<0.3	0.6	0.3
7.7	7.9	7.6	7.6
-	異常なし	-	異常なし
土臭	異常なし	藻臭・土臭	異常なし
<1	<1	3	<1
<0.1	<0.1	1.7	<0.1
-	-	<0.5	-
<0.2	<0.2	1.2	0.3
-	0.2	-	0.3

〈参考〉水道水質基準（水質基準に関する省令）

	項目名	基準	備考
1	一般細菌	1 mLの検水で形成される集落数が100以下であること	病原生物
2	大腸菌	検出されないこと	
3	カドミウム	0.003mg/L以下	金 属
4	水銀	0.0005mg/L以下	
5	セレン	0.01mg/L以下	
6	鉛	0.01mg/L以下	
7	ヒ素	0.01mg/L以下	
8	六価クロム	0.05mg/L以下	無機物質
9	亜硝酸態窒素	0.04mg/L以下	
10	シアン	0.01mg/L以下	
11	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	10mg/L以下	
12	フッ素	0.8mg/L以下	
13	ホウ素	1.0mg/L以下	一般有機化学物質
14	四塩化炭素	0.002mg/L以下	
15	1,4ジオキサン	0.05mg/L以下	
16	シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン	0.04mg/L以下	
17	ジクロロメタン	0.02mg/L以下	
18	テトラクロロエチレン	0.01mg/L以下	消 毒 副生成物
19	トリクロロエチレン	0.01mg/L以下	
20	ベンゼン	0.01mg/L以下	
21	塩素酸	0.6mg/L以下	
22	クロロ酢酸	0.02mg/L以下	
23	クロロホルム	0.06mg/L以下	
24	ジクロロ酢酸	0.04mg/L以下	
25	ジブromクロロメタン	0.1mg/L以下	
26	臭素酸	0.01mg/L以下	
27	総トリハロメタン	0.1mg/L以下	
28	トリクロロ酢酸	0.2mg/L以下	
29	ブromジクロロメタン	0.03mg/L以下	
30	ブromホルム	0.09mg/L以下	
31	ホルムアルデヒド	0.08mg/L以下	
32	亜鉛	1.0mg/L以下	金 属
33	アルミニウム	0.2mg/L以下	
34	鉄	0.3mg/L以下	
35	銅	1.0mg/L以下	
36	ナトリウム	200mg/L以下	
37	マンガン	0.05mg/L以下	無機物質
38	塩化物イオン	200mg/L以下	
39	カルシウム、マグネシウム等	300mg/L以下	
40	蒸発残留物	500mg/L以下	
41	陰イオン界面活性剤	0.2mg/L以下	有機物質
42	ジェオスミン	0.00001mg/L以下	
43	2-メチルイソボルネオール	0.00001mg/L以下	
44	非イオン界面活性剤	0.02mg/L以下	
45	フェノール類	0.005mg/L以下	
46	有機物（TOC）	3mg/L以下	基 礎 的 性 状
47	pH値	5.8以上8.6以下	
48	味	異常でないこと	
49	臭気	異常でないこと	
50	色度	5度以下	
51	濁度	2度以下	

（浄水課）

〈参考〉

放射性物質の測定結果

国の原子力災害現地対策本部の方針により、福島県が策定した「飲料水の放射性物質モニタリング検査実施計画」に基づき、浄水場の給水栓（水道蛇口）から採水した水道水について、平浄水場、上野原浄水場、泉浄水場、山玉浄水場、法田第1ポンプ場、法田第2ポンプ場、川前浄水場、入遠野浄水場、旅人浄水場の9浄水場については週3回（日・火・木曜日に採取）、上遠野浄水場、鷹ノ巣浄水場、根岸浄水場の3浄水場については週1回（火曜日に採取）、水質管理センターにおいて水道水中の放射性物質の測定を行っている。

1 平成26年4月1日～平成27年3月31日の測定結果

（単位：ベクレル/kg）

採 水 場 所	測定頻度	放射性ヨウ素	放射性セシウム	
		ヨウ素131	セシウム134	セシウム137
① 平浄水場	3回／週	不検出(ND)	不検出(ND)	不検出(ND)
② 上野原浄水場	3回／週	不検出(ND)	不検出(ND)	不検出(ND)
③ 泉浄水場	3回／週	不検出(ND)	不検出(ND)	不検出(ND)
④ 山玉浄水場	3回／週	不検出(ND)	不検出(ND)	不検出(ND)
⑤ 法田第1ポンプ場	3回／週	不検出(ND)	不検出(ND)	不検出(ND)
⑥ 法田第2ポンプ場	3回／週	不検出(ND)	不検出(ND)	不検出(ND)
⑦ 川前浄水場（川前簡水）	3回／週	不検出(ND)	不検出(ND)	不検出(ND)
⑧ 入遠野浄水場（遠野簡水）	3回／週	不検出(ND)	不検出(ND)	不検出(ND)
⑨ 旅人浄水場（田人簡水）	3回／週	不検出(ND)	不検出(ND)	不検出(ND)
⑩ 上遠野浄水場（遠野簡水）	1回／週	不検出(ND)	不検出(ND)	不検出(ND)
⑪ 鷹ノ巣浄水場（遠野簡水）	1回／週	不検出(ND)	不検出(ND)	不検出(ND)
⑫ 根岸浄水場（遠野簡水）	1回／週	不検出(ND)	不検出(ND)	不検出(ND)

※1 測定結果が数値で表せない場合、「ND (Not Detectable) 検出せず」と表記している。

2 検出下限値は測定機器や測定時間などによっても違ってくるが、現在の検査状況では1ベクレル/kgとなっている。

2 飲料水モニタリング検査の推移

(1) 平成23年3月16日から開始

実施主体 : 国の原子力災害現地対策本部

検査場所 : 福島県原子力センター福島支所又は財団法人日本分析センター（千葉市）

検出下限値 : 4ベクレル/kg

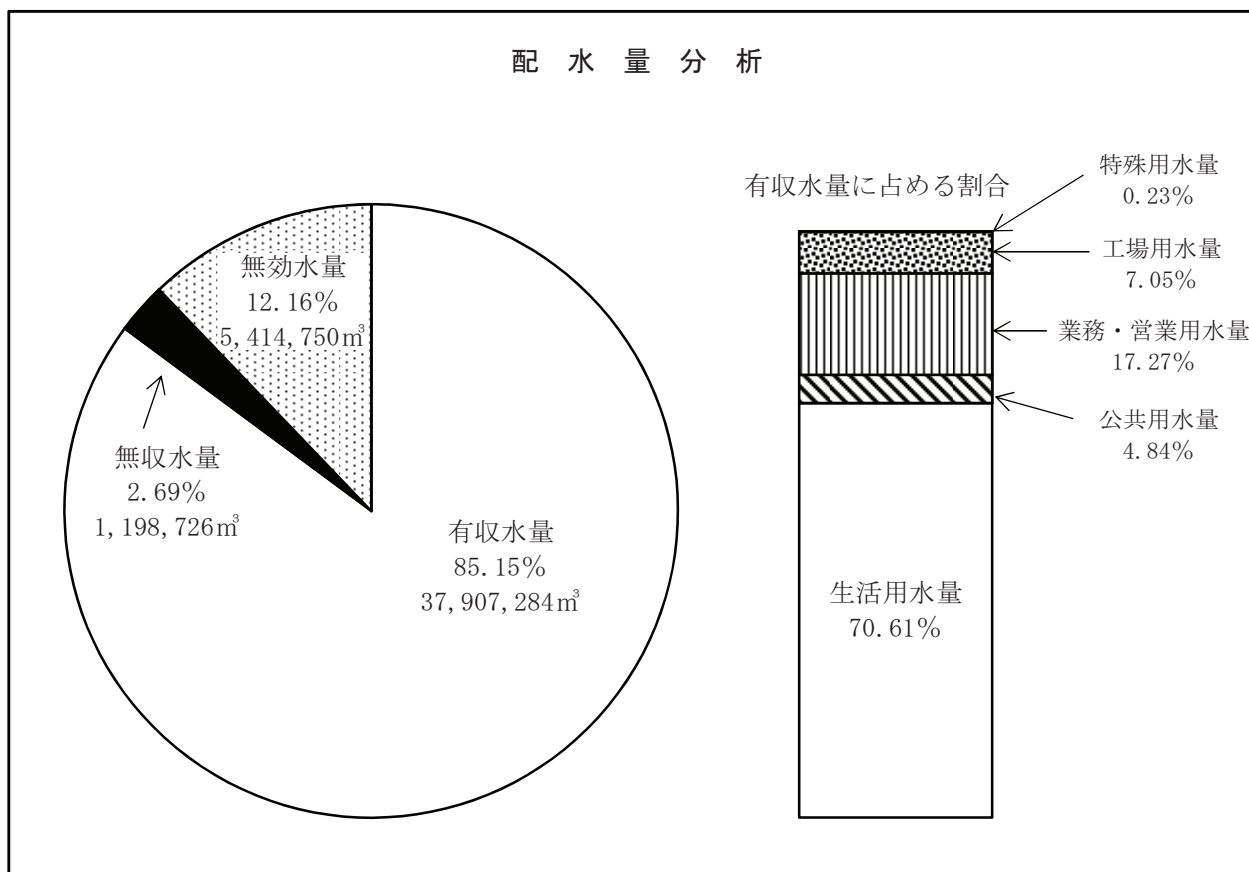
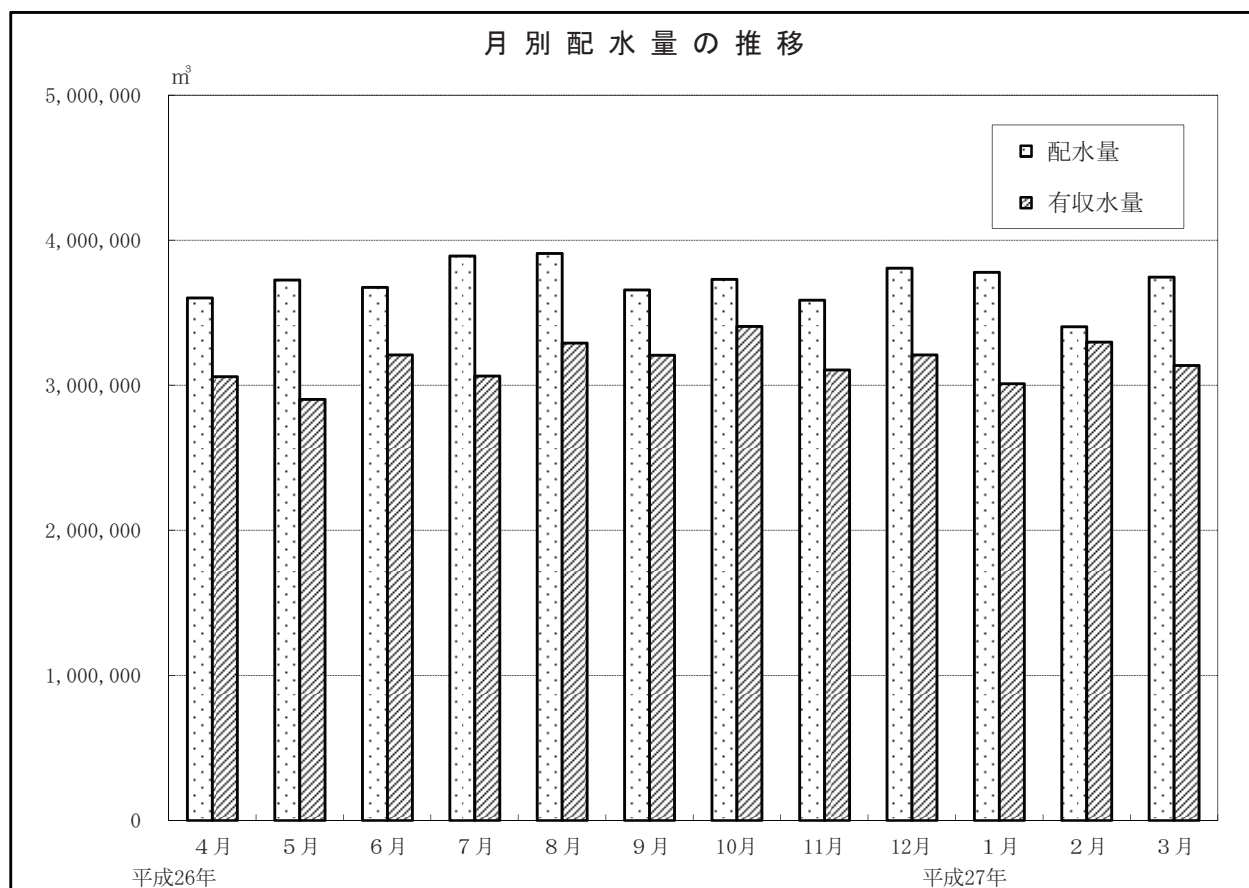
(2) 平成23年10月24日から現在まで

実施主体 : いわき市水道局（国の原子力災害現地対策本部の方針による）

検査場所 : 水質管理センター

検出下限値 : 1ベクレル/kg

※ 平成24年1月16日以前は、2ベクレル/kg



※ 数値は、上水道及び簡易水道の合計値である。

VI 営 業

- 1 給水普及の状況 (P 105)
- 2 口径別給水件数・有収水量 (P 106)
- 3 月別・口径別有収水量 (P 108)
- 4 メーター検針 (P 110)
- 5 業務委託の状況 (P 112)
- 6 窓口受付事務取扱件数 (P 114)
- 7 徴収の方法 (P 115)
- 8 調定件数と収入件数 (P 116)
- 9 滞納整理の状況 (P 116)
- 10 調定の状況 (P 117)
 - (1) 基本料金 (P 118)
 - (2) 水量料金 (P 120)
 - (3) 給水加入金 (P 122)
- 11 給水加入金の推移 (P 123)
- 12 水道料金の推移 (P 124)
 - (グラフ) 口径別給水件数及び有収水量 (P 129)
 - (グラフ) 水道料金の推移 (P 129)
- 〈参考〉 水道料金コンビニエンスストア収納関係 (P 130)
 - (1) 収納月別件数 (P 130)
 - (2) 収納時間別件数 (P 130)
 - (グラフ) 水道料金コンビニエンスストア収納月別件数 (P 131)
 - (グラフ) 水道料金コンビニエンスストア収納時間別件数 (P 131)

VI 営 業

1 給水普及の状況

(単位：戸・人・％)

区 分		平・好間	小名浜	勿 来	常 磐	内 郷	四倉・久之浜	小 川	遠 野	田 人	川 前	三 和	小 計	避難者	合 計	前年度
行政区域内	戸数	44,017	29,877	18,536	13,461	10,663	6,897	2,417	1,892	662	458	1,108	129,988		129,988	128,551
	人口	105,261	76,309	48,004	33,233	24,933	18,431	6,654	5,647	1,695	1,135	3,068	324,370	22,679	347,049	347,865
給水区域内	戸数	43,889	29,877	18,533	13,410	10,641	6,798	2,090	1,344	267	86		126,935		126,935	125,496
	(A) 人口	104,901	76,309	48,001	33,170	24,875	18,158	5,787	4,041	719	195		316,156	22,679	338,835	339,441
	上 水 道 戸数	43,889	29,877	18,533	13,410	10,641	6,798	2,090		24			125,262		125,262	123,807
	(B) 人口	104,901	76,309	48,001	33,170	24,875	18,158	5,787		78			311,279	22,679	333,958	334,496
	簡易水道 戸数								(遠野) 1,344	(田人) 243	(川前) 86		1,673		1,673	1,689
	(C) 人口								4,041	641	195		4,877		4,877	4,945
	給水区域内 戸数	22	6	53	13	16	66	22	83	37	9		327		327	332
	未 給 水 人口	51	12	127	37	45	181	58	292	110	19		932		932	951
上 水 道	戸数	22	6	53	13	16	66	22		14			212		212	216
	人口	51	12	127	37	45	181	58		56			567		567	582
	簡易水道 戸数								83	23	9		115		115	116
	人口								292	54	19		365		365	369
給水戸数・人口	戸数	43,867	29,871	18,480	13,397	10,625	6,732	2,068	1,261	230	77		126,608		126,608	125,164
	(D) 人口	104,850	76,297	47,874	33,133	24,830	17,977	5,729	3,749	609	176		315,224	22,679	337,903	338,490
	上 水 道 戸数	43,867	29,871	18,480	13,397	10,625	6,732	2,068		10			125,050		125,050	123,591
	(E) 人口	104,850	76,297	47,874	33,133	24,830	17,977	5,729		22			310,712	22,679	333,391	333,914
	簡易水道 戸数								1,261	220	77		1,558		1,558	1,573
	(F) 人口								3,749	587	176		4,512		4,512	4,576
	普 及 率 D/A×100	99.95	99.98	99.74	99.89	99.82	99.00	99.00	92.77	84.70	90.26		99.71	100.00	99.72	99.72
	E/B×100	99.95	99.98	99.74	99.89	99.82	99.00	99.00		28.21			99.82	100.00	99.83	99.83
	F/C×100								92.77	91.58	90.26		92.52		92.52	92.54

※ 1 平成25年度から避難者数を算出した。
2 避難者数 = (いわき市外から市内への避難者数) - (いわき市内から市外への避難者数)

(経営企画課)

2 口径別給水件数・有収水量

区 分		口 径						
		13mm	20mm	25mm	30mm	40mm	50mm	75mm
上水道	給水件数 (件)	122,782	21,642	1,791	730	542	459	118
	比 率 (%)	82.89	14.61	1.21	0.49	0.37	0.31	0.08
	有収水量 (m ³)	21,173,636	5,794,670	1,253,147	1,072,016	1,265,585	3,188,067	1,767,121
	比 率 (%)	56.53	15.47	3.34	2.86	3.38	8.51	4.72
	前年度	給水件数 (件)	121,469	20,818	1,803	749	673	553
		比 率 (%)	83.05	14.23	1.23	0.51	0.46	0.10
		有収水量 (m ³)	21,510,703	5,655,296	1,276,680	1,081,681	1,248,857	3,181,989
		比 率 (%)	57.12	15.02	3.39	2.87	3.31	4.56
簡易水道	給水件数 (件)	1,510	215	27	5	8	4	1
	比 率 (%)	85.31	12.15	1.52	0.28	0.45	0.23	0.06
	有収水量 (m ³)	316,041	80,612	24,543	1,736	18,779	7,837	1,713
	比 率 (%)	70.04	17.86	5.44	0.38	4.16	1.74	0.38
	前年度	給水件数 (件)	1,512	211	28	4	9	4
		比 率 (%)	85.47	11.92	1.58	0.23	0.51	0.06
		有収水量 (m ³)	322,997	82,642	21,294	1,530	18,594	8,463
		比 率 (%)	70.63	18.06	4.66	0.33	4.07	0.40

※1 連合栓は、親メーターの口径で区分される。

2 給水件数については、連合栓のうち水道局が各戸検針を行う私有メーターの数も給水件数に含むこととした。

3 前年度の給水件数については、集計方法を平成26年度より改めたことにより再集計をしたことから、平成25年度統計

100mm	150mm	200mm	浴 場 用						船舶用	その他	計
			13mm	20mm	25mm	40mm	50mm	小 計			
38	10	2	0	0	3	1	2	6	1		148, 121
0. 03	0. 01	0. 00	0. 00	0. 00	0. 00	0. 00	0. 00	0. 00	0. 00		100. 00
1, 074, 984	568, 584	212, 287	0	0	10, 523	16, 665	21, 940	49, 128	36, 798		37, 456, 023
2. 87	1. 52	0. 57	0. 00	0. 00	0. 03	0. 04	0. 06	0. 13	0. 10		100. 00
44	11	2	0	1	3	1	2	7	1		146, 267
0. 03	0. 01	0. 00	0. 00	0. 00	0. 00	0. 00	0. 00	0. 00	0. 00		100. 00
1, 071, 495	545, 077	289, 884	0	0	11, 129	15, 350	20, 243	46, 722	35, 574		37, 661, 688
2. 85	1. 45	0. 77	0. 00	0. 00	0. 03	0. 04	0. 05	0. 12	0. 09		100. 00
											1, 770
											100. 00
											451, 261
											100. 00
											1, 769
											100. 00
											457, 336
											100. 00

年報の数値とは差異がある。
(営業課)

3 月別・口径別有収水量

区分 月 別	上 水 道								
	合 計	13mm	20mm	25mm	30mm	40mm	50mm	75mm	100mm
平成26年 4 月	3,017,609	1,751,803	446,864	99,624	89,712	80,904	280,377	147,896	61,749
5 月	2,872,733	1,556,498	449,202	102,187	82,622	123,659	249,897	131,757	101,726
6 月	3,166,779	1,886,250	481,897	106,975	92,318	83,328	263,163	145,360	64,043
7 月	3,030,911	1,664,227	478,549	102,225	83,519	124,213	256,808	131,859	107,430
8 月	3,246,147	1,886,920	480,543	103,866	92,877	86,670	280,335	170,633	72,135
9 月	3,174,152	1,713,469	495,430	107,733	88,687	133,097	289,510	144,146	122,112
10月	3,359,707	1,998,000	512,444	108,422	95,955	88,850	268,265	158,424	71,666
11月	3,073,992	1,669,028	487,745	104,228	86,675	124,760	259,290	144,976	114,714
12月	3,168,659	1,881,551	485,874	107,632	92,273	88,354	259,306	148,213	65,156
平成27年 1 月	2,980,211	1,601,752	475,064	101,978	85,901	117,413	256,049	145,740	109,695
2 月	3,257,971	1,893,732	498,872	103,537	95,579	90,006	274,723	156,990	67,920
3 月	3,107,152	1,670,406	502,186	104,740	85,898	124,331	250,344	141,127	116,638
計	37,456,023	21,173,636	5,794,670	1,253,147	1,072,016	1,265,585	3,188,067	1,767,121	1,074,984
前 年 度	37,661,688	21,510,703	5,655,296	1,276,680	1,081,681	1,248,857	3,181,989	1,717,730	1,071,495

(単位：m³)

				簡 易 水 道							
150mm	200mm	船舶用	浴場用	合 計	13mm	20mm	25mm	30mm	40mm	50mm	75mm
33,434	21,772	3,036	438	41,952	30,324	7,392	1,930	51	1,672	583	—
56,383	8,469	2,944	7,389	30,369	19,372	7,352	1,530	196	1,450	205	264
33,175	5,991	3,747	532	43,753	32,936	6,613	2,144	59	1,525	476	—
51,773	19,895	2,900	7,513	33,176	20,928	7,787	1,616	185	1,452	628	580
36,130	32,230	3,214	594	46,084	32,600	6,476	3,022	59	1,821	2,106	—
49,468	19,075	3,564	7,861	34,304	21,658	7,469	1,768	157	1,436	1,590	226
41,251	12,033	3,716	681	47,784	36,006	6,626	3,159	67	1,549	377	—
53,998	17,508	3,040	8,030	31,619	20,769	6,934	1,679	193	1,471	357	216
34,845	2,487	2,408	560	40,518	30,644	5,240	2,465	66	1,567	536	—
61,518	15,138	2,681	7,282	30,609	19,627	6,890	1,622	309	1,591	341	229
36,728	36,474	2,945	465	39,852	30,675	4,955	2,031	102	1,669	420	—
79,881	21,215	2,603	7,783	31,241	20,502	6,878	1,577	292	1,576	218	198
568,584	212,287	36,798	49,128	451,261	316,041	80,612	24,543	1,736	18,779	7,837	1,713
545,077	289,884	35,574	46,722	457,336	322,997	82,642	21,294	1,530	18,594	8,463	1,816

(営業課)

4 メーター検針

(上水道)

区 分 月 別		検針員	従 事 延日数 (A)	検 針 件 数					1 日 当 り 平 均 検針件数 B/A	漏水発見
				完 全 メーター	事 故 メーター	再検針	休 止 メーター	計 (B)		
平成26年 4 月		人 57	日 420	件 66,487	件 65	件 1,834	件 7,953	件 76,339	件 182	件 143
5 月		70	427	74,842	71	2,256	9,254	86,423	202	90
6 月		66	407	66,457	67	1,985	7,918	76,427	188	82
7 月		65	417	75,217	68	1,935	9,189	86,409	207	90
8 月		73	397	66,650	61	1,776	7,935	76,422	192	77
9 月		68	419	75,374	70	1,974	9,294	86,712	207	100
10月		67	395	66,891	56	1,375	7,905	76,227	193	65
11月		69	422	75,669	69	1,430	9,538	86,706	205	107
12月		65	388	67,018	61	1,392	8,073	76,544	197	101
平成27年 1 月		65	399	75,993	65	1,403	9,575	87,036	218	126
2 月		68	392	67,119	59	1,310	8,171	76,659	196	141
3 月		68	418	76,045	71	1,078	9,743	86,937	208	97
計		801	4,901	853,762	783	19,748	104,548	978,841	200	1,219
月 平 均		67	408	71,147	65	1,646	8,712	81,570	—	102
前 年 度	計	683	4,904	844,788	863	22,197	100,054	967,902	197	1,201
	月 平 均	57	409	70,399	72	1,850	8,338	80,659	—	100

(簡 易 水 道)

区 分 月 別		検針員	従 事 延日数 (A)	検 針 件 数					1 日 当 り 平 均 検針件数 B / A	漏水発見
				完 全 メーター	事 故 メーター	再検針	休 止 メーター	計 (B)		
平成26年	4 月	人 1	日 4	件 681	件 0	件 21	件 69	件 771	件 193	件 3
	5 月	5	9	1,043	0	40	159	1,242	138	4
	6 月	1	4	684	0	33	66	783	196	1
	7 月	5	8	1,035	2	44	162	1,243	155	1
	8 月	1	4	685	0	24	67	776	194	1
	9 月	5	9	1,048	0	48	146	1,242	138	0
	10月	1	4	685	0	6	66	757	189	2
	11月	5	9	1,026	2	13	167	1,208	134	1
	12月	1	4	683	0	3	69	755	189	0
	平成27年 1 月	5	11	1,029	2	33	171	1,235	112	3
	2 月	1	4	682	0	0	74	756	189	0
	3 月	5	8	1,020	2	12	175	1,209	151	2
計		36	78	10,301	8	277	1,391	11,977	154	18
月 平 均		3	7	858	1	23	116	998	—	2
前 年 度	計	33	80	10,326	11	315	1,369	12,021	150	35
	月 平 均	3	7	861	1	26	114	1,002	—	3

(営業課)

5 業務委託の状況

(上水道)

(単位：件・円)

区 分			水 道 料 金 調 定 事 務	口 座 振 替	コンビニエンスストア 収 納	メーター 検 針	メーター 取 替	事 務 費
								納入組合分
旧営業	件 数	325,775			362,753	5,209	130	
	金 額	2,462,859					598,500	
旧小名浜	件 数	211,114			235,031	3,990	49	
	金 額	1,596,022					155,000	
旧勿来	件 数	128,304			144,042	2,154	35	
	金 額	969,978					227,000	
旧常磐	件 数	87,516			99,402	1,571	17	
	金 額	661,621					90,000	
旧内郷	件 数	71,831			83,401	2,373	1	
	金 額	543,042					5,000	
旧四倉	件 数	46,661			54,212	1,603	12	
	金 額	352,757					52,000	
計	件 数	871,201	498,112	260,214	978,841	16,900	244	
	金 額	6,586,279	5,367,951	14,051,556		55,032,740	1,127,500	
月平均	件 数	72,600	41,509	21,685	81,570	1,408		
	金 額	548,857	447,329	1,170,963		4,586,062		
1件平均手数料 (円)		7.56	10.78	54.00		3,256.38	4,620.90	
委託業者実績			法人1社	銀行等15社623店 （ゆうちょ銀行 1社）	法人1社	法人1社	法人1社	
前年度	計	件 数	860,038	490,924	250,106	967,902	16,755	263
		金 額	6,321,279	5,154,701	13,130,561		49,105,350	1,207,000
	月平均	件 数	71,670	40,910	20,842	80,659	1,396	
		金 額	526,773	429,558	1,094,213		4,092,113	

(税 込)

- ※1 コンビニエンスストア収納委託の数値については、上水道及び簡易水道の合計値である。
 なお、公金日にて集計を行っているため、「Ⅵ 営業」〈参考〉水道料金コンビニエンスストア収納関係（P130、131）の件数とは異なる。
- 2 区分は旧営業所の担当地区による。
- 3 メーター検針の金額については、平成25年度より「水道料金等徴収関連業務委託」に含まれる業務であるため積算していない。

(簡 易 水 道)

(単位：件・円)

区 分			水 道 料 金 調 定 事 務	口 座 振 替	コンビニエンスストア 収 納	メーター 検 針	メーター 取 替	事 務 費
								納入組合分
旧営業	件 数	639			864	8	0	
	金 額	4,830					0	
旧勿来	件 数	1,505			1,741	27	1	
	金 額	11,378					5,000	
旧常磐	件 数	8,330			9,372	322	0	
	金 額	62,975					0	
計	件 数	10,474	5,165	—	11,977	357	1	
	金 額	79,183	55,659	—		1,127,260	5,000	
月平均	件 数	873	430	—	998	30		
	金 額	6,599	4,638	—		93,938		
1件平均手数料 (円)		7.56	10.78	—		3,157.59	5,000.00	
委託業者実績		法人1社	銀行等10社60店 ㈱ゆうちょ銀行 1社		法人1社	法人1社		
前年度	計	件 数	10,463	5,133	—	12,021	153	2
		金 額	76,903	53,890	—		454,650	5,500
	月平均	件 数	872	428	—	1,002	13	
		金 額	6,409	4,491	—		37,888	

(税 込)

(営業課)

6 窓口受付事務取扱件数

(単位：件)

区 分 月 別		開 閉 栓 等 受 付				申 請 受 付			納入通知書	メーター	水質試験	合 計
		開 栓	閉 栓	その他	計	設計審査	工事検査	計	再 交 付	試験請求	請 求	
上 水 道	平成26年 4 月	1,968	1,477	638	4,083	216	207	423	3,784	0	0	8,290
	5 月	1,512	1,211	549	3,272	262	252	514	2,806	0	6	6,598
	6 月	1,533	1,340	695	3,568	270	256	526	3,154	0	2	7,250
	7 月	1,621	1,284	907	3,812	248	237	485	2,867	0	0	7,164
	8 月	1,248	1,083	632	2,963	230	225	455	5,476	0	1	8,895
	9 月	1,409	1,415	747	3,571	237	233	470	2,934	0	3	6,978
	10月	1,676	1,393	704	3,773	279	271	550	2,993	0	3	7,319
	11月	1,268	1,037	865	3,170	212	202	414	2,390	0	0	5,974
	12月	1,220	1,094	766	3,080	208	203	411	2,854	0	2	6,347
	平成27年 1 月	1,393	1,299	779	3,471	240	233	473	3,387	0	1	7,332
	2 月	1,438	1,330	642	3,410	242	237	479	3,379	0	0	7,268
	3 月	2,449	2,471	863	5,783	228	219	447	5,199	0	3	11,432
	計	18,735	16,434	8,787	43,956	2,872	2,775	5,647	41,223	0	21	90,847
	前 年 度	17,150	14,919	22,744	54,813	3,248	3,149	6,397	41,111	0	0	102,321
簡 易 水 道	平成26年 4 月	8	4	4	16	6	6	12	24	0	0	52
	5 月	12	9	13	34	4	4	8	28	0	0	70
	6 月	5	6	9	20	4	4	8	25	0	0	53
	7 月	10	9	14	33	3	3	6	15	0	0	54
	8 月	10	7	4	21	4	4	8	20	0	0	49
	9 月	7	10	9	26	3	3	6	16	0	0	48
	10月	3	7	6	16	2	2	4	15	0	0	35
	11月	6	4	7	17	5	5	10	13	0	0	40
	12月	12	11	2	25	4	2	6	22	0	0	53
	平成27年 1 月	2	12	5	19	4	4	8	14	0	0	41
	2 月	7	5	4	16	2	2	4	18	0	0	38
	3 月	13	9	6	28	3	3	6	28	0	0	62
	計	95	93	83	271	44	42	86	238	0	0	595
	前 年 度	9	16	72	97	36	36	72	245	0	0	414

(営業課)

7 徴収の方法

(上水道)

区 分		口座振替	直 納	納入組合	集 金	計
件 数 (件)		589,440	292,037	9,400	0	890,877
比 率 (%)		66.16	32.78	1.06	0.00	100.00
金 額 (円)		5,874,290,553	2,884,345,154	86,211,600	0	8,844,847,307
比 率 (%)		66.41	32.61	0.98	0.00	100.00
前 年 度	件 数 (件)	582,899	285,121	10,049	0	878,069
	比 率 (%)	66.38	32.47	1.15	0.00	100.00
	金 額 (円)	5,689,686,698	2,882,625,663	90,866,593	0	8,663,178,954
	比 率 (%)	65.68	33.27	1.05	0.00	100.00

※ 徴収の方法は、調定時の区分による。

(税 込)

(簡易水道)

区 分		口座振替	直 納	納入組合	集 金	計
件 数 (件)		8,147	2,386	42	0	10,575
比 率 (%)		77.04	22.56	0.40	0.00	100.00
金 額 (円)		73,383,210	28,294,470	467,415	0	102,145,095
比 率 (%)		71.84	27.70	0.46	0.00	100.00
前 年 度	件 数 (件)	8,155	2,328	56	0	10,539
	比 率 (%)	77.38	22.09	0.53	0.00	100.00
	金 額 (円)	73,186,698	27,247,100	584,502	0	101,018,300
	比 率 (%)	72.45	26.97	0.58	0.00	100.00

※ 徴収の方法は、調定時の区分による。

(税 込)

(営業課)

8 調定件数と収入件数

(単位：件)

区 分		調 定 件 数						収 入 件 数		
		営 業 収 益			その他の 営業収益	その他	計	現年度分 収入件数	過年度分 収入件数	計
		給水収益	給 水 加入金	受託工事 収 益						
上 水 道	年 間	890,877	1,786	3	5,768	974	899,408	871,355	29,207	900,562
	月 平 均	74,240	149	0	481	81	74,951	72,613	2,434	75,047
	前 年 度	878,069	2,074	2	8,132	980	889,257	858,458	29,995	888,453
	月平均	73,172	173	0	678	82	74,105	71,538	2,500	74,038
簡 易 水 道	年 間	10,575	28	0	89	12	10,704	10,499	232	10,731
	月 平 均	881	2	0	8	1	892	875	19	894
	前 年 度	10,539	26	0	94	19	10,678	10,426	256	10,682
	月平均	878	2	0	8	2	890	869	21	890

(総務課)

9 滞納整理の状況

(単位：件)

区 分		通 知 書 発 行 件 数			滞 納 整 理			給 水 の 停 止 件 数	
		督促状	給水の停止	計	従事延日数 (日)	収入件数	収入金額 (円)	給水の停止	停止の解除
上 水 道	年 間	60,649	38,081	98,730	71	151	1,303,949	2,679	2,395
	月 平 均	5,054	3,173	8,227	6	13	108,662	223	200
	前 年 度	61,018	37,672	98,690	340	598	4,779,471	2,574	2,170
	月平均	5,085	3,139	8,224	28	50	398,289	215	181
簡 易 水 道	年 間	559	329	888	14	0	0	17	16
	月 平 均	47	27	74	1	0	0	1	1
	前 年 度	582	366	948	15	23	118,494	18	15
	月平均	49	31	80	1	2	9,875	2	1

(税 込)

(営業課)

10 調定の状況

(単位：円)

区 分	調 定 額	収 入 額	収 入 率	未 収 額
水道事業収益的収入	9,415,105,695	9,169,821,659	97.39	245,284,036
営 業 収 益	9,375,905,041	9,130,685,522	97.38	245,219,519
給 水 収 益	8,844,847,307	8,612,027,000	97.36	232,820,307
給 水 加 入 金	326,883,600	324,129,600	99.15	2,754,000
受 託 工 事 収 益	7,325,899	5,578,787	76.15	1,747,112
そ の 他 の 営 業 収 益	196,848,235	188,950,135	95.98	7,898,100
営 業 外 収 益	39,200,654	39,136,137	99.83	64,517
受取利息及び配当金	2,843,733	2,843,733	100.00	0
他 会 計 補 助 金	12,345,852	12,345,852	100.00	0
雑 収 益	24,011,069	23,946,552	99.73	64,517
簡易水道事業収益的収入	238,696,322	235,337,937	98.59	3,358,385
営 業 収 益	105,629,745	103,778,052	98.24	1,851,693
給 水 収 益	102,145,095	100,301,002	98.19	1,844,093
給 水 加 入 金	3,159,000	3,159,000	100.00	0
そ の 他 の 営 業 収 益	325,650	318,050	97.66	7,600
営 業 外 収 益	133,066,577	131,559,885	98.86	1,506,692
他 会 計 補 助 金	132,680,323	131,173,631	98.86	1,506,692
雑 収 益	386,254	386,254	100.00	0
収 益 的 収 入 合 計	9,653,802,017	9,405,159,596	97.42	248,642,421

(税 込)

(総務課)

(1) 基本料金

(上水道)

(単位：件・円)

区 分		旧 営 業	旧小名浜	旧 勿 来	旧 常 磐	旧 内 郷	旧 四 倉	計
13mm	件数	275,379	178,554	106,117	75,280	63,769	41,274	740,373
	金額	586,122,480	380,663,280	226,676,340	161,022,060	136,175,580	88,177,140	1,578,836,880
20mm	件数	50,178	31,353	21,601	11,519	8,006	5,245	127,902
	金額	215,447,040	133,858,440	92,668,320	49,307,400	34,366,140	22,484,520	548,131,860
25mm	件数	4,083	3,021	1,446	1,051	692	514	10,807
	金額	34,048,880	24,716,140	11,672,240	8,451,920	5,987,600	4,076,000	88,952,780
30mm	件数	1,746	1,130	464	471	356	221	4,388
	金額	28,097,680	17,519,040	7,038,800	7,140,200	6,339,360	3,444,480	69,579,560
40mm	件数	1,235	949	537	178	274	92	3,265
	金額	29,170,860	22,445,400	12,460,000	4,189,000	7,786,180	2,153,500	78,204,940
50mm	件数	1,058	720	385	368	251	165	2,947
	金額	51,719,040	31,503,600	15,668,640	16,746,480	10,622,880	6,868,800	133,129,440
75mm	件数	217	226	135	123	51	30	782
	金額	24,748,400	22,444,200	10,796,160	12,702,000	3,770,000	3,219,000	77,679,760
100mm	件数	101	78	52	12	12	6	261
	金額	23,230,000	17,940,000	8,505,200	2,760,000	1,380,000	1,380,000	55,195,200
150mm	件数	18	25	12	0	24	0	79
	金額	11,556,000	15,889,500	3,852,000	0	7,704,000	0	39,001,500
200mm	件数	0	0	24	0	0	0	24
	金額	0	0	10,248,000	0	0	0	10,248,000
小 計	件数	334,015	216,056	130,773	89,002	73,435	47,547	890,828
	金額	1,004,140,380	666,979,600	399,585,700	262,319,060	214,131,740	131,803,440	2,678,959,920
浴 場 用	13mm	件数	0	0	0	0	0	0
		金額	0	0	0	0	0	0
	20mm	件数	0	0	0	0	0	0
		金額	0	0	0	0	0	0
	25mm	件数	13	0	0	6	0	19
		金額	102,000	0	0	48,000	0	150,000
	40mm	件数	0	0	0	6	0	6
		金額	0	0	0	141,600	0	141,600
	50mm	件数	0	0	0	12	0	12
		金額	0	0	0	518,400	0	518,400
	小計	件数	13	0	0	24	0	37
		金額	102,000	0	0	708,000	0	810,000
合 計	件数	334,028	216,056	130,773	89,026	73,435	47,547	890,865
	金額	1,004,242,380	666,979,600	399,585,700	263,027,060	214,131,740	131,803,440	2,679,769,920
前年度	件数	330,048	210,851	128,734	88,241	73,333	46,850	878,057
	金額	991,567,000	648,034,980	393,038,000	259,114,820	214,472,080	129,596,380	2,635,823,260

(税 抜)

※ 1 積上げ方式による税抜き金額のため、基本料金と水量料金の合計金額は、「Ⅷ 財政」1 収益的収支 (P145) の給水収益の金額とは異なる。

2 区分は旧営業所の担当地区による。

(簡易水道)

(単位：件・円)

区 分		旧 営 業	旧 勿 来	旧 常 磐	計
13mm	件数	603	1,354	7,074	9,031
	金額	1,299,240	2,907,900	15,193,440	19,400,580
20mm	件数	18	133	1,104	1,255
	金額	77,760	559,440	4,736,880	5,374,080
25mm	件数	12	13	145	170
	金額	96,000	92,000	1,157,840	1,345,840
30mm	件数	6	0	21	27
	金額	91,200	0	315,400	406,600
40mm	件数	6	18	28	52
	金額	141,600	424,800	660,800	1,227,200
50mm	件数	0	9	25	34
	金額	0	345,600	1,026,000	1,371,600
75mm	件数	0	0	6	6
	金額	0	0	696,000	696,000
合 計	件数	645	1,527	8,403	10,575
	金額	1,705,800	4,329,740	23,786,360	29,821,900
前 年 度	件数	667	1,544	8,328	10,539
	金額	1,764,040	4,369,380	23,516,580	29,650,000

(税 抜)

(営業課)

(上水道)

(税 抜)

※ 1 一般用には、連合給水装置及び共用給水装置扱いのものが含まれる。

2 積上げ方式による税抜き金額のため、基本料金と水量料金の合計金額は、「Ⅷ 財政」 1 収益的収支 (P145) の給水収益の金額とは異なる。

3 区分は旧営業所の担当地区による。

(簡 易 水 道)

(単位：m³・円)

区 分		旧 営 業	旧 勿 来	旧 常 磐	計
1 ～ 10m ³	水量	8,327	22,944	138,805	170,076
	金額	624,525	1,720,800	10,410,375	12,755,700
11 ～ 20m ³	水量	3,830	13,586	95,254	112,670
	金額	597,480	2,119,416	14,859,624	17,576,520
21 ～ 50m ³	水量	2,375	11,615	88,427	102,417
	金額	460,750	2,253,310	17,154,838	19,868,898
51 ～ 100m ³	水量	279	2,186	18,749	21,214
	金額	60,543	474,362	4,068,533	4,603,438
101m ³ 以上	水量	193	2,629	42,062	44,884
	金額	45,741	623,073	9,968,694	10,637,508
合 計	水量	15,004	52,960	383,297	451,261
	金額	1,789,039	7,190,961	56,462,064	65,442,064
前 年 度	水量	16,820	53,393	387,123	457,336
	金額	2,122,661	7,119,754	57,319,514	66,561,929

(税 抜)

(営業課)

(3) 給水加入金

(単位：件・円)

区 分		上 水 道			簡 易 水 道			合 計
		新 設	増 口 径	計	新 設	増 口 径	計	
13 mm	件数	1,743	2	1,745	16		16	1,761
	金額	141,183,000	47,520	141,230,520	1,296,000		1,296,000	142,526,520
20 mm	件数	744	207	951	6	4	10	961
	金額	120,528,000	16,652,520	137,180,520	972,000	324,000	1,296,000	138,476,520
25 mm	件数	20	11	31			0	31
	金額	6,004,800	2,087,640	8,092,440			0	8,092,440
30 mm	件数	9	6	15	1		1	16
	金額	5,103,000	2,372,760	7,475,760	567,000		567,000	8,042,760
40 mm	件数	5	8	13			0	13
	金額	4,455,000	4,435,560	8,890,560			0	8,890,560
50 mm	件数	2	2	4			0	4
	金額	3,240,000	1,772,280	5,012,280			0	5,012,280
75 mm	件数	1	4	5			0	5
	金額	4,374,000	14,627,520	19,001,520			0	19,001,520
100 mm	件数			0			0	0
	金額			0			0	0
150 mm	件数			0			0	0
	金額			0			0	0
200 mm	件数			0			0	0
	金額			0			0	0
計	件数	2,524	240	2,764	23	4	27	2,791
	金額	284,887,800	41,995,800	326,883,600	2,835,000	324,000	3,159,000	330,042,600
前年度	件数	2,906	248	3,154	23	5	28	3,182
	金額	319,305,000	33,403,650	352,708,650	2,362,500	528,150	2,890,650	355,599,300

(税 込)

(営業課)

11 給水加入金の推移

区 分	昭和46年 1月1日適用	昭和51年 4月1日適用	昭和57年 4月1日適用	平成元年 4月1日適用	平成9年 4月1日適用	平成26年 4月1日適用
	円	円	円	円	円	円
13mm	10,000	50,000	75,000	77,250	78,750	81,000
20mm	20,000	132,000	150,000	154,500	157,500	162,000
25mm	37,000	244,000	278,000	286,340	291,900	300,240
30mm	70,000	463,000	525,000	540,750	551,250	567,000
40mm	110,000	725,000	825,000	849,750	866,250	891,000
50mm	200,000	1,320,000	1,500,000	1,545,000	1,575,000	1,620,000
75mm	540,000	3,550,000	4,050,000	4,171,500	4,252,500	4,374,000
100mm	1,070,000	7,065,000	8,025,000	8,265,750	8,426,250	8,667,000
150mm	2,970,000	19,602,000	22,275,000	22,943,250	23,388,750	24,057,000
150 mm を 超えるもの	管 理 者 が 別に定める。	管 理 者 が 別に定める。	管 理 者 が 別に定める。	管 理 者 が 別に定める。	管 理 者 が 別に定める。 (200mm 30,870,000)	管 理 者 が 別に定める。 (200mm 31,752,000)

(税 込)

※ 徴収対象

- 1 給水装置の新設の場合
口径に応じて徴収する。
- 2 口径の増大を伴う給水装置の増設・改造の場合
口径に応じる加入金の額の差額を徴収する。
- 3 共用又は連合給水装置を専用給水装置に切り替え新たにメーターを設置する場合
当該メーターの購入価格を基準とした額を徴収する。

(経営企画課)

12 水道料金の推移

改定年月日	昭和44年11月 1 日適用				昭和47年 1 月 1 日適用			
平均改定率	30. 52%				34. 42%			
料金体系	用 途 別 料 金 体 系				口径別料金体系			
	基 本 料 金		水量料金		基 本 料 金			
	家庭用 10m³	220円	1 m³につき	29円	13mm	215円		
	営業用 10m³	300円	〃	35円	20mm	590円		
	団体用 10m³	270円	〃	35円	25mm	960円		
	工業用 100m³	3, 000円	〃	36円	30mm	960円		
	浴場用 200m³	4, 000円	〃	28円	40mm	3, 000円		
	臨時用 10m³	500円	〃	50円	50mm	4, 400円		
	船舶用 5m³	350円	〃	70円	75mm	10, 900円		
	特殊用 10m³	500円	〃	50円	100mm	18, 500円		
					150mm	40, 300円		
					200mm	56, 800円		
	共用栓				水量料金（1 m³につき）			
	家事用 1 世帯につき				第一段階	1m³～10m³	10円	
	10m³まで	180円	1 m³につき	25円	第二段階	11m³～20m³	38円	
				第三段階	21m³以上	43円		
				第四段階	・ ・ ・ ・ ・			
				第五段階	・ ・ ・ ・ ・			
特殊用途	私設消火栓消防演習用		1 栓10分間につき		船舶用	1 m³につき		
			250円			100円		
					私設消火栓	1 栓10分間につき		
					消防演習用	400円		
					浴場用			
					第一段階	1m³～140m³	10円	
					第二段階	141m³～200m³	38円	
					第三段階	201m³以上	43円	

昭和50年11月 1 日適用			昭和54年10月 1 日適用			昭和57年 4 月 1 日適用		
72.02%			26.39%			26.68%		
口径別料金体系			口径別料金体系			口径別料金体系		
基 本 料 金			基 本 料 金			基 本 料 金		
13mm		280円		340円			530円	
20mm		600円		680円			1,060円	
25mm		1,000円		1,250円			1,950円	
30mm		1,900円		2,370円			3,690円	
40mm		3,500円		3,750円			5,800円	
50mm		5,500円		6,800円			10,500円	
75mm		15,000円		18,300円			28,400円	
100mm		29,000円		36,400円			56,400円	
150mm		82,000円		101,000円			156,800円	
200mm		106,000円		133,000円			207,000円	
水量料金（1 m ³ につき）			水量料金（1 m ³ につき）			水量料金（1 m ³ につき）		
第一段階	1 m ³ ～ 10 m ³	20円	1 m ³ ～ 10 m ³	26円		1 m ³ ～ 10 m ³	46円	
第二段階	11 m ³ ～ 20 m ³	62円	11 m ³ ～ 20 m ³	75円		11 m ³ ～ 20 m ³	90円	
第三段階	21 m ³ ～100 m ³	80円	21 m ³ ～100 m ³	100円		21 m ³ ～100 m ³	114円	
第四段階	101 m ³ 以上	92円	101 m ³ 以上	120円		101 m ³ 以上	132円	
第五段階	・・・・・・・・・・		・・・・・・・・・・			・・・・・・・・・・		
船舶用	1 m ³ につき	100円	1 m ³ につき	120円		1 m ³ につき	132円	
私設消火栓 消防演習用	1 栓10分間につき	400円	1 栓10分間につき	400円		1 栓10分間につき	400円	
浴場用								
第一段階	1 m ³ ～300 m ³	20円	1 m ³ ～300 m ³	26円		1 m ³ ～300 m ³	46円	
第二段階	301 m ³ 以上	62円	301 m ³ 以上	75円		301 m ³ 以上	90円	
第三段階	・・・・・・・・・・		・・・・・・・・・・			・・・・・・・・・・		

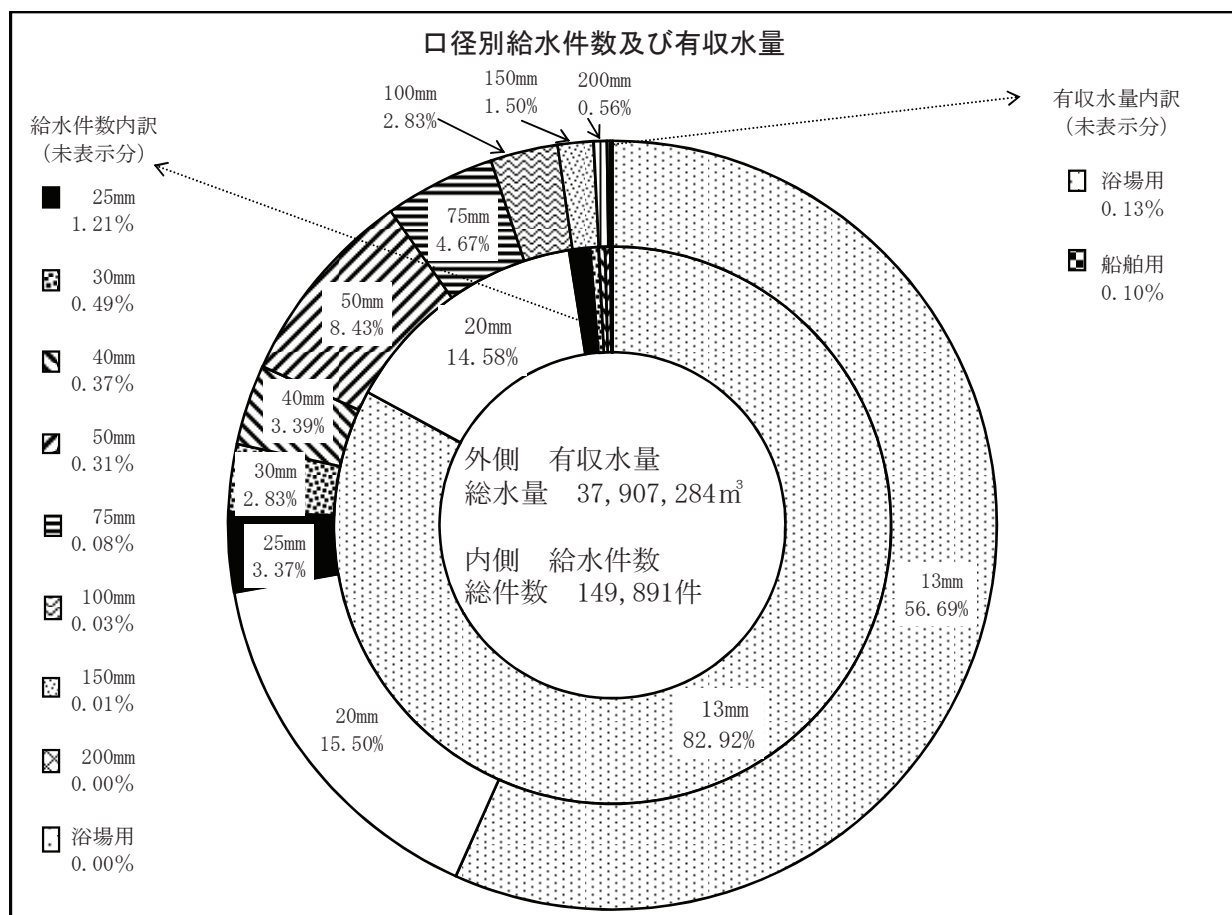
昭和61年 4 月 1 日適用			平成元年 7 月 1 日適用		平成 7 年12月 1 日適用	
14. 87%			3. 00%		26. 00%	
口径別料金体系			※消費税実施に伴う改定		口径別料金体系	
基 本 料 金					基 本 料 金	
13mm		700円	料金は、基本料金と水量料金の合計額（船舶用及び私設消火栓消防演習用に係る料金にあつては、水量料金）を従前の料金表により算出し、これに1. 03を乗じて得た額とする。 （円未満は切り捨て）			860円
20mm		1, 400円				1, 720円
25mm		2, 590円				3, 210円
30mm		4, 900円				6, 070円
40mm		7, 710円				9, 540円
50mm		14, 040円				17, 300円
75mm		37, 890円				46, 800円
100mm		75, 110円				92, 700円
150mm		208, 300円				257, 400円
200mm		275, 220円				339, 800円
水量料金（ 1 m ³ につき）					水量料金（ 1 m ³ につき）	
第一段階	1m ³ ～ 10m ³	52円			1m ³ ～ 10m ³	60円
第二段階	11m ³ ～ 20m ³	102円			11m ³ ～ 20m ³	125円
第三段階	21m ³ ～100m ³	127円			21m ³ ～ 50m ³	156円
第四段階	101m ³ 以上	142円			51m ³ ～100m ³	175円
第五段階	・・・・・・・・・・				101m ³ 以上	192円
船舶用	1 m ³ につき				1 m ³ につき	
		142円				192円
私設消火栓 消防演習用	1 栓10分間につき	400円			1 栓10分間につき	
						1, 720円
浴場用						
第一段階	1m ³ ～500m ³	52円			1m ³ ～500m ³	60円
第二段階	501m ³ 以上	102円			501m ³ 以上	125円
第三段階	・・・・・・・・・・				・・・・・・・・・・	

平成9年7月1日適用	平成12年4月1日適用		平成19年4月1日適用
1.94%	13.16%		9.82%
※消費税率の引上げ及び地方消費税の導入に伴う改定 料金は、基本料金と水量料金の合計額（船舶用及び私設消火栓消防演習用に係る料金にあつては、水量料金）を従前の料金表により算出し、これに1.05を乗じて得た額とする。 （円未満は切り捨て）	口径別料金体系		口径別料金体系
	基 本 料 金		基 本 料 金
	13mm	980円	1,134円
	20mm	1,960円	2,268円
	25mm	3,630円	4,200円
	30mm	6,900円	7,980円
	40mm	10,800円	12,390円
	50mm	19,700円	22,680円
	75mm	53,000円	60,900円
	100mm	105,000円	120,750円
	150mm	292,000円	337,050円
	200mm	385,000円	448,350円
	水量料金（1 m ³ につき）		水量料金（1 m ³ につき）
	第一段階	1 m ³ ～ 10 m ³ 68円	1 m ³ ～ 10 m ³ 78.75円
	第二段階	11 m ³ ～ 20 m ³ 142円	11 m ³ ～ 20 m ³ 163.80円
	第三段階	21 m ³ ～ 50 m ³ 177円	21 m ³ ～ 50 m ³ 203.70円
	第四段階	51 m ³ ～100 m ³ 198円	51 m ³ ～100 m ³ 227.85円
	第五段階	101 m ³ 以上 216円	101 m ³ 以上 248.85円
	船舶用	1 m ³ につき 216円	1 m ³ につき 248.85円
	私設消火栓 消防演習用	1 栓10分間につき 1,980円	1 栓10分間につき 2,278.50円
	浴場用		
	第一段階	1 m ³ ～500 m ³ 60円	1 m ³ ～500 m ³ 63.00円
	第二段階	501 m ³ 以上 125円	501 m ³ 以上 131.25円
	第三段階	・・・・・・・・・・	・・・・・・・・・・

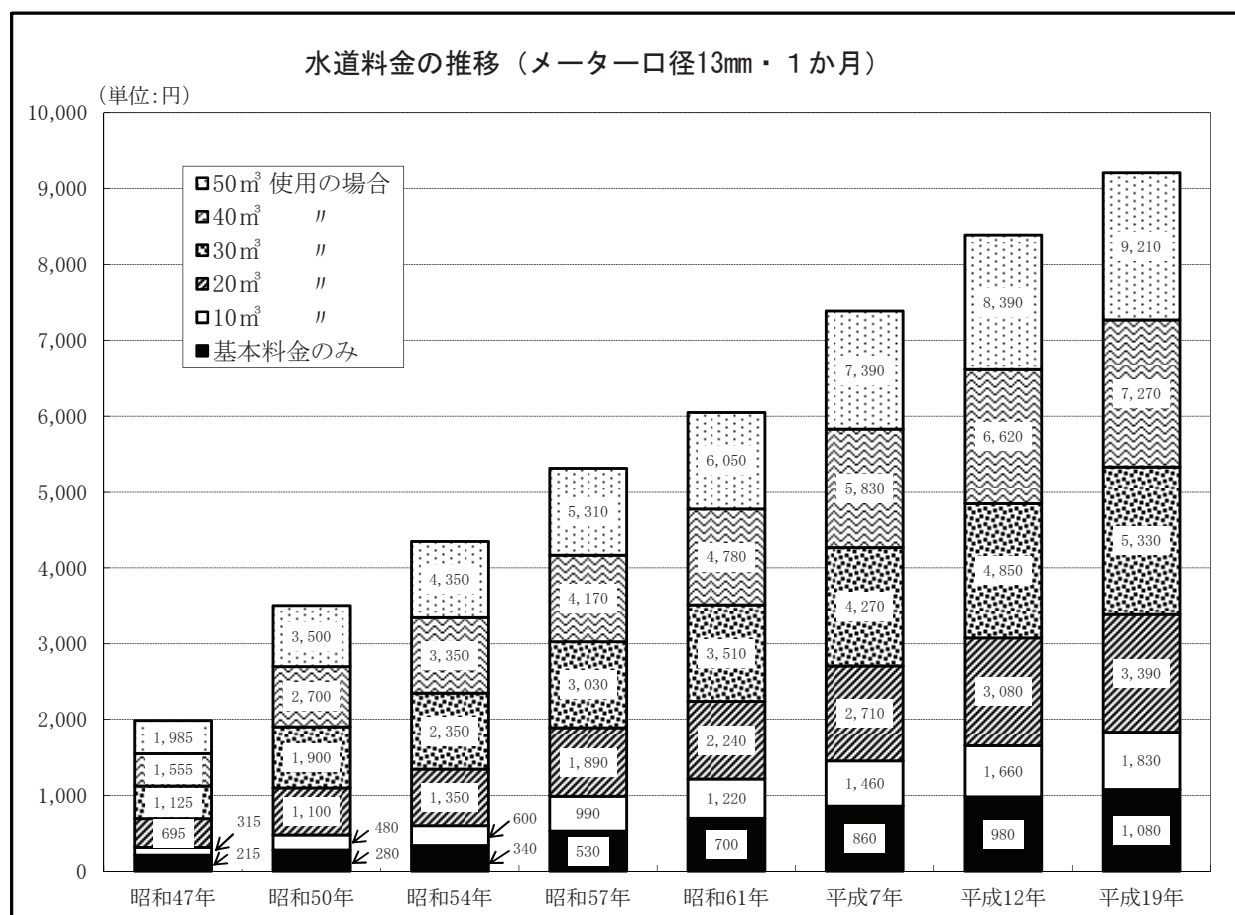
※ 平成16年4月の消費税法の一部改正に伴い、平成19年4月1日適用の料金表から、消費税を含む総額表示とした。

平成26年 7 月 1 日適用		
2.86%	※消費税率及び地方消費税率 の引き上げに伴う改定	
口径別料金体系		
基 本 料 金		
13mm		1,166.40円
20mm		2,332.80円
25mm		4,320.00円
30mm		8,208.00円
40mm		12,744.00円
50mm		23,328.00円
75mm		62,640.00円
100mm		124,200.00円
150mm		346,680.00円
200mm		461,160.00円
水量料金（1 m ³ につき）		
第一段階	1 m ³ ～ 10m ³	81.00円
第二段階	11 m ³ ～ 20m ³	168.48円
第三段階	21 m ³ ～ 50m ³	209.52円
第四段階	51 m ³ ～100m ³	234.36円
第五段階	101 m ³ 以上	255.96円
船舶用	1 m ³ につき	255.96円
私設消火栓	1 栓10分間につき	
消防演習用		2,343.60円
浴場用		
第一段階	1 m ³ ～500m ³	64.80円
第二段階	501 m ³ 以上	135.00円
第三段階	・ ・ ・ ・ ・	

（経営企画課）



※ 数値は、上水道及び簡易水道の合計値である。



※ 税抜

〈参 考〉

水道料金コンビニエンスストア収納関係

(1) 収納月別件数

(確定件数による集計)

区 分	件 数	月別収納率
平成26年 4 月	22,998	8.84%
5 月	18,737	7.20%
6 月	24,093	9.26%
7 月	19,426	7.46%
8 月	22,817	8.77%
9 月	19,714	7.57%
10月	24,119	9.27%
11月	19,038	7.31%
12月	24,958	9.59%
平成27年 1 月	18,470	7.10%
2 月	22,787	8.75%
3 月	23,147	8.88%
計	260,304	100.00%
月平均	21,692	—

(営業課)

(2) 収納時間別件数

(確定収納時間・件数による集計)

区 分	件 数	時間帯別収納率
0:00 ～ 0:59	1,411	0.54%
1:00 ～ 1:59	834	0.32%
2:00 ～ 2:59	626	0.24%
3:00 ～ 3:59	548	0.21%
4:00 ～ 4:59	1,054	0.40%
5:00 ～ 5:59	2,077	0.80%
6:00 ～ 6:59	4,259	1.64%
7:00 ～ 7:59	7,051	2.71%
8:00 ～ 8:59	10,874	4.18%
9:00 ～ 9:59	19,651	7.55%
10:00 ～ 10:59	22,911	8.80%
11:00 ～ 11:59	23,300	8.95%
12:00 ～ 12:59	19,960	7.67%
13:00 ～ 13:59	19,661	7.55%
14:00 ～ 14:59	19,875	7.64%
15:00 ～ 15:59	19,262	7.40%
16:00 ～ 16:59	18,037	6.93%
17:00 ～ 17:59	17,617	6.77%
18:00 ～ 18:59	16,567	6.36%
19:00 ～ 19:59	12,692	4.88%
20:00 ～ 20:59	8,870	3.41%
21:00 ～ 21:59	6,223	2.39%
22:00 ～ 22:59	4,433	1.70%
23:00 ～ 23:59	2,511	0.96%
計	260,304	100.00%

※ 1 収納可能コンビニエンスストア

セブンイレブン、ローソン、ファミリーマート、ヤマザキデイリーストア、デイリーヤマザキ、ミニストップ、コミュニティストア、サークルK、サンクス、スリーエフ、ポプラ、生活彩家、くらしハウス、スリーエイト、ココストア(E)、エブリワン、R I Cマート、セイコーマート、S P A R (北海道)、セーブオン、ココストア、ハート・イン、MMK設置店、kiox設置店
(平成27年 3 月末現在 全24店)

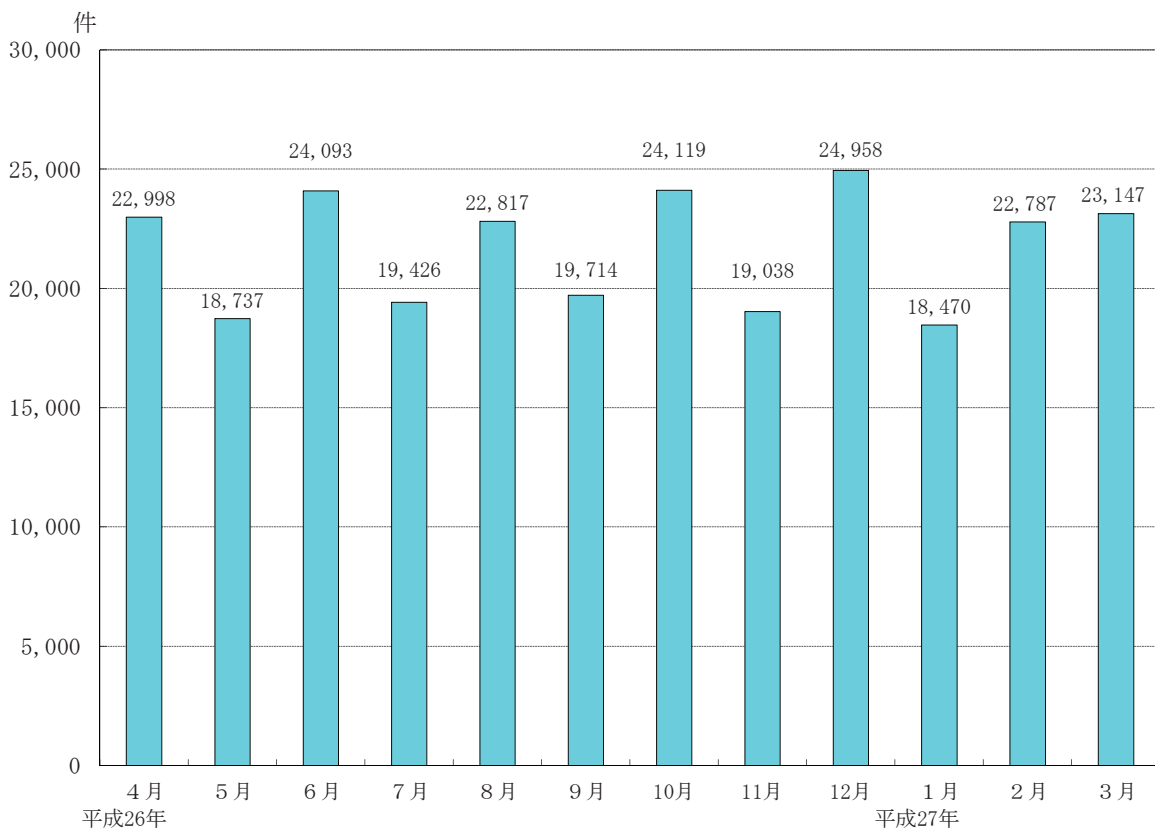
2 収納代行委託先

(株) 電算システム (平成16年 8 月 1 日から)

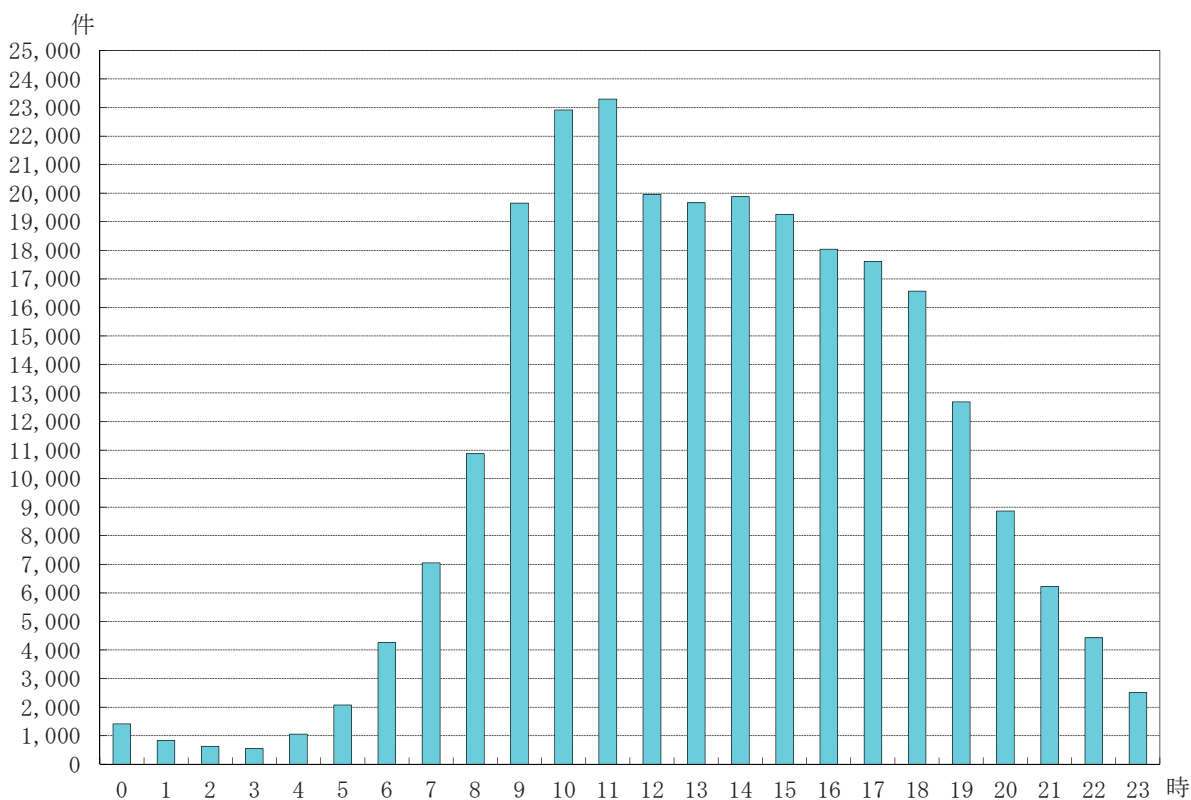
3 確定件数による集計を行っているため、「VI 営業」 5 業務委託の状況 (P112、113) の件数とは異なる。

(営業課)

水道料金コンビニエンスストア収納月別件数



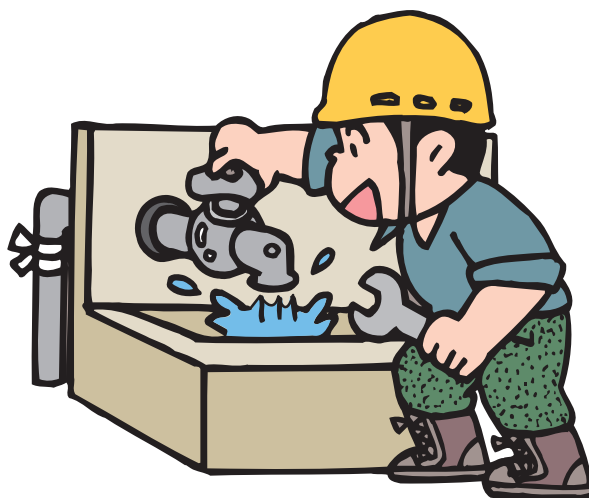
水道料金コンビニエンスストア収納時間別件数



※ 項目軸の時間の単位は1時間。(例. 0の場合 0:00~0:59)

VII メーター・給水装置工事・修繕工事

- 1 メーターの状況（P135）
 - (1) メーターの設置及び取替（P135）
 - (2) メーター貸付個数（P135）
 - (3) 満期メーター取替委託（P136）
- 2 給水装置工事の状況（P137）
 - (1) 給水装置工事（P137）
 - (2) 指定給水装置工事事業者調（P137）
 - (3) 給水装置工事主任技術者調（P137）
- 3 修繕工事の状況（P138）
 - (1) 給水装置修繕工事（P138）
 - (2) 配水施設等修繕工事（P140）
 - (グラフ) 給水装置修繕工事の状況（P142）
 - (グラフ) 配水施設等修繕工事の状況（P142）



Ⅶ メーター・給水装置工事・修繕工事

1 メーターの状況

(1) メーターの設置及び取替

(単位：個)

口 径 区 分		13mm	20mm	25mm	30mm	40mm	50mm	75mm	100mm	150mm	200mm	計
上 水 道	設 置	2,278	1,037	42	24	21	23	11				3,436
	取 替	満 期	13,719	2,967	205	83	69	76	2	4	1	17,126
		そ の 他	44	5	2		2	1				54
		計	13,763	2,972	207	83	71	77	2	4	1	17,180
	合 計		16,041	4,009	249	107	92	100	13	4	1	20,616
	前年度	設 置	2,113	981	33	21	20	9				3,177
		取 替	14,016	2,395	278	107	87	66	24	8	1	16,983
	簡 易 水 道	設 置	14	11		1						26
		取 替	満 期	317	35	3	3	1				359
			そ の 他	1								1
			計	318	35	3	3	1				360
		合 計	332	46	3	4	1					386
	前年度	設 置	17	9	1							27
		取 替	131	24	2		1	2				160

(2) メーター貸付個数

(単位：個)

口 径 区 分		13mm	20mm	25mm	30mm	40mm	50mm	75mm	100mm	150mm	200mm	計
上 水 道	平成26年度	137,658	23,011	2,190	857	780	666	168	45	14	3	165,392
	前 年 度	136,220	22,076	2,187	845	768	652	160	47	14	3	162,972
簡 易 水 道	平成26年度	1,936	231	32	5	9	11	1				2,225
	前 年 度	1,928	220	32	4	9	11	1				2,205

(3) 満期メーター取替委託

(単位：個)

区 分 旧営業所別			口 径					計
			13mm	20mm	25mm	30mm	40mm以上	
上 水 道	営 業		3,970	1,050	90	35	64	5,209
	小 名 浜		3,142	756	43	13	36	3,990
	勿 来		1,626	477	27	12	12	2,154
	常 磐		1,258	264	21	10	18	1,571
	内 郷		2,124	223	7	6	13	2,373
	四 倉		1,391	182	14	7	9	1,603
	計		13,511	2,952	202	83	152	16,900
	前 年 度		13,824	2,369	274	106	182	16,755
簡 易 水 道	営 業	川 前	7			1		8
	勿 来	田 人	23	4				27
	常 磐	遠 野	285	31	3	2	1	322
	計		315	35	3	3	1	357
	前 年 度		125	23	2	0	3	153

(営業課)

2 給水装置工事の状況

(1) 給水装置工事

(単位：件・円)

区 分			直 営	指 定 事 業 者	計	前 年 度
上 水 道	新 設	件 数		1,925	1,925	2,173
		金 額		906,680,833	906,680,833	911,988,600
	増 設	件 数			0	0
		金 額			0	0
	改 造	件 数		683	683	776
		金 額		215,779,880	215,779,880	234,254,145
	撤 去	件 数		176	176	217
		金 額		7,297,400	7,297,400	7,494,650
	合 計	件 数	0	2,784	2,784	3,166
		金 額	0	1,129,758,113	1,129,758,113	1,153,737,395
簡 易 水 道	新 設	件 数		28	28	25
		金 額		11,259,967	11,259,967	8,010,000
	増 設	件 数			0	0
		金 額			0	0
	改 造	件 数		16	16	9
		金 額		3,941,200	3,941,200	3,818,000
	撤 去	件 数		0	0	2
		金 額		0	0	25,000
	合 計	件 数	0	44	44	36
		金 額	0	15,201,167	15,201,167	11,853,000

(税 込)

(2) 指定給水装置工事事業者調

区 分	前年度末		新規指定(登録)		指定取下げ		平成26年度末	
指定給水装置工事事業者	市内	172 社	市内	6 社	市内	1 社	市内	177 社
	市外	60 社	市外	6 社	市外	2 社	市外	64 社

(3) 給水装置工事主任技術者調

区 分	前年度末		新規選任		解 任		平成26年度末	
給水装置工事主任技術者	市内	405 人	市内	20 人	市内	14 人	市内	411 人
	市外	138 人	市外	17 人	市外	12 人	市外	143 人

(営業課)

3 修繕工事の状況

(1) 給水装置修繕工事

(上水道)

区 分			旧 営 業	旧小名浜	旧 勿 来	旧 常 磐	旧 内 郷	旧 四 倉	
公 道 上	分 水 栓		7	9	1	6		4	
	止 水 栓		20	5	5	1	1	10	
	止水栓筐嵩上げ			1		1			
	給 水 管	ビ ニ ル 管	35	21	22	13	8	11	
		鋼 管	5	2			4	1	
		鉛 ・ 銅 管	15	20		17	8	4	
		そ の 他	3	16	4	3	4		
	小 計		85	74	32	41	25	30	
宅 地 内	メ ー タ ー 上 流	止 水 栓		195	186	100	41	46	55
		給 水 管	ビ ニ ル 管	86	39	53	14	32	16
			鋼 管	2	3	2		1	
			鉛 ・ 銅 管	18	2		5	2	2
			そ の 他	2	6	1		3	
		メーターパッキン (下流側も含む)		5	9		8	2	1
		小 計		308	245	156	68	86	74
	メ ー タ ー 下 流	給 水 管	ビ ニ ル 管	4					
			鋼 管						
			鉛 ・ 銅 管						
			そ の 他						
		バ ル ブ 類		2					
		給 水 栓 取 替		5					
		コマ・パッキン		1					
		そ の 他							
	小 計		12	0	0	0	0	0	
合 計			405	319	188	109	111	104	

※ 区分は旧営業所の担当地区による。

(単位：件)

計	前年度
27	19
42	41
2	6
110	190
12	22
64	60
30	10
287	348
623	661
240	224
8	8
29	30
12	8
25	24
937	955
4	23
0	5
0	0
0	1
2	6
5	18
1	7
0	0
12	60
1,236	1,363

(簡易水道)

旧営業 (川前)	旧勿来 (田人)	旧常磐 (遠野)	計	前年度
			0	1
		1	1	0
			0	0
	1	10	11	8
			0	0
			0	0
			0	0
0	1	11	12	9
1	2	12	15	18
		3	3	8
			0	1
			0	0
			0	0
			0	1
1	2	15	18	28
			0	0
			0	0
			0	0
			0	0
			0	0
			0	0
			0	0
0	0	0	0	0
1	3	26	30	37

(単位：件)

(配水課)

(2) 配水施設等修繕工事

(上水道)

区 分			旧 営 業	旧小名浜	旧 勿 来	旧 常 磐	旧 内 郷	旧 四 倉
配 水 管	石 綿 管				1		4	
	鋳 鉄 管		6	7	4	4	1	
	鋼 管		7	1	12	3	4	1
	ビ ニ ル 管		12	23	41	16	7	10
	そ の 他		3	10	1			
	計		28	41	59	23	16	11
付 属 設 備	制 水 弁	本体取替・修理		1	2			
		筐取替・嵩上げ	5	8	9	8	2	1
	空 気 弁	本体取替・修理	1	5		2		4
		筐取替・嵩上げ	7	4	1			1
	消 火 栓	本体取替・修理	5		2	3		2
		筐取替・嵩上げ	3	2	4	2		2
	管 理 メ ー タ ー 取 替						1	
	管理メーター筐取替		1					
	配 水 ポ ン プ		2	1	1			1
	計 装 関 係		5	11	3	2		
	そ の 他		23	7	5	21	1	10
	計		52	39	27	38	4	21
合 計			80	80	86	61	20	32

※ 区分は旧営業所の担当地区による。

(単位：件)

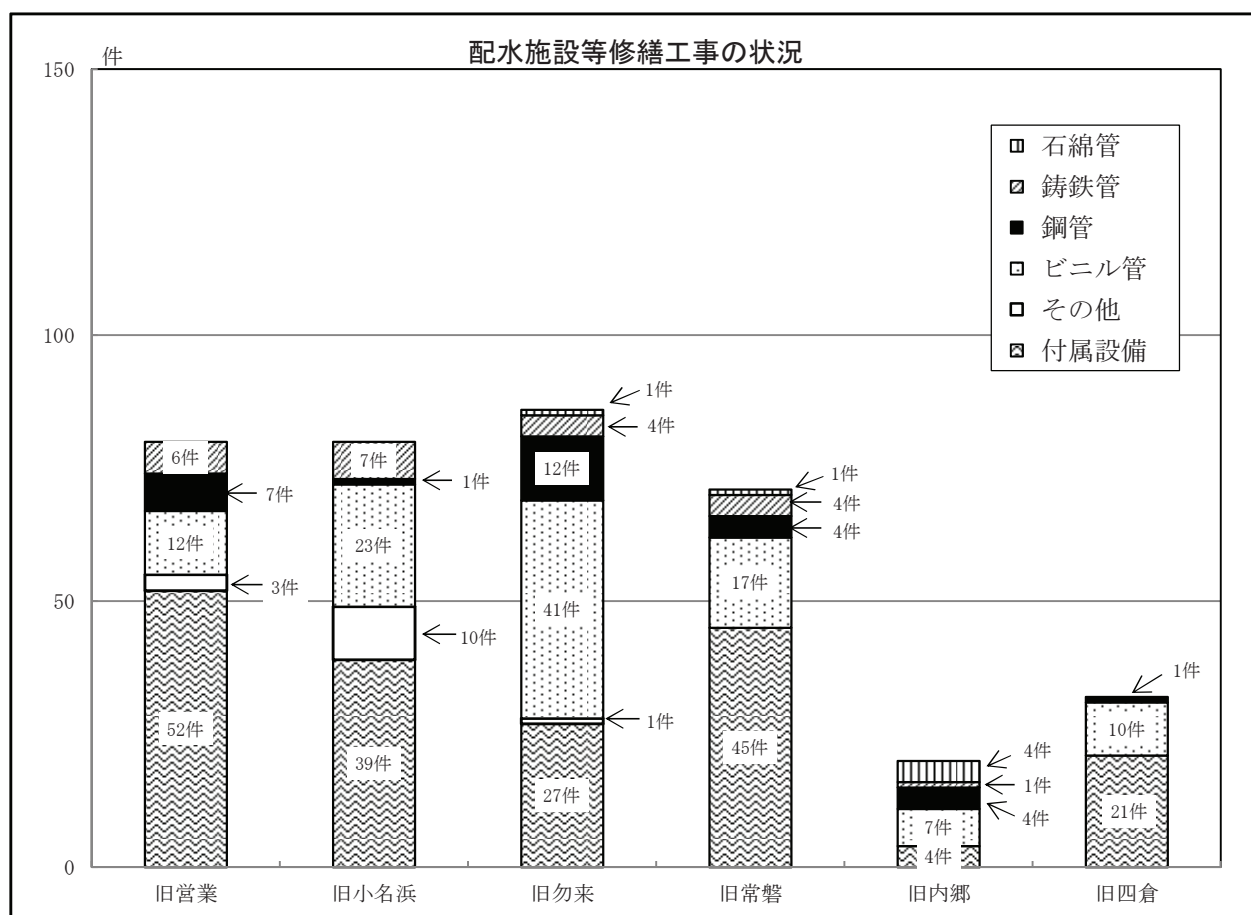
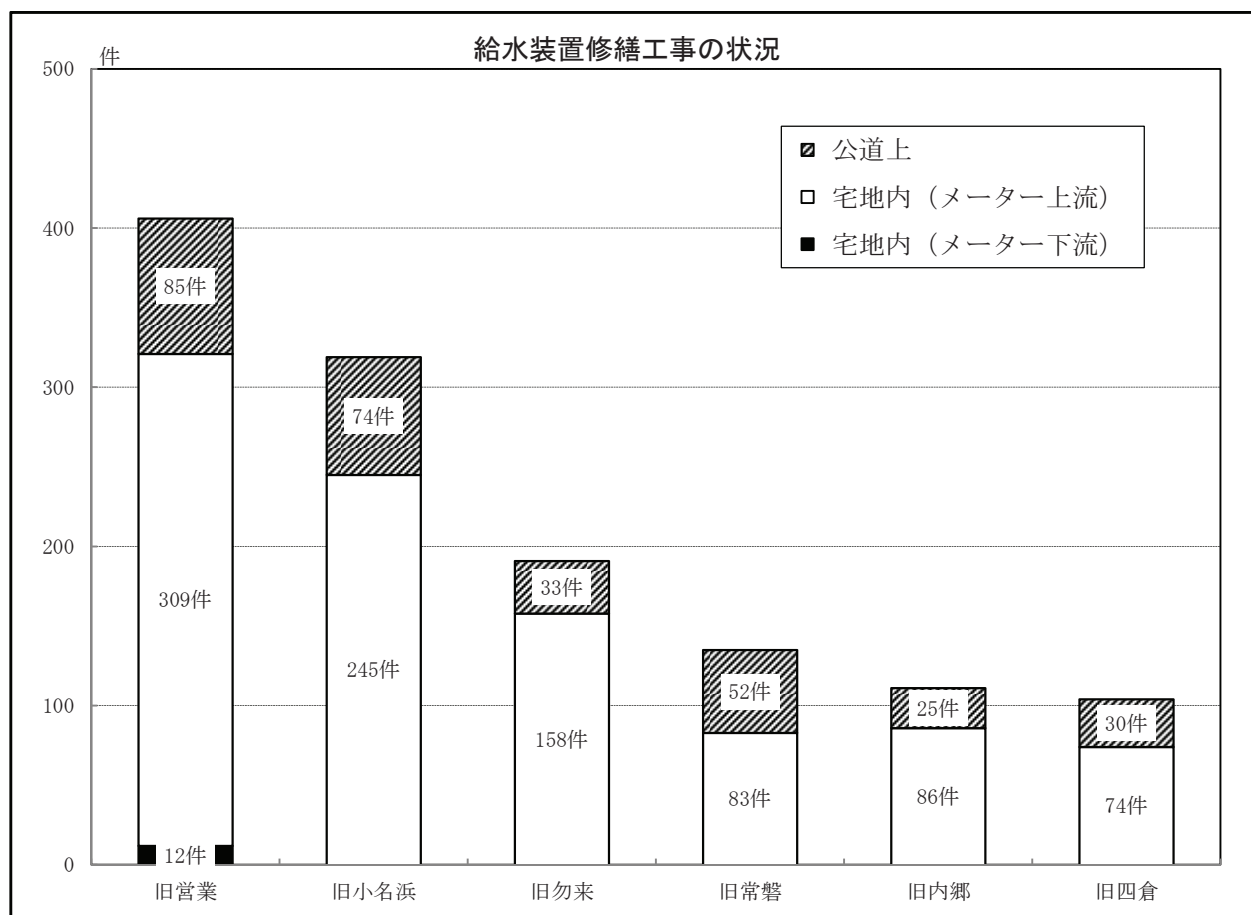
計	前年度
5	3
22	26
28	15
109	97
14	6
178	147
3	2
33	35
12	17
13	17
12	9
13	25
1	0
1	2
5	2
21	11
67	125
181	245
359	392

(簡易水道)

旧営業 (川前)	旧勿来 (田人)	旧常磐 (遠野)	計	前年度
		1	1	0
			0	0
		1	1	1
		1	1	3
			0	0
0	0	3	3	4
			0	2
		1	1	1
		1	1	0
			0	1
			0	0
			0	0
			0	0
			0	0
			0	0
		5	5	6
0	0	7	7	10
0	0	10	10	14

(単位：件)

(配水課)



VIII 財 政

- 1 収益的収支 (P145)
 - 2 資本的収支 (P146)
 - 3 水量 1 m³当たり給水原価・供給単価比較 (P147)
 - 4 貸借対照表 (P148)
 - 5 人件費に関する調 (P150)
 - 6 経営分析表 (P152)
 - (1) 資産及び資本に関する比率 (P152)
 - (2) 回転率 (P154)
 - (3) 損益に関する比率 (P156)
 - (4) 経営指標 (P158)
- (グラフ) 給水原価に占める性質別費用の割合 (P162)
- (グラフ) 経営分析表 (P162)



Ⅷ 財 政

1 収益的収支

(単位：円)

区 分	上 水 道 事 業		簡 易 水 道 事 業		計	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比
収 入	10,498,645,025	100.00%	246,559,380	100.00%	10,745,204,405	100.00%
営業収益	8,740,315,275	83.25	98,509,569	39.96	8,838,824,844	82.26
給水収益	8,245,166,105	78.54	95,258,919	38.64	8,340,425,024	77.62
給水加入金	302,670,000	2.88	2,925,000	1.19	305,595,000	2.84
受託工事収益	7,325,899	0.07	0	0.00	7,325,899	0.07
その他の営業収益	185,153,271	1.76	325,650	0.13	185,478,921	1.73
営業外収益	653,095,254	6.22	147,696,096	59.90	800,791,350	7.45
受取利息及び配当金	2,843,733	0.03	0	0.00	2,843,733	0.03
他会計補助金	12,345,852	0.12	132,680,323	53.81	145,026,175	1.35
長期前受金戻入	614,101,727	5.85	14,629,517	5.93	628,731,244	5.85
雑収益	23,803,942	0.22	386,256	0.16	24,190,198	0.22
特別利益	1,105,234,496	10.53	353,715	0.14	1,105,588,211	10.29
その他の特別利益	1,105,234,496	10.53	353,715	0.14	1,105,588,211	10.29
支 出	8,248,712,731	100.00%	262,064,088	100.00%	8,510,776,819	100.00%
営業費用	6,330,438,969	76.75	225,741,663	86.14	6,556,180,632	77.03
原水及び浄水費	1,217,946,306	14.76	70,925,834	27.06	1,288,872,140	15.14
配水及び給水費	1,223,097,450	14.83	19,408,984	7.41	1,242,506,434	14.60
受託工事費	7,204,009	0.09	0	0.00	7,204,009	0.08
業務費	390,982,223	4.74	0	0.00	390,982,223	4.59
総係費	390,925,744	4.74	35,559,614	13.57	426,485,358	5.01
減価償却費	2,989,977,045	36.25	98,133,209	37.45	3,088,110,254	36.29
資産減耗費	110,306,192	1.34	1,714,022	0.65	112,020,214	1.32
営業外費用	702,350,061	8.51	32,857,562	12.54	735,207,623	8.64
支払利息及び 企業債取扱諸費	663,409,162	8.04	32,833,092	12.53	696,242,254	8.18
その他の営業外費用	38,940,899	0.47	24,470	0.01	38,965,369	0.46
特別損失	1,215,923,701	14.74	3,464,863	1.32	1,219,388,564	14.33
固定資産売却損	209,821	0.00	0	0.00	209,821	0.00
固定資産除却損	108,298,380	1.31	0	0.00	108,298,380	1.27
その他の特別損失	1,107,415,500	13.43	3,464,863	1.32	1,110,880,363	13.06
当 年 度 純 利 益	2,249,932,294	—	△ 15,504,708	—	2,234,427,586	—
前年度繰越利益剰余金	0	—	0	—	0	—
当年度未処分利益剰余金	2,249,932,294	—	△ 15,504,708	—	2,234,427,586	—

(税 抜)

(総務課)

2 資本的収支

(単位：円)

区 分	上 水 道 事 業		簡 易 水 道 事 業		計	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比
収 入	1,488,976,298	100.00%	64,698,446	100.00%	1,553,674,744	100.00%
企業債	507,000,000	34.05	0	0.00	507,000,000	32.63
工事負担金	224,490,683	15.08	0	0.00	224,490,683	14.45
水道整備負担金	5,076,000	0.34	108,000	0.17	5,184,000	0.33
国庫補助金	144,908,711	9.73	0	0.00	144,908,711	9.33
他会計負担金	26,402,140	1.77	0	0.00	26,402,140	1.70
固定資産売却代金	45,140	0.00	0	0.00	45,140	0.00
他会計出資金	581,053,624	39.03	64,590,446	99.83	645,644,070	41.56
支 出	5,996,351,437	100.00%	133,065,989	100.00%	6,129,417,426	100.00%
建設改良費	4,051,096,968	67.56	56,676,333	42.59	4,107,773,301	67.02
第三期拡張事業費	1,047,637,388	17.47	0	0.00	1,047,637,388	17.09
その他の拡張事業費	678,901,105	11.32	3,470,040	2.61	682,371,145	11.13
改良工事費	1,551,170,191	25.87	52,835,970	39.70	1,604,006,161	26.17
第五次配水管 整備事業費	523,079,515	8.72	0	0.00	523,079,515	8.54
固定資産購入費	34,463,906	0.58	370,323	0.28	34,834,229	0.57
災害復旧事業費	215,844,863	3.60	0	0.00	215,844,863	3.52
企業債償還金	1,945,254,469	32.44	76,389,656	57.41	2,021,644,125	32.98
収支差引額	△ 4,507,375,139	—	△ 68,367,543	—	△ 4,575,742,682	—
前年度未発行企業債	0	—	0	—	0	—
繰越工事財源	13,004,632	—	22,490,400	—	35,495,032	—
収入額が支出額に対して 不足する額	4,520,379,771	—	90,857,943	—	4,611,237,714	—
補てん財源合計額	4,520,379,771	100.00%	90,857,943	100.00%	4,611,237,714	100.00%
繰越工事資金	262,432	0.01	0	0.00	262,432	0.01
消費税資本的収支調整額	199,112,711	4.41	3,835,488	4.22	202,948,199	4.40
過年度損益勘定留保資金	2,205,122,862	48.78	1,804,741	1.99	2,206,927,603	47.86
当年度損益勘定留保資金	0	0.00	85,217,714	93.79	85,217,714	1.85
減債積立金	1,905,952,141	42.16	0	0.00	1,905,952,141	41.33
建設改良積立金	209,929,625	4.64	0	0.00	209,929,625	4.55

(税 込)

(総務課)

３ 水量 1 m³当たり給水原価・供給単価比較

(原価構成費用＝経常費用－受託工事費－材料売却原価)

性質別費用		上水道事業			簡易水道事業			計		
		有収水量 37,456,023 m ³			有収水量 451,261 m ³			有収水量 37,907,284 m ³		
		費用(円)	1 m ³ 当たり (円)	比率 (%)	費用(円)	1 m ³ 当たり (円)	比率 (%)	費用(円)	1 m ³ 当たり (円)	比率 (%)
人件費	給料	480,494,770	12.83	6.8	17,270,072	38.27	6.7	497,764,842	13.13	6.8
	手当	282,235,198	7.54	4.0	7,401,664	16.40	2.8	289,636,862	7.64	4.0
	法定福利費	136,059,882	3.63	1.9	4,881,942	10.82	1.9	140,941,824	3.72	1.9
	退職給付費	32,020,000	0.85	0.5	1,600,000	3.55	0.6	33,620,000	0.89	0.5
	小計	930,809,850	24.85	13.2	31,153,678	69.04	12.0	961,963,528	25.38	13.2
賃金		13,553,536	0.36	0.2	0	0.00	0.0	13,553,536	0.36	0.2
動力費		374,604,847	10.00	5.3	5,595,736	12.40	2.2	380,200,583	10.03	5.2
薬品費		98,047,574	2.62	1.4	271,310	0.60	0.1	98,318,884	2.59	1.3
受水費		4,738,050	0.13	0.1	0	0.00	0.0	4,738,050	0.12	0.1
修繕・工事請負費		627,331,346	16.75	8.9	26,326,181	58.34	10.2	653,657,527	17.24	9.0
委託料		881,894,591	23.54	12.6	51,000,032	113.01	19.7	932,894,623	24.61	12.8
材料・メーター費		29,763,214	0.79	0.4	652,884	1.45	0.3	30,416,098	0.80	0.4
路面復旧費		790,000	0.02	0.0	0	0.00	0.0	790,000	0.02	0.0
減価償却費		2,989,977,045	79.83	42.6	98,133,209	217.46	37.9	3,088,110,254	81.47	42.4
資産減耗費		110,306,192	2.95	1.6	1,714,022	3.80	0.7	112,020,214	2.96	1.5
支払利息		663,409,162	17.71	9.4	32,833,092	72.76	12.7	696,242,254	18.37	9.6
その他の費用		300,359,614	8.02	4.3	10,919,081	24.20	4.2	311,278,695	8.21	4.3
計（給水原価）		7,025,585,021	187.57	100.0	258,599,225	573.06	100.0	7,284,184,246	192.16	100.0

※ その他の費用は、特別損失費用を除く。手当、法定福利費には引当金繰入額も含む。

供給単価	給水収益(円)	1 m ³ 当たり (円)	給水収益(円)	1 m ³ 当たり (円)	給水収益(円)	1 m ³ 当たり (円)
	8,245,166,105	220.13	95,258,919	211.09	8,340,425,024	220.02
原価との差		32.56 円	原価との差	△ 361.97 円	原価との差	27.86 円

(税 抜)

(総務課)

4 貸借対照表

(平成27年 3 月31日)

資 産 の 部

円 円 円 円

1 固 定 資 産

(1) 有形固定資産

イ 土地		1, 953, 422, 310	
ロ 建物	3, 424, 053, 637		
減価償却累計額	<u>△1, 684, 336, 434</u>	1, 739, 717, 203	
ハ 構築物	115, 229, 418, 460		
減価償却累計額	<u>△48, 148, 645, 103</u>	67, 080, 773, 357	
ニ 機械及び装置	16, 115, 928, 108		
減価償却累計額	<u>△11, 223, 153, 834</u>	4, 892, 774, 274	
ホ 車両運搬具	98, 210, 422		
減価償却累計額	<u>△67, 864, 630</u>	30, 345, 792	
ヘ 工具器具及び備品	508, 502, 823		
減価償却累計額	<u>△359, 791, 800</u>	148, 711, 023	
ト 建設仮勘定		<u>4, 735, 658, 700</u>	
有形固定資産合計			80, 581, 402, 659

(2) 無形固定資産

イ 橋りょう利用権		32, 403, 197	
ロ 水利権		14, 485, 659	
ハ 電話加入権		4, 297, 900	
ニ ダム使用権		1, 246, 443, 706	
ホ 電話施設利用権		1, 564, 180	
ヘ 地上権		290, 144	
ト その他の無形固定資産		<u>760, 000</u>	
無形固定資産合計			<u>1, 300, 244, 786</u>

固定資産合計 81, 881, 647, 445

2 流 動 資 産

(1) 現金預金		10, 684, 092, 990	
(2) 未収金	1, 072, 314, 996		
貸倒引当金	<u>△24, 899, 456</u>	1, 047, 415, 540	
(3) 貯蔵品		67, 078, 845	
(4) 前払金		<u>257, 838, 574</u>	
流動資産合計			<u>12, 056, 425, 949</u>
資産合計			<u><u>93, 938, 073, 394</u></u>

負 債 の 部			
	円	円	円
3 固 定 負 債			
(1) 企業債			
イ 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	28,775,804,031		
企業債合計		28,775,804,031	
(2) 引当金			
イ 退職給付引当金	1,322,792,380		
引当金合計		1,322,792,380	
固定負債合計			30,098,596,411
4 流 動 負 債			
(1) 企業債			
イ 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	2,024,219,725		
企業債合計		2,024,219,725	
(2) 未払金		3,396,945,900	
(3) 前受金		27,250,000	
(4) 引当金			
イ 賞与引当金	67,811,000		
ロ 法定福利費引当金	11,895,000		
引当金合計		79,706,000	
(5) その他の流動負債		318,014,614	
流動負債合計			5,846,136,239
5 繰 延 収 益			
(1) 長期前受金		26,805,536,372	
収益化累計額		△13,309,297,164	
繰延収益合計			13,496,239,208
負債合計			49,440,971,858
資 本 の 部			
	円	円	円
6 資 本 金			31,922,638,332
7 剰 余 金			
(1) 資本剰余金			
イ 受贈財産評価額	297,528,907		
ロ 国県補助金	339,486,925		
ハ 寄附金及び負担金	234,339		
資本剰余金合計		637,250,171	
(2) 利益剰余金			
イ 当年度未処分利益剰余金	11,937,213,033		
利益剰余金合計		11,937,213,033	
剰余金合計			12,574,463,204
資本合計			44,497,101,536
負債資本合計			93,938,073,394
(総務課)			

5 人件費に関する調

区 分		収 益 的 支 出						
		水 道 事 業 費 用						簡 易 水 道 事 業 費 用
		原 水 及 び 浄 水 費	配 水 及 び 給 水 費	受 託 工 事 費	業 務 費	総 係 費	小 計	総 係 費
年 度 末 職 員 数		(2) 26人	(4) 64人	1 人	11人	32人	(6) 134人	4 人
総 額	給 料	99,561,497	210,468,612	3,782,400	36,789,093	133,675,568	484,277,170	17,270,072
	手 当	68,881,112	147,276,804	2,756,944	27,755,939	92,136,812	338,807,611	9,507,664
	退 職 給 付 費					32,020,000	32,020,000	1,600,000
	退 職 給 付 費 (特別損失)					915,183,000	915,183,000	
	法 定 福 利 費	26,341,390	53,837,308	1,000,985	9,745,806	36,411,378	127,336,867	4,501,942
	法 定 福 利 費 (繰入額)	2,050,000	4,064,000	83,000	814,000	2,796,000	9,807,000	380,000
	法 定 福 利 費 (特別損失)	1,544,333	3,921,000	73,000	796,000	2,535,000	8,869,333	365,000
	計	198,378,332	419,567,724	7,696,329	75,900,838	1,214,757,758	1,916,300,981	33,624,678
手 当 の 内 訳	扶 養	4,247,369	8,014,000	510,000	1,493,000	4,378,500	18,642,869	156,000
	管 理 職	2,505,120	1,416,792		1,459,824	4,520,028	9,901,764	
	超 勤	9,764,452	30,125,469	148,341	4,204,191	13,514,732	57,757,185	537,924
	特 勤	110,010	2,280,590	53,690	22,750	350	2,467,390	120,250
	通 勤	2,596,339	4,586,210	86,675	661,081	2,499,912	10,430,217	375,653
	期 末	16,241,423	32,474,974	672,804	6,102,828	22,819,119	78,311,148	2,304,592
	勤 勉	9,471,324	19,288,201	369,434	3,366,643	12,426,649	44,922,251	1,303,645
	住 居	1,128,400	2,952,000		1,227,518	902,400	6,210,318	453,600
	期 末 (繰入額)	7,364,393	14,594,649	311,795	2,987,782	10,277,930	35,536,549	1,373,213
	勤 勉 (繰入額)	4,294,607	8,668,351	171,205	1,648,218	5,597,070	20,379,451	776,787
	期 末 (特別損失)	7,047,731	14,351,583	279,518	2,953,048	9,840,995	34,472,875	1,345,110
	勤 勉 (特別損失)	4,109,944	8,523,985	153,482	1,629,056	5,359,127	19,775,594	760,890

※1 特別職の管理者を含む。

2 通勤手当は消費税分を除いた額。

3 職員数における（ ）内は内数で再任用短時間勤務職員数をあらわす。

(単位：円)

	資 本 的 支 出							
合 計	水 道 事 業 資 本 的 支 出					簡易水道事業 資本的支出	合 計	総 計
	第三期拡張 事 業 費	そ の 他 の 拡張工事費	改良工事費	第五次配水管 整備事業費	小 計	改良工事費		
(6) 138人	6 人	4 人	5 人	7 人	22人	1 人	23人	(6) 161人
501,547,242	19,516,800	17,047,212	20,680,600	23,344,800	80,589,412	2,834,400	83,423,812	584,971,054
348,315,275	13,006,797	12,056,203	15,272,602	18,027,881	58,363,483	1,701,976	60,065,459	408,380,734
33,620,000					0		0	33,620,000
915,183,000					0		0	915,183,000
131,838,809	5,077,877	4,593,397	5,121,047	6,180,062	20,972,383	709,118	21,681,501	153,520,310
10,187,000	388,000	360,000	424,000	483,000	1,655,000	53,000	1,708,000	11,895,000
9,234,333	421,000	336,000	797,667	457,000	2,011,667	76,000	2,087,667	11,322,000
1,949,925,659	38,410,474	34,392,812	42,295,916	48,492,743	163,591,945	5,374,494	168,966,439	2,118,892,098
18,798,869	294,000	684,000	845,000	1,386,000	3,209,000		3,209,000	22,007,869
9,901,764		705,192			705,192		705,192	10,606,956
58,295,109	2,193,410	1,549,331	3,026,336	3,908,042	10,677,119	262,929	10,940,048	69,235,157
2,587,640	119,580	105,180	244,470	395,480	864,710	53,430	918,140	3,505,780
10,805,870	377,323	463,669	485,929	330,009	1,656,930	101,112	1,758,042	12,563,912
80,615,740	2,886,556	2,928,773	3,333,814	3,785,717	12,934,860	325,699	13,260,559	93,876,299
46,225,896	1,763,081	1,749,951	1,987,376	2,219,333	7,719,741	201,806	7,921,547	54,147,443
6,663,918	722,100		621,000	564,300	1,907,400		1,907,400	8,571,318
36,909,762	1,383,794	1,276,993	1,502,387	1,745,640	5,908,814	190,788	6,099,602	43,009,364
21,156,238	845,206	763,007	895,613	1,023,360	3,527,186	118,212	3,645,398	24,801,636
35,817,985	1,503,454	1,145,605	1,460,208	1,683,228	5,792,495	276,611	6,069,106	41,887,091
20,536,484	918,293	684,502	870,469	986,772	3,460,036	171,389	3,631,425	24,167,909

(総務課)

6 経営分析表

(1) 資産及び資本に関する比率

区 分	算 出 基 準	平成26年度	平成25年度
固定資産構成比率	固定資産＋繰延勘定 A	81,881,647,445	87,003,728,568
	総資産 B	93,938,073,394	97,749,862,119
	$A/B \times 100$ (%)	87.17	89.01
流動資産構成比率	流動資産 A	12,056,425,949	10,746,133,551
	総資産 B	93,938,073,394	97,749,862,119
	$A/B \times 100$ (%)	12.83	10.99
固定負債構成比率	固定負債 A	30,098,596,411	33,939,420,881
	総資本 B	93,938,073,394	97,749,862,119
	$A/B \times 100$ (%)	32.04	34.72
流動負債構成比率	流動負債 A	5,846,136,239	2,734,992,024
	総資本 B	93,938,073,394	97,749,862,119
	$A/B \times 100$ (%)	6.22	2.80
自己資本構成比率	自己資本＋繰延収益 A	57,993,340,774	61,075,449,214
	総資本 B	93,938,073,394	97,749,862,119
	$A/B \times 100$ (%)	61.74	62.48
固定資産対長期資本比率 (固定長期適合率)	固定資産 A	81,881,647,445	87,003,728,568
	自己資本＋固定負債＋繰延収益 B	88,091,937,155	95,014,870,095
	$A/B \times 100$ (%)	92.95	91.57
固定比率	固定資産 A	81,881,647,445	87,003,728,568
	自己資本＋繰延収益 B	57,993,340,774	61,075,449,214
	$A/B \times 100$ (%)	141.19	142.45
流動比率	流動資産 A	12,056,425,949	10,746,133,551
	流動負債 B	5,846,136,239	2,734,992,024
	$A/B \times 100$ (%)	206.23	392.91
酸性試験比率 (当座比率)	現金預金＋未収金 A	11,731,508,530	10,556,412,550
	流動負債 B	5,846,136,239	2,734,992,024
	$A/B \times 100$ (%)	200.67	385.98
現金比率	現金預金 A	10,684,092,990	9,534,009,489
	流動負債 B	5,846,136,239	2,734,992,024
	$A/B \times 100$ (%)	182.75	348.59
負債比率	負債 A	49,440,971,858	36,674,412,905
	自己資本 B	44,497,101,536	61,075,449,214
	$A/B \times 100$ (%)	111.11	60.05

(単位：円)

平成24年度	平成23年度	平成22年度	備 考
86,320,167,535	86,003,535,709	87,319,376,316	総資産の固定化の度合いを表す。比率は低い方が機動的な経営が可能であるが、公営企業は施設事業であり、一般的に高いのが特徴である。
95,683,662,923	94,128,000,253	95,894,683,981	
90.21	91.37	91.06	
9,363,495,388	8,124,464,544	8,575,307,665	総資産の流動性を表す。比率が大であれば、流動性は良好であるといえる。上記比率との合計は100となる。
95,683,662,923	94,128,000,253	95,894,683,981	
9.79	8.63	8.94	
35,312,748,455	36,968,905,722	38,731,800,104	資産の調達源泉である負債・資本合計のうち、長期借入金の占める割合を示す。比率は低いほどよい。
95,683,662,923	94,128,000,253	95,894,683,981	
36.91	39.28	40.39	
2,161,980,811	1,287,648,212	1,945,310,888	一年以内に償還しなければならない短期の債務の割合を示す。
95,683,662,923	94,128,000,253	95,894,683,981	
2.26	1.37	2.03	
58,208,933,657	55,871,446,319	55,217,572,989	総資本中に占める自己資本の割合を示し、企業体質の強弱と財務の安定を表す。比率は高いほどよい。
95,683,662,923	94,128,000,253	95,894,683,981	
60.83	59.36	57.58	
86,320,167,535	86,003,535,709	87,319,376,316	固定資産のうち自己資本と長期借入金によって調達されている割合を示し、一時借入金等の流動負債の多少をみる。低いことが望ましい。
93,521,682,112	92,840,352,041	93,949,373,093	
92.30	92.64	92.94	
86,320,167,535	86,003,535,709	87,319,376,316	固定資産がどれだけ自己資本によって調達されているかを示す。比率は100%以下が望ましい。
58,208,933,657	55,871,446,319	55,217,572,989	
148.29	153.93	158.14	
9,363,495,388	8,124,464,544	8,575,307,665	短期債務に必ず流動資産が十分にあるかどうかの支払能力を示す。公営企業では100%以上（私企業では200%以上）が望ましい。
2,161,980,811	1,287,648,212	1,945,310,888	
433.10	630.95	440.82	
9,094,270,417	7,808,623,770	8,373,113,088	流動資産のうち現金預金及び換金性の高い未収金などの当座資産により、即時支払能力をみる。100%以上が理想比率とされている。
2,161,980,811	1,287,648,212	1,945,310,888	
420.65	606.43	430.43	
8,345,319,286	6,689,490,909	7,945,212,527	流動資産のうち現金預金により即時支払能力をみる。比率は20%以上が望ましい。
2,161,980,811	1,287,648,212	1,945,310,888	
386.00	519.51	408.43	
37,474,729,266	38,256,553,934	40,677,110,992	自己資本に対する負債の割合をみる。比率は、100%以下が望ましい。（100%が理想値）
58,208,933,657	55,871,446,319	55,217,572,989	
64.38	68.47	73.67	

(2) 回転率

区 分	算 出 基 準	平成26年度	平成25年度
総資本回転率	営業収益－受託工事収益 A	8,831,498,945	8,897,837,181
	総資本（期首＋期末）／2 B	92,994,074,637	96,716,762,521
	A／B（回）	0.09	0.09
経営資本回転率	営業収益－受託工事収益 A	8,831,498,945	8,897,837,181
	経営資本（期首＋期末）／2 B	88,438,516,680	92,688,845,129
	A／B（回）	0.10	0.10
自己資本回転率	営業収益－受託工事収益 A	8,831,498,945	8,897,837,181
	自己資本＋繰延収益（期首＋期末）／2 B	56,684,501,859	59,642,191,436
	A／B（回）	0.16	0.15
固定資産回転率	営業収益－受託工事収益 A	8,831,498,945	8,897,837,181
	固定資産（期首＋期末）／2 B	77,037,236,930	82,634,030,659
	A／B（回）	0.11	0.11
流動資産回転率	営業収益－受託工事収益 A	8,831,498,945	8,897,837,181
	流動資産（期首＋期末）／2 B	11,401,279,750	10,054,814,470
	A／B（回）	0.77	0.88
現金預金回転率	営業費用 A	3,243,528,672	3,167,819,243
	現金預金（期首＋期末）／2 B	10,109,051,240	8,939,664,388
	A／B（回）	0.32	0.35
営業未収金回転率	営業収益－受託工事収益 A	8,831,498,945	8,897,837,181
	営業未収金（期首＋期末）／2 B	298,592,594	316,687,906
	A／B（回）	29.58	28.10
貯蔵品回転率	貯蔵品払出高 A	134,436,353	113,954,232
	貯蔵品（期首＋期末）／2 B	68,835,672	70,309,915
	A／B（回）	1.95	1.62
減価償却率	当年度償却費 A	3,088,110,254	2,849,573,912
	償却資産＋当年度償却費 B	78,276,378,789	83,520,125,056
	A／B×100（％）	3.95	3.41

(単位：円)

平成24年度	平成23年度	平成22年度	備 考
8, 803, 122, 500	7, 752, 859, 410	8, 757, 170, 645	資本の活動比率（利用度）を総括的に示すもので、比率の高いほど投下資本に対して営業活動の活発なことを示す。
94, 905, 831, 588	95, 011, 342, 117	95, 653, 333, 211	
0. 09	0. 08	0. 09	
8, 803, 122, 500	7, 752, 859, 410	8, 757, 170, 645	高いほどよいが、公営企業では設備投資に多大の費用を要することから 0. 2回程度（5年に1回資本が回収される）が望ましいとされる。
91, 513, 933, 581	91, 979, 006, 999	92, 656, 065, 417	
0. 10	0. 08	0. 09	
8, 803, 122, 500	7, 752, 859, 410	8, 757, 170, 645	自己資本の利用度を表す。比率は高いほどよい。
57, 040, 189, 988	55, 544, 509, 654	54, 349, 850, 084	
0. 15	0. 14	0. 16	
8, 803, 122, 500	7, 752, 859, 410	8, 757, 170, 645	企業の取引量である営業収益と設備資産に投下された資本との関係で設備利用の適否をみる。比率の高いほど設備の効果的使用を示す。
82, 769, 953, 615	83, 629, 120, 895	84, 265, 302, 722	
0. 11	0. 09	0. 10	
8, 803, 122, 500	7, 752, 859, 410	8, 757, 170, 645	流動資産の利用度を表す。比率は高いほどよい。
8, 743, 979, 966	8, 349, 886, 105	8, 390, 762, 695	
1. 01	0. 93	1. 04	
3, 160, 515, 486	3, 289, 688, 160	3, 286, 078, 564	現金預金の回転の程度を表す。数値が大きいほど現金預金の保有高が経営規模に比して小さいことを表す。
7, 517, 405, 098	7, 317, 351, 718	7, 790, 353, 522	
0. 42	0. 45	0. 42	
8, 803, 122, 500	7, 752, 859, 410	8, 757, 170, 645	未収金の回収速度を表す。数値が大きいほど未収金の回収速度が良好である。
383, 574, 977	403, 524, 371	337, 593, 602	
22. 95	19. 21	25. 94	
124, 496, 515	201, 308, 806	98, 163, 738	貯蔵品を使用し、これを補充する速度を表す。数値が大きいほど貯蔵品に対する投下資本が少なく、貯蔵品管理の良好を示す。
68, 283, 072	80, 255, 533	78, 826, 324	
1. 82	2. 51	1. 25	
2, 796, 462, 872	2, 769, 435, 474	2, 723, 271, 388	減価償却費が適当か否か及び統一的な償却方法が採られているか否かを表す。年度によって極端に変動していれば検討を要する。
83, 478, 138, 959	83, 714, 184, 942	85, 148, 243, 324	
3. 35	3. 31	3. 20	

(3) 損益に関する比率

区 分	算 出 基 準	平成26年度	平成25年度
総収益対総費用比率 (総収支比率)	総収益 A	10,745,204,405	9,082,339,128
	総費用 B	8,510,776,819	6,966,457,362
	$A/B \times 100$ (%)	126.25	130.37
経常収益対経常費用比率 (経常収支比率)	経常収益 A	9,639,616,194	9,081,777,150
	経常費用 B	7,291,388,255	6,943,552,676
	$A/B \times 100$ (%)	132.21	130.79
営業収益対営業費用比率 (営業収支比率)	営業収益－受託工事収益 A	8,831,498,945	8,897,837,181
	営業費用 B	6,548,976,623	6,187,573,136
	$A/B \times 100$ (%)	134.85	143.80
利子負担率	支払利息 A	696,242,254	745,477,077
	有利子負債（期首＋期末）／2 B	31,557,345,819	32,955,706,228
	$A/B \times 100$ (%)	2.21	2.26
企業債償還元金対減価償却費比率	企業債償還元金 A	2,021,644,125	2,023,076,693
	当年度減価償却費 B	3,088,110,254	2,849,573,912
	$A/B \times 100$ (%)	65.47	71.00
企業債償還元金対料金収入比率	企業債償還元金 A	2,021,644,125	2,023,076,693
	給水収益 B	8,340,425,024	8,346,854,619
	$A/B \times 100$ (%)	24.24	24.24
企業債償還利息対料金収入比率	企業債償還利息 A	696,242,254	745,477,077
	給水収益 B	8,340,425,024	8,346,854,619
	$A/B \times 100$ (%)	8.35	8.93
企業債元利償還金対料金収入比率	企業債元利償還金 A	2,717,886,379	2,768,553,770
	給水収益 B	8,340,425,024	8,346,854,619
	$A/B \times 100$ (%)	32.59	33.17
職員給与費対料金収入比率	損益勘定人件費 A	961,963,528	1,012,857,671
	給水収益 B	8,340,425,024	8,346,854,619
	$A/B \times 100$ (%)	11.53	12.13
総資本利益率	当年度純利益 A	2,234,427,586	2,115,881,766
	総資本（期首＋期末）／2 B	92,994,074,637	96,716,762,521
	$A/B \times 100$ (%)	2.40	2.19
経営資本営業利益率	営業利益 A	2,282,644,212	2,706,438,369
	経営資本（期首＋期末）／2 B	88,438,516,680	92,688,845,129
	$A/B \times 100$ (%)	2.58	2.92
営業利益対営業収益率	営業利益 A	2,282,644,212	2,706,438,369
	営業収益 B	8,838,824,844	8,901,069,868
	$A/B \times 100$ (%)	25.83	30.41

(単位：円)

平成24年度	平成23年度	平成22年度	備 考
8,987,530,931	8,515,422,131	8,932,153,743	収益と費用の相対的な関連を表す。比率は100%以上は益、100%以下の場合は損となってくる。100%以上で大きいほどよい。
7,052,839,462	8,165,681,444	7,341,518,962	
127.43	104.28	121.67	
8,987,352,591	7,943,551,375	8,932,116,242	経常的な収益（営業収益及び営業外収益）と費用（営業費用及び営業外費用）の関連を示す。比率は大きいほどよい。
7,010,425,331	7,260,592,514	7,087,476,924	
128.20	109.41	126.03	
8,803,122,500	7,752,859,410	8,757,170,645	業務活動によってもたらされた営業収益とそれに要した営業費用とを対比して業務活動能率を表す。比率は100%以上で大きいほどよい。
6,158,637,185	6,331,754,005	6,145,411,014	
142.94	122.44	142.50	
841,497,641	894,428,793	934,826,255	企業の有する全ての有利子債務に関し、利子負担がどれほどになっているかを表す。率が高ければ高利子の債務を有していることを示す。
34,354,184,006	36,008,478,614	37,462,976,075	
2.45	2.48	2.50	
2,008,878,863	1,989,710,353	1,950,884,569	起債元金とその補てん財源である減価償却費に占める割合を表す。比率は低いほどよい。
2,796,462,872	2,769,435,474	2,723,271,388	
71.84	71.85	71.64	
2,008,878,863	1,989,710,353	1,950,884,569	企業債発行額が事業規模に適正かどうかを判断する基準で、比率は低いほどよい。
8,365,499,783	7,440,123,507	8,445,804,554	
24.01	26.74	23.10	
841,497,641	894,428,793	934,826,255	同上
8,365,499,783	7,440,123,507	8,445,804,554	
10.06	12.02	11.07	
2,850,376,504	2,884,139,146	2,885,710,824	同上
8,365,499,783	7,440,123,507	8,445,804,554	
34.07	38.76	34.17	
1,167,172,650	1,298,614,789	1,354,316,932	職員給与費の割合をみる。 損益勘定職員給与費（管理者の給与を含む。） －受託工事職員給与費
8,365,499,783	7,440,123,507	8,445,804,554	
13.95	17.45	16.04	
1,934,691,469	349,740,687	1,590,634,781	投下した総資本に対してどれだけの純利益をあげているかをみる。比率は高いほどよい。
94,905,831,588	95,011,342,117	95,653,333,211	
2.04	0.37	1.66	
2,637,876,209	1,414,289,310	2,604,927,350	サービス提供の用に供している資本がどれだけ利益をあげているかをみる。比率は高いほどよい。
91,513,933,581	91,979,006,999	92,656,065,417	
2.88	1.54	2.81	
2,637,876,209	1,414,289,310	2,604,927,350	営業収益のうち営業利益として残る割合を表す。比率は高いほどよい。
8,803,122,500	7,752,859,410	8,757,170,645	
29.97	18.24	29.75	

(4) 経営指標

区 分	算 出 基 準	平成26年度	平成25年度
労働生産性	営業収益 A	8,838,824,844	8,901,069,868
	損益勘定所属職員数 B	138	139
	$A \div B \div 1,000$ (千円)	64,049	64,036
労働分配率	損益勘定人件費 A	969,153,857	1,019,916,034
	営業収益 B	8,838,824,844	8,901,069,868
	$A \div B \times 100$ (%)	10.96	11.46
平均給与	損益勘定人件費 A	969,153,857	1,019,916,034
	損益勘定所属職員数 B	138	139
	$A \div B \div 1,000$ (千円)	7,023	7,338
職員一人当たりの給水人口	年度末給水人口 A	315,224	316,518
	損益勘定所属職員数 B	138	139
	$A \div B$ (人)	2,284	2,277
職員一人当たりの給水量	年間総有収水量 A	37,907,284	38,119,024
	損益勘定所属職員数 B	138	139
	$A \div B$ (m ³)	274,690	274,238
職員一人当たり営業収益	営業収益－受託工事収益 A	8,831,498,945	8,897,837,181
	損益勘定所属職員数 B	138	139
	$A \div B \div 1,000$ (千円)	63,996	64,013
職員一人当たり有形固定資産	有形固定資産 A	80,581,402,659	85,566,998,499
	全職員数 B	161	162
	$A \div B \div 1,000$ (千円)	500,506	528,191
配水管使用効率	年間総配水量 A	44,520,760	44,828,685
	導送配水管延長 B	2,211,305	2,208,921
	$A \div B$ (m ³ /m)	20.13	20.29
固定資産使用効率	年間総配水量 A	44,520,760	44,828,685
	有形固定資産 B	80,581,402,659	85,566,998,499
	$A \div (B \div 10,000)$ (m ³ /万円)	5.52	5.24
負荷率	一日平均配水量 A	121,975	122,818
	一日最大配水量 B	137,209	143,003
	$A \div B \times 100$ (%)	88.90	85.88
施設利用率	一日平均配水量 A	121,975	122,818
	一日配水能力 B	206,485	211,345
	$A \div B \times 100$ (%)	59.07	58.11
最大稼働率	一日最大配水量 A	137,209	143,003
	一日配水能力 B	206,485	211,345
	$A \div B \times 100$ (%)	66.45	67.66

(単位：円・人・m³・m)

平成24年度	平成23年度	平成22年度	備 考
8, 803, 122, 500	7, 752, 859, 410	8, 757, 170, 645	職員一人当たりの生産量をみる。 数値は大きいほどよい。
163	162	170	
54, 007	47, 857	51, 513	
1, 173, 773, 806	1, 305, 414, 834	1, 361, 137, 823	営業収益に占める人件費の割合を表す。住民サービスの維持を図ることからいえば一定であることが望ましい。
8, 803, 122, 500	7, 752, 859, 410	8, 757, 170, 645	
13. 33	16. 84	15. 54	
1, 173, 773, 806	1, 305, 414, 834	1, 361, 137, 823	職員一人当たりの年間支給額を表す。
163	162	170	
7, 201	8, 058	8, 007	
318, 240	320, 910	328, 941	職員数が適正であるかどうかをみる。数値は大きいほどよい。
163	162	170	
1, 952	1, 981	1, 935	
38, 250, 136	35, 153, 015	38, 790, 664	労働生産性（職員一人当たりの生産性）をみる。 数値は大きいほどよい。
163	162	170	
234, 663	216, 994	228, 180	
8, 803, 122, 500	7, 752, 859, 410	8, 757, 170, 645	職員一人当たりの売上高をみる。数値は大きいほどよい。
163	162	170	
54, 007	47, 857	51, 513	
84, 839, 821, 204	84, 476, 236, 603	85, 735, 747, 559	金額が高いほどよい。
186	185	193	
456, 128	456, 628	444, 227	
45, 187, 345	46, 332, 251	43, 637, 934	導・送・配水管 1 m当たりの配水量をみて、その効率を測るもの。数値が大きいほど使用効率がよい。
2, 208, 939	2, 203, 921	2, 201, 820	
20. 46	21. 02	19. 82	
45, 187, 345	46, 332, 251	43, 637, 934	有形固定資産 1 万円当たりの配水量をみて、その効率を測るもの。数値が大きいほどよい。
84, 839, 821, 204	84, 476, 236, 603	85, 735, 747, 559	
5. 33	5. 48	5. 09	
123, 801	126, 591	119, 556	施設が年間を通じて有効に使用されているかをみる。比率は高いほどよい。
143, 974	154, 172	157, 337	
85. 99	82. 11	75. 99	
123, 801	126, 591	119, 556	施設の利用が有効かつ適切に行われているかをみる。原則として数値が大きいほど効率的であるとされている。
211, 345	211, 345	211, 345	
58. 58	59. 90	56. 57	
143, 974	154, 172	157, 337	施設の利用及び投資の適正化をみる。比率は高いほどよいが、あまり100%に近づき過ぎてもよくない。
211, 345	211, 345	211, 345	
68. 12	72. 95	74. 45	

区 分	算 出 基 準	平成26年度	平成25年度
供給単価	給水収益 A	8,340,425,024	8,346,854,619
	年間総有収水量 B	37,907,284	38,119,024
	A/B (円/㎡)	220.02	218.97
給水原価	経常費用－(受託工事費＋材料売却原価) A	7,284,184,246	6,936,494,313
	年間総有収水量 B	37,907,284	38,119,024
	A/B (円/㎡)	192.16	181.97
有収率	年間総有収水量 A	37,907,284	38,119,024
	年間総配水量 B	44,520,760	44,828,685
	A/B×100 (%)	85.15	85.03

総 資 産	=	固定資産＋流動資産＋繰延勘定
自 己 資 本	=	資本金＋利益剰余金＋資本剰余金
負 債	=	固定負債＋流動負債＋繰延収益
総 資 本	=	資本＋負債 = 総資産
総 収 益	=	営業収益＋営業外収益＋特別利益
総 費 用	=	営業費用＋営業外費用＋特別損失
経 常 収 益	=	営業収益＋営業外収益
経 常 費 用	=	営業費用＋営業外費用
経 常 資 本	=	総資産 － (建設仮勘定＋投資)
人 件 費	=	給料＋手当＋法定福利費＋退職給与金（繰入分を含む）
損 益 勘 定 人 件 費	=	給料＋手当＋法定福利費＋退職給与金（繰入分、管理者を含む）
		ただし、給水収益対人件費比率の数値は受託工事職員給与費を除く。
有 利 子 負 債	=	企業債＋他会計借入金＋一時借入金
償 却 資 産	=	有形固定資産＋無形固定資産－土地－建設仮勘定－電話加入権

※1 数値 = 上水道事業＋簡易水道事業

2 端数は、直前の値を四捨五入した。

3 企業債償還元金については、借換相当分を差し引いた。

4 平成26年度から新会計基準を適用したことで「繰延収益」が追加された指標がある。

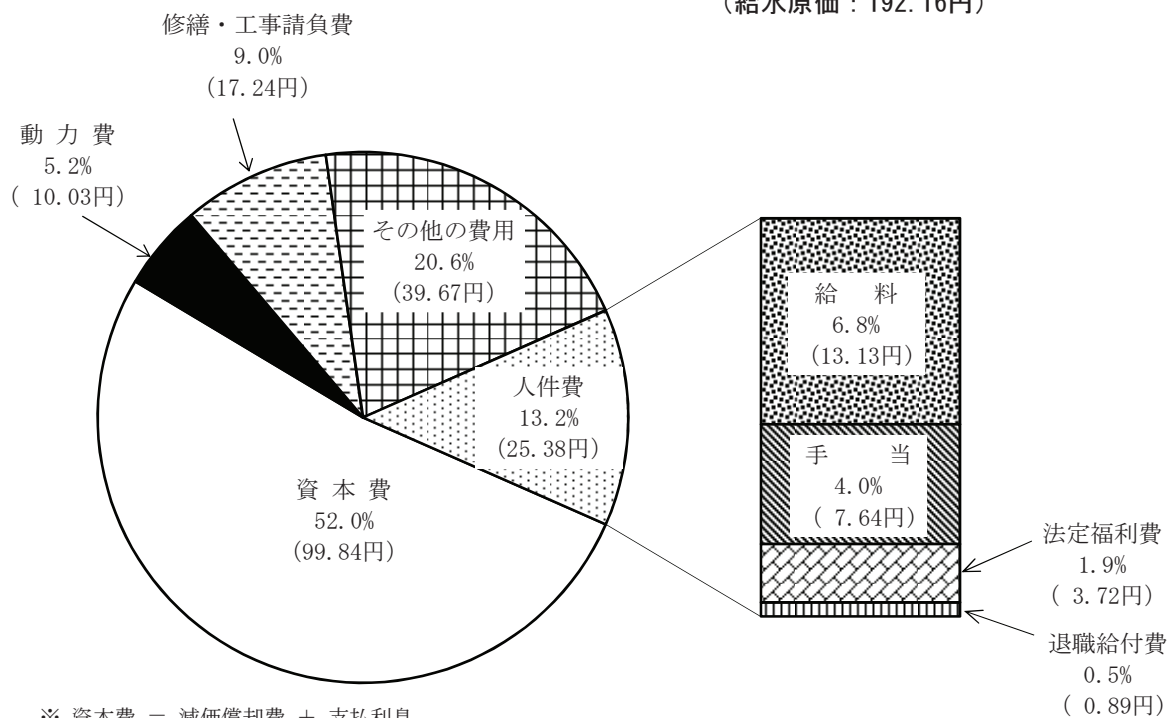
(単位：円・m³)

平成24年度	平成23年度	平成22年度	備 考
8,365,499,783	7,440,123,507	8,445,804,554	有収水量1 m ³ 当たりについて、どれだけの収益を得ているかを表す。
38,250,136	35,153,015	38,790,664	
218.71	211.65	217.73	
7,003,816,225	7,253,776,419	7,080,644,643	有収水量1 m ³ 当たりについて、どれだけの費用がかかっているかを表す。
38,250,136	35,153,015	38,790,664	
183.11	206.35	182.53	
38,250,136	35,153,015	38,790,664	配水量のうち料金として徴収する水量の割合。比率は高いほどよい。
45,187,345	46,332,251	43,637,934	
84.65	75.87	88.89	

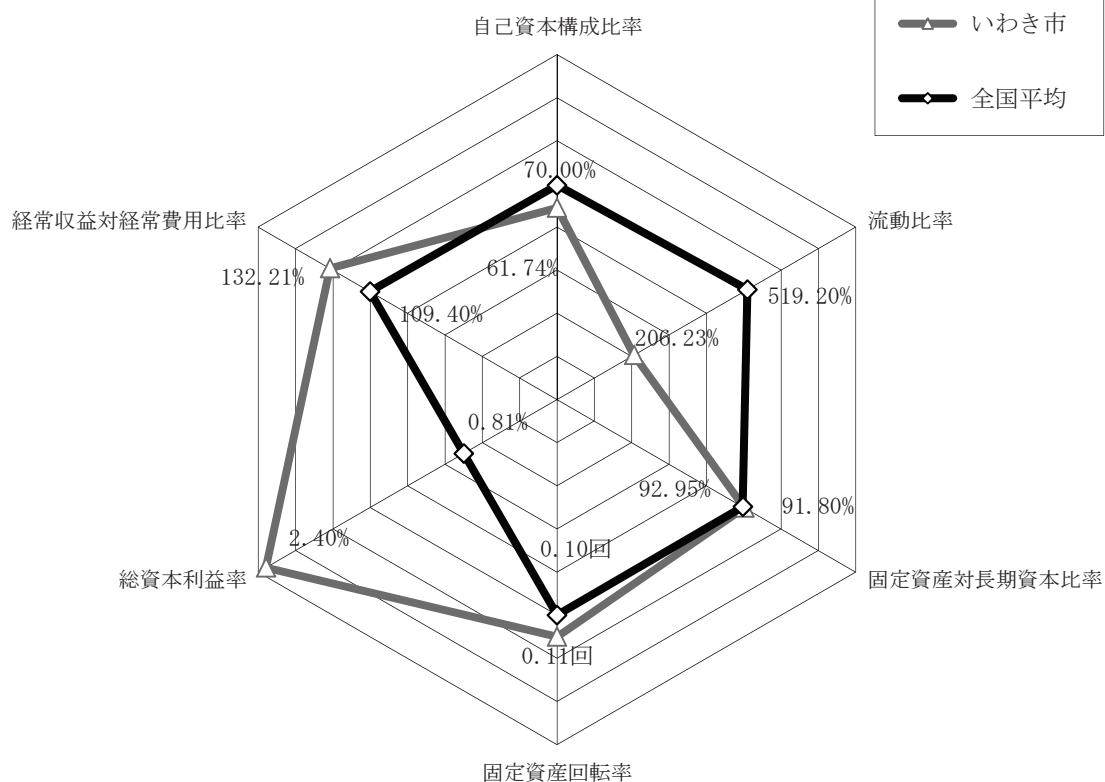
(総務課)

給水原価に占める性質別費用の割合

(給水原価：192.16円)



経営分析表



※1 数値は、上水道及び簡易水道の合計値である。

※2 全国平均の数値は、平成25年度地方公営企業年鑑参照

IX 広 報

1 広報実績（P165）

2 主なる広報の掲載内容（P167）

〈参考〉平成26年度発行 水道局広報紙「すいどういわき」（P170）



Ⅸ 広 報

1 広 報 実 績

実施月日	広 報 内 容	広 報 媒 体	掲載内容 資料 No.
4. 5	水道週間「写真展」作品募集	福 島 民 友	
5. 20	水道局広報紙「すいどういわき第54号」発行	全 戸 配 布	
5. 30	水道週間「絵画作品展」「写真展」表彰作品	福 島 民 友	1
5. 30	水道週間「絵画作品展」「写真展」表彰作品	い わ き 民 報	
5. 30	水道週間特集（広告）	い わ き 民 報	
6. 1	水道週間特集（広告）	毎 日 新 聞	
6. 1	水道週間特集（広告）	福 島 民 友	
6. 1	水道週間特集（広告）	福 島 民 報	
6. 1	水道週間「絵画作品展」「写真展」表彰作品	福 島 民 報	
6. 12	水道週間「絵画作品展」「写真展」表彰式	福 島 民 報	2
6. 12	水道週間「絵画作品展」「写真展」表彰式	い わ き 民 報	
7. 1	「ポストカード」配布	小 学 校 等	5
7. 3	みんぼう社会科教室「浄水場見学」（広告）	福 島 民 報	
7. 14	水道水源保護審議会による答申	い わ き 民 報	
7. 22	みんぼう社会科教室「浄水場見学」	福 島 民 報	
8. 17	女性のための社会科教室「浄水場見学」（広告）	福 島 民 友	
8. 20	女性のための社会科教室「浄水場見学」（広告）	福 島 民 友	
8. 20	水道局広報紙「すいどういわき第55号」発行	全 戸 配 布	
8. 27	水道水源保護審議会の委嘱状交付式	い わ き 民 報	3
8. 28	水道水源地・施設見学会	い わ き 民 報	

実施月日	広 報 内 容	広 報 媒 体	掲載内容 資料 No.
9. 4	女性のための社会科教室「浄水場見学」	福 島 民 友	
10. 26	水道事業経営審議会による答申	福 島 民 友	4
11. 24	水道事業経営審議会の委嘱状交付式	福 島 民 報	
11. 25	水道事業経営審議会の委嘱状交付式	い わ き 民 報	
12. 1	「水道カレンダー」配布	小 学 校 等	6
12. 8	「水道カレンダー」配布	福 島 民 友	
12. 19	水道局広報紙「すいどういわき第56号」発行	全 戸 配 布	
2. 8	口座振替による水道料金等の支払い推進（広告）	福 島 民 友	
2. 15	口座振替による水道料金等の支払い推進（広告）	福 島 民 報	
3. 8	引越し特集（広告）	毎 日 新 聞	
3. 10	水道局広報紙「すいどういわき第57号」発行	全 戸 配 布	
3. 16	水道週間「写真展」作品募集	福 島 民 報	

(平成26年5月30日)

○茅嘉謨、○徐國秀、○卅
○勇舒問、○楊萬壽、○高
○陳勿基、○葛國強、○王、○劉
○華士、○小名臣、○又入華、○門林
○趙、○少、○劉、○劉、○(小)
○(勿基)

(平成26年6月12日)

– 167 –

No. 3

いわき民報

(平成26年 8 月27日)

市水道水源保護第1回審議会

12人に委嘱状を交付

市水道水源保護審議会を守るため、市内各地をの第11次第1回審議会が、代表する皆さんの忌憚25日、市水道局で開かれ(きたん)ない意見を期た。市内の関係機関・団 持したい」と述べた。

休から12人が委員に選ば 審議会は平成4年、市 水、水道水源保護地域や 水道水源保護条例の制定 排水基準などに関して意 長から諮問を受け、水 見を交わした。

審議に先立ち、清水市 水道水源の保護に関するこ 長が委員一人ひとりに委 とを考えていく。任期は 嘱状を交付。「水道水源 2年。



清水市長右から委嘱状を受け取る委員

委員は次の通り。

大井川和弘(鮫川郷土 地政学区) 大森(市環 境整備事業協同組合) 金 田秀子(公葬委員) 佐々 木秀明(いわき明星大科 学技術学部科学技術学 科) 鈴木陽子(NPO法 会) 平子作(磐城林業 科学会)

顧問組合 高橋智子(福 島高専建設環境工学科) 中沢文彦(磐城森林管理 署) 原田正光(福島高専 建設環境工学科) 中橋 公葬委員 吉田一雄(タ レハ分析センター) 和田 佳代子(いわき地城環境 科学会)

No. 4

福島民友

(平成26年10月26日)

水道料据え置きへ いわき市審議会が答申

いわき市水道事業経営審議会(会長・大川信行東白 本園大名誉教授)は20日、清水版男市長から受けた水道事業に関する諮問に対す 答申を行った。計画期間



清水市長へ答申を行う(左から)大川会長、初瀬副会長

が本年度までとなっている 中期経営計画を2年延長、 期間内の財政収支見通しで は事業資金が確保されており、現行の水道料金体系を 維持できるとした。

17年度以降の新たな計画 の在り方は、給水人口の減 少を前提とした長期的視点 の事業計画が必要と分析。 給水量減による施設稼働率 低下と事業効率の悪化に対 処し、効率的な施設更新を 図るためには水道施設全体 の見直しが必要とした。

施設更新に当たっては、 「耐用年数」で表現されて いる更新時期を「実使用年 数」と言い換え、施設を実 際に使用できる年数を見極 めた上で、重要度・優先度 を考慮し基準を設定して更 新を行うべきと指摘した。

答申は市役所で行われ、 大川会長と初瀬富士美副会 長(生涯学習コーディネー ター)が清水市長へ提出し た。清水市長は「答申を踏 まえて適正経営に努める」 と述べた。

水道料据え置きへ
いわき市審議会が答申

「ポストカード」配布（平成26年7月1日）



「水道カレンダー」配布（平成26年12月1日）



すいどう いわき

2014年5月

第54号

いわき市水産局

http://www.city.iwaki.lg.jp/suido

水門は静かなる

「水門開閉は遠くから一瞬にして出来ます……
と安易に思えても、一瞬の間に大きな力
が加わります」

水門を開く

P.1~2 水道に関するアンケートの結果から

P.3 **「水道週間」はじまるよ!!**

P.4 水道施設の役割おしえて!! その2

水道水をおいしくお使いいただくために
平成26年度 水道事業会計予算

P.5 ~みなさまからいただいた水道料金はどのように使われます~

P.6 これからの時代の水道事業 その3

~水道ビジョン~

巻末 お知らせ

IWAKI CITY
Iwaki City Waterworks

すいどう いわき

2014年8月

第55号

いわき市水道局

【水源地】

中川 阿部 さん

フジテレビの自然環境番組
「水源地」の取材に協力し、
撮影に協力し、撮影中に自然
環境の保護に協力した
水源地です。

【生活に必要な水】

阿部 阿部 さん

水源地から生活に必要な水を
供給する水源地です。水源地
の水は、水源地の水源地から
供給されます。

P.1 水道水遊池・施設見学会の参加者を募集します

P.2 水道週間イベントを実施しました

P.3~6 **水源地** **水源地** **水源地** **水源地**

P.7 「いわき市水道水源保護審議会」からの啓中について
放射性物質の検査結果

P.8 水道施設の稼働おしえて その3
施設の耐震化

巻末 お知らせ

すいどう いわき

2014年12月

第56号

いわき市水道局

平塚水処理場

平塚水処理場、大田川

水防対策検討会（平成26年11月）

いわき市水防対策検討会
水防対策検討会（平成26年11月）の様子です

P.1 「第14次いわき市水道事業経営協議会」からの報告について

P.2 「第11次いわき市水道水源保護審議会」への参加について
平成26年度いわき市総合防災訓練に参加しました
非常用地下貯水権について

P.3・4 平成25年度水道事業会計決算のあらまし
水道施設の役割おしえて!! その4

P.5・6 水質調査の冬じたく 大田川
いわき市水道局指定配水施設工事事業報告一冊

巻末

お知らせ

「水道力ベンチャー2015」を作りました
放射性物質検査結果（平成26年7月～8月）

すいどう いわき

2015年3月

第57号

いわき市水道局

撮影、上野実映像制作中です。
お楽しみが来るまでのしこみも
動画の中にぜひたくさんお楽しみにつけていきたいと思います。
お楽しみに。

- P.1** 第15次水道事業経営審議会について
水道施設の役割おしえて!! そのち
- P.2** えっ! 水道局が漏水防止対策?
- P.3** もうすぐ引っ越しのシーズンです!
- P.4** 料金のお支払いは便利な口座振替で!
- P.5** 皆さまからの質問にお答えします
- P.6** 出前講座 ヘイ おまち!
放射性物質の検査結果
- 巻末** お知らせ
水道直販イベントのお知らせ

IWAKI CITY
IWAOKI WATERWORKS BUREAU

X 参 考

- 1 水道事業ガイドラインにおける業務指標（P I）（P173）
- 2 気象観測データ（P180）
 - (1) 地区別・月別気象状況（P180）
（グラフ） 月別気象状況と配水量（P180）
 - (2) 月別降水量の推移（P181）
（グラフ） 月別降水量の推移（P182）
（グラフ） 年間降水量の推移（P182）
- 3 水道基本用語解説（P183）



X 参 考

1 水道事業ガイドラインにおける業務指標（P I）

水道事業ガイドラインとは、水道事業者が自身の事業活動を客観的な数値で示し、施設の整備状況や事業の経営状態などを総合的に評価するものであり、また、その数値のことを業務指標（P I）といいます。

いわき市水道局の試算結果は以下のとおりです。

分 類		No.	指 標 名	定 義	単 位	指標値 平成26年度
安心（すべての国民が安心しておいしく飲める水道水の供給）	水資源の保全	1001	水源利用率	$(\text{一日平均配水量} / \text{確保している水源水量}) \times 100$	%	60.8
		1002	水源余裕率	$[(\text{確保している水源水量} / \text{一日最大配水量}) - 1] \times 100$	%	46.1
		1003	原水有効利用率	$(\text{年間有効水量} / \text{年間取水量}) \times 100$	%	85.0
		1004	自己保有水源率	$(\text{自己保有水源水量} / \text{全水源水量}) \times 100$	%	14.2
		1005	取水量 1 m ³ 当たり 水源保全投資額	水源保全に投資した費用/その流域からの取水量	円/m ³	0.0
	水源から給水栓までの水質管理	1101	原水水質監視度	原水水質監視項目数	項目	*175
		1102	水質検査箇所密度	$(\text{水質検査採水箇所数} / \text{給水区域面積}) \times 100$	箇所/100km ²	10.3
		1103	連続自動 水質監視度	$(\text{連続自動水質監視装置設置数} / \text{一日平均配水量}) \times 1000$	台/(1000m ³ /日)	0.000
		1104	水質基準不適合率	$(\text{水質基準不適合回数} / \text{全検査回数}) \times 100$	%	0.0
		1105	加 ^レ 臭から見た おいしい水達成率	$[(1 - \text{ジエオキシ最大濃度} / \text{水質基準値}) + (1 - \text{2-メチルイソボルネオール最大濃度} / \text{水質基準値})] / 2 \times 100$	%	55
		1106	塩素臭から見た おいしい水達成率	$[1 - (\text{年間残留塩素最大濃度} - \text{残留塩素水質管理目標値}) / \text{残留塩素水質管理目標値}] \times 100$	%	25
		1107	総トリハロメタン濃度 水質基準比	$(\text{総トリハロメタン最大濃度} / \text{総トリハロメタン濃度水質基準値}) \times 100$	%	58
		1108	有機物(TOC)濃度 水質基準比	$(\text{有機物最大濃度} / \text{有機物水質基準値}) \times 100$	%	33
		1109	農薬濃度 水質管理目標比	$\Sigma (x_i / X_i) / n \times 100$	%	*0.009
		1110	重金属濃度 水質基準比	$\Sigma (x_i / X_i) / 6 \times 100$	%	5.0
		1111	無機物質濃度 水質基準比	$\Sigma (x_i / X_i) / 6 \times 100$	%	14.0
		1112	有機物質濃度 水質基準比	$\Sigma (x_i / X_i) / 4 \times 100$	%	14.0
		1113	有機塩素化学物質濃度 水質基準比	$\Sigma (x_i / X_i) / 9 \times 100$	%	*0

分類		No.	指標名	定義	単位	指標値 平成26年度
お安心（すばいしく飲める水道水の安心供給）	水源から給水栓までの水質管理	1114	消毒副生成物濃度水質基準比	$\Sigma (x_i/X_i)/5 \times 100$	%	6
		1115	直結給水率	(直結給水件数/給水件数) $\times 100$	%	98.9
		1116	活性炭投入率	(年間活性炭投入日数/年間日数) $\times 100$	%	83.0
		1117	鉛製給水管率	(鉛製給水管使用件数/給水件数) $\times 100$	%	2.9
安定（いつでもどこでも安定的に生活用水を確保）	連続した水道水の供給	2001	給水人口一人当たり貯留飲料水量	$[(\text{配水池総容量}(\text{緊急貯水槽容量は除く}) \times 1/2 + \text{緊急貯水槽容量})/\text{給水人口}] \times 1000$	ℓ/人	188
		2002	給水人口一人当たり配水量	(一日平均配水量/給水人口) $\times 1000$	ℓ/日/人	361
		2003	浄水予備力確保率	$[(\text{全浄水施設能力} - \text{一日最大浄水量})/\text{全浄水施設能力}] \times 100$	%	33.6
		2004	配水池貯留能力	配水池総容量/一日平均配水量	日	1.03
		2005	給水制限数	年間給水制限日数	日	0
		2006	普及率	(給水人口/給水区域内人口) $\times 100$	%	99.7
		2007	配水管延長密度	配水管延長/給水区域面積	km/km ²	4.7
		2008	水道メータ密度	水道メータ数/配水管延長	個/km	82
	将来への備え	2101	経年化浄水施設率	(法定耐用年数を超えた浄水施設能力/全浄水施設能力) $\times 100$	%	0.0
		2102	経年化設備率	(経年化年数を超えている電気・機械設備数/電気・機械設備の総数) $\times 100$	%	51.5
		2103	経年化管路率	(法定耐用年数を超えた管路延長/管路総延長) $\times 100$	%	15.9
		2104	管路の更新率	(更新された管路延長/管路総延長) $\times 100$	%	0.49
		2105	管路の更生率	(更生された管路延長/管路総延長) $\times 100$	%	0.000
		2106	バルブの更新率	(更新されたバルブ数/バルブ設置数) $\times 100$	%	*1.35
		2107	管路の新設率	(新設管路延長/管路総延長) $\times 100$	%	0.14
	リスクの管理	2201	水源の水質事故数	年間水源水質事故件数	件	3
		2202	幹線管路の事故割合	(幹線管路の事故件数/幹線管路延長) $\times 100$	件/100km	0.9

分類		No.	指標名	定義	単位	指標値 平成26年度
安定（いつでもどこでも安定的に生活用水を確保）	リスクの管理	2203	事故時配水量率	$(\text{事故時配水量} / \text{一日平均配水量}) \times 100$	%	113.6
		2204	事故時給水人口率	$(\text{事故時給水人口} / \text{給水人口}) \times 100$	%	29.8
		2205	給水拠点密度	$(\text{配水池・緊急貯水槽数} / \text{給水区域面積}) \times 100$	箇所/100km ²	6.0
		2206	系統間の原水融通率	$(\text{原水融通能力} / \text{受水側浄水能力}) \times 100$	%	0.0
		2207	浄水施設耐震率	$(\text{耐震対策の施されている浄水施設能力} / \text{全浄水施設能力}) \times 100$	%	23.4
		2208	ポンプ所耐震施設率	$(\text{耐震対策の施されているポンプ所能力} / \text{全ポンプ所能力}) \times 100$	%	*34.2
		2209	配水池耐震施設率	$(\text{耐震対策の施されている配水池容量} / \text{配水池総容量}) \times 100$	%	15.5
		2210	管路の耐震化率	$(\text{耐震管延長} / \text{管路総延長}) \times 100$	%	7.0
		2211	薬品備蓄日数	平均薬品貯蔵量/一日平均使用量	日	*21.3
		2212	燃料備蓄日数	平均燃料貯蔵量/一日使用量	日	0.4
		2213	給水車保有度	$(\text{給水車数} / \text{給水人口}) \times 1000$	台/1000人	0.0148
		2214	可搬タンク・ポンプ・リハック保有度	$(\text{可搬タンク・ポンプ・リハック数} / \text{給水人口}) \times 1000$	個/1000人	406.4
		2215	車載用の給水タンク保有度	$(\text{車載用給水タンクの総容量} / \text{給水人口}) \times 1000$	m ³ /1000人	0.15
		2216	自家用発電設備容量率	$(\text{自家用発電設備容量} / \text{当該設備の電力総容量}) \times 100$	%	59.0
		2217	警報付施設率	$(\text{警報付施設数} / \text{全施設数}) \times 100$	%	2.8
		2218	給水装置の凍結発生率	$(\text{給水装置の年間凍結件数} / \text{給水件数}) \times 1000$	件/1000件	0.00
持続（いつまでも安心して暮らせる水を安定して供給）	地域特性にあった運営基盤の強化	3001	営業収支比率	$(\text{営業収益} / \text{営業費用}) \times 100$	%	134.8
		3002	経常収支比率 ※2	$[(\text{営業収益} + \text{営業外収益}) / (\text{営業費用} + \text{営業外費用})] \times 100$	%	132.2
		3003	総収支比率 ※2	$(\text{総収益} / \text{総費用}) \times 100$	%	126.3
		3004	累積欠損金比率	$[\text{累積欠損金} / (\text{営業収益} - \text{受託工事収益})] \times 100$	%	0.0
		3005	繰入金比率 (収益的収入分)	$(\text{損益勘定繰入金} / \text{収益的収入}) \times 100$	%	1.5

分 類		No.	指 標 名	定 義	単 位	指標値 平成26年度
持続（いつまでも安心できる水を安定して供給）	地域特性にあった運営基盤の強化	3006	繰入金比率 (資本的収入分)	$(\text{資本勘定繰入金} / \text{資本的収入}) \times 100$	%	43.3
		3007	職員一人当たり 給水収益	$(\text{給水収益} / \text{損益勘定所属職員数}) / 1000$	千円/人	59,574
		3008	給水収益に対する 職員給与費の割合	$(\text{職員給与費} / \text{給水収益}) \times 100$	%	23.4
		3009	給水収益に対する 企業債利息の割合	$(\text{企業債利息} / \text{給水収益}) \times 100$	%	8.3
		3010	給水収益に対する 減価償却費の割合	$(\text{減価償却費} / \text{給水収益}) \times 100$	%	37.0
		3011	給水収益に対する 企業債償還金の割合	$(\text{企業債償還金} / \text{給水収益}) \times 100$	%	24.2
		3012	給水収益に対する 企業債残高の割合	$(\text{企業債残高} / \text{給水収益}) \times 100$	%	369.3
		3013	料金回収率 (給水にかかる費用のうち 水道料金で回収する割合)	$(\text{供給単価} / \text{給水原価}) \times 100$	%	114.5
		3014	供給単価	給水収益/有収水量	円/㎡	220.0
		3015	給水原価	$[\text{経常費用} - (\text{受託工事費} + \text{材料及び不用品売却原価} + \text{附帯事業費})] / \text{有収水量}$	円/㎡	192.2
		3016	1 箇月当たり 家庭用料金 (10㎡)	1 箇月当たりの一般家庭用 (口径13mm) の基本料金 + 10㎡ 使用時の従量料金	円	1,976
		3017	1 箇月当たり 家庭用料金 (20㎡)	1 箇月当たりの一般家庭用 (口径13mm) の基本料金 + 20㎡ 使用時の従量料金	円	3,661
		3018	有収率	$(\text{有収水量} / \text{給水量}) \times 100$	%	85.1
		3019	施設利用率	$(\text{一日平均給水量} / \text{一日給水能力}) \times 100$	%	59.1
		3020	施設最大稼働率	$(\text{一日最大給水量} / \text{一日給水能力}) \times 100$	%	66.4
		3021	負荷率	$(\text{一日平均給水量} / \text{一日最大給水量}) \times 100$	%	88.9
		3022	流動比率 ※ 2	$(\text{流動資産} / \text{流動負債}) \times 100$	%	206.2
		3023	自己資本構成比率 ※ 2	$[(\text{自己資本金} + \text{剰余金}) / \text{負債・資本合計}] \times 100$	%	47.4
		3024	固定比率 ※ 2	$[\text{固定資産} / (\text{自己資本金} + \text{剰余金})] \times 100$	%	184.0
		3025	企業債償還元金対 減価償却費比率	$(\text{企業債償還元金} / \text{当年度減価償却費}) \times 100$	%	65.5
		3026	固定資産回転率	$(\text{営業収益} - \text{受託工事収益}) / [(\text{期首固定資産} + \text{期末固定資産}) / 2]$	回	0.11

分 類		No.	指 標 名	定 義	単 位	指標値 平成26年度
持続（いつまでも安心できる水を安定して供給）	水道文化・技術の継承と発展	3027	固定資産使用効率	(給水量/有形固定資産) × 10000	m ³ /10000円	5. 5
		3101	職員資格取得度	職員が取得している法定資格数/全職員数	件/人	0. 65
		3102	民間資格取得度	職員が取得している民間資格取得数/全職員数	件/人	0. 013
		3103	外部研修時間	(職員が外部研修を受けた時間・人数)/全職員数	時間	4. 5
		3104	内部研修時間	(職員が内部研修を受けた時間・人数)/全職員数	時間	3. 9
	水道文化・技術の継承と発展	3105	技術職員率	(技術職員総数/全職員数) × 100	%	65. 8
		3106	水道業務経験年数度	全職員の水道業務経験年数/全職員数	年/人	*11. 8
		3107	技術開発職員率	(技術開発業務従事職員数/全職員数) × 100	%	0. 00
		3108	技術開発費率	(技術開発費/給水収益) × 100	%	0. 00
		3109	職員一人当たり配水量	年間配水量/全職員数	m ³ /人	287, 000
		3110	職員一人当たりメ-タ数	水道メ-タ数/全職員数	個/人	1, 153
		3111	公傷率	[(公傷で休務した延べ人・日数)/(全職員数×年間公務日数)] × 100	%	0. 000
		3112	直接飲用率	(直接飲用回答数/直接飲用アンケート回答数) × 100	%	50. 0
	消費者ニーズをふまえた給水サービスの充実	3201	水道事業に係る情報の提供度	広報紙配布部数/給水件数	部/件	3. 2
		3202	モニタ割合	(モニタ人数/給水人口) × 1000	人/1000人	0. 00
		3203	アンケート情報収集割合	(アンケート回答人数/給水人口) × 1000	人/1000人	0. 94
		3204	水道施設見学者割合	(見学者数/給水人口) × 1000	人/1000人	8. 2
		3205	水道サービスに対する苦情割合	(水道サービス苦情件数/給水件数) × 1000	件/1000件	0. 03
		3206	水質に対する苦情割合	(水質苦情件数/給水件数) × 1000	件/1000件	0. 14
		3207	水道料金に対する苦情割合	(水道料金苦情件数/給水件数) × 1000	件/1000件	0. 000
		3208	監査請求数	年間監査請求件数	件	0

分類		No.	指標名	定義	単位	指標値 平成26年度
持続	消費者ニーズ	3209	情報開示請求数	年間情報開示請求件数	件	7
		3210	職員一人当たり 受付件数	受付件数/全職員数	件/人	285
環境 (環境保全への貢献)	地球温暖化防止・ 環境保全などの推進	4001	配水量 1 m ³ 当たり 電力消費量	全施設の電力使用量/年間配水量	kWh/m ³	0.45
		4002	配水量 1 m ³ 当たり 消費エネルギー	全施設での総エネルギー消費量/年間配水量	MJ/m ³	1.66
		4003	再生可能エネルギー利用率	(再生可能エネルギー設備の電力使用量/全施設の電力使用量) × 100	%	0.00
		4004	浄水発生土の有効利用率	(有効利用土量/浄水発生土量) × 100	%	0.0
		4005	建設副産物のリサイクル率	(リサイクルされた建設副産物量/建設副産物排出量) × 100	%	39.6
		4006	配水量 1 m ³ 当たり 二酸化炭素 (CO ₂) 排出量	[総二酸化炭素 (CO ₂) 排出量/年間配水量] × 10 ⁶	t・CO ₂ /m ³	270
	水健全 循環	4101	地下水率	(地下水揚水量/水源利用水量) × 100	%	17.9
管理 (水道システムの適正な 実行・業務運営及び維持 管理)	適正な 実行・ 業務 運営	5001	給水圧不適正率	[適正な範囲になかった圧力測定箇所・日数/(圧力測定箇所総数 × 年間日数)] × 100	%	0.00
		5002	配水池清掃実施率	[最近5年間に清掃した配水池容量/(配水池総容量/5)] × 100	%	222
		5003	年間ポンプ平均稼働率	[ポンプ運転時間の合計/(ポンプ総台数 × 年間日数 × 24)] × 100	%	*28.7
		5004	検針誤り割合	(誤検針件数/検針総件数) × 1000	件/1000件	0.06
		5005	料金請求誤り割合	(誤料金請求件数/料金請求総件数) × 1000	件/1000件	0.00
		5006	料金未納率	(年度末未納料金総額/総料金収入額) × 100	%	2.8
		5007	給水停止割合	(給水停止件数/給水件数) × 1000	件/1000件	18.0
		5008	検針委託率	(委託した水道メータ数/水道メータ数) × 100	%	100.0
		5009	浄水場第三者委託率	(第三者委託した浄水場能力/全浄水場能力) × 100	%	0.0
	適正な 維持 管理	5101	浄水場事故割合	10年間の浄水場停止事故件数/浄水場総数	10年間の件数/ 箇所	0.2
		5102	ダクタイル鋳鉄管・鋼管率	[(ダクタイル鋳鉄管延長 + 鋼管延長)/管路総延長] × 100	%	40.9
		5103	管路の事故割合	(管路の事故件数/管路総延長) × 100	件/100km	8.2

分類		No.	指標名	定義	単位	指標値 平成26年度
管理（水道システムの適正な実行・業務運営及び維持管理）	適正な維持管理	5104	鉄製管路の事故割合	(鉄製管路の事故件数/鉄製管路総延長) × 100	件/100km	5.6
		5105	非鉄製管路の事故割合	(非鉄製管路の事故件数/非鉄製管路総延長) × 100	件/100km	10.0
		5106	給水管の事故割合	(給水管の事故件数/給水件数) × 1000	件/1000件	3.5
		5107	漏水率	(年間漏水量/年間配水量) × 100	%	11.9
		5108	給水件数当たり漏水量	年間漏水量/給水件数	m³/年/件	35.2
		5109	断水・濁水時間	(断水・濁水時間 × 断水・濁水区域給水人口)/給水人口	時間	—
		5110	設備点検実施率	(電気・計装・機械設備等の点検回数/電気・計装・機械設備の法定点検回数) × 100	%	544
		5111	管路点検率	(点検した管路延長/管路総延長) × 100	%	37
		5112	バルブ設置密度	バルブ設置数/管路総延長	基/km	*16.4
		5113	消火栓点検率	(点検した消火栓数/消火栓数) × 100	%	100.0
		5114	消火栓設置密度	消火栓数/配水管延長	基/km	3.3
		5115	貯水槽水道指導率	(貯水槽水道指導件数/貯水槽水道総数) × 100	%	100.0
国際（我が国の国際貢献の海外）	技術の移転	6001	国際技術等協力度	人的技術等協力者数 × 滞在週数	人・週	0
	諸国との国際機関・交流	6101	国際交流数	年間人的交流件数	件	0

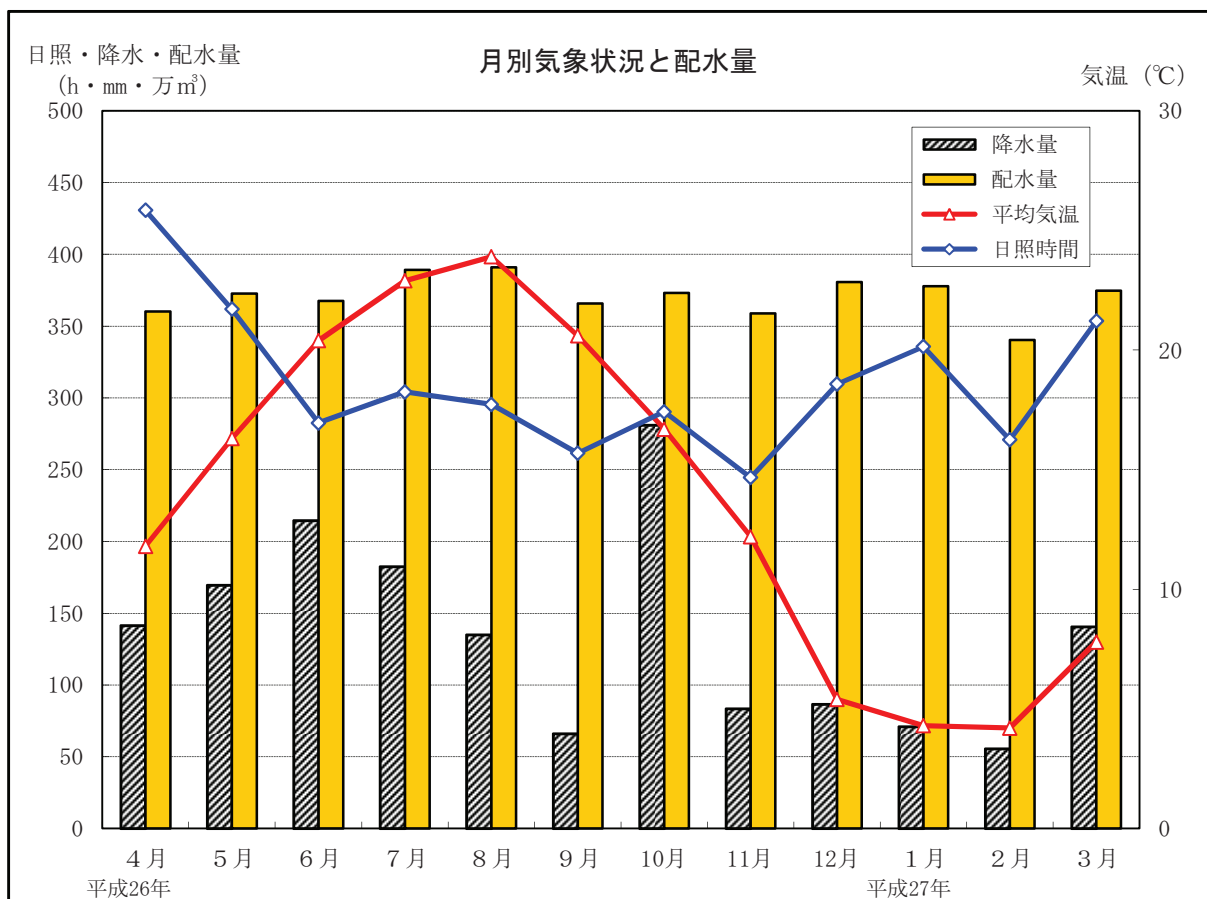
- ※1 表中で使用する「*（アスタリスク）」は一部不確実なデータを含む数値等を、「—」は数値がないことを表している。
- 2 平成26年度から新会計基準による算出式に基づいて記載している。
- 3 給水区域内人口・給水人口について、平成25年度からは避難者数（住民票を移動しないで市内に避難している方から市外に避難している方を除いた数）を含めた数値である。
- 4 給水件数については避難者数を含む数値である。
- 5 給水件数について、平成26年度からは連合栓のうち水道局が各戸検針を行う私有メーターの数も含めた数値である。

2 気象観測データ

(1) 地区別・月別気象状況

区 分	小 名 浜						平	川 前	山 田				
	気 温 (℃)			相 対 湿 度 (%)	日 照 時 間 (hr)	降 水 量 (mm)	降 水 量 (mm)	降 水 量 (mm)	降 水 量 (mm)	気 温 (℃)			
	平均	最高	最低							平均	最高	最低	
平成26年 4 月	11.8	22.2	2.0	62	258.4	141.5	198.0	177.0	223.5	11.0	23.5	1.6	
5 月	16.3	26.9	5.7	75	217.1	169.5	172.5	125.5	164.5	16.4	27.8	5.4	
6 月	20.4	28.7	15.7	87	169.5	214.5	266.5	268.0	287.5	20.3	31.9	13.8	
7 月	22.9	33.5	18.5	88	182.5	182.5	177.5	229.0	244.0	23.3	32.8	16.7	
8 月	23.9	31.9	18.7	87	177.3	135.0	190.0	246.5	185.5	24.1	36.1	17.8	
9 月	20.6	29.1	12.0	78	156.9	66.0	71.5	85.0	81.5	19.6	29.9	10.6	
10月	16.7	25.5	8.1	75	174.2	281.0	296.5	244.0	358.5	15.6	28.0	4.0	
11月	12.2	21.7	1.9	70	146.7	83.5	69.5	83.0	59.0	11.2	22.4	0.6	
12月	5.4	17.1	-4.3	61	185.8	86.5	82.5	69.0	77.0	4.3	16.8	-4.6	
平成27年 1 月	4.3	15.2	-2.8	59	201.4	71.0	65.0	62.5	79.0	3.3	14.1	-4.2	
2 月	4.2	14.7	-3.5	64	162.5	55.5	43.0	40.5	51.0	3.4	14.1	-5.3	
3 月	7.8	16.8	0.0	64	212.1	140.5	149.0	134.5	173.0	7.2	22.5	-2.5	
計	—	33.5	-4.3	—	2244.4	1627.0	1781.5	1764.5	1984.0	—	36.1	-5.3	
月 平 均	13.9	23.6	6.0	73	187.0	135.6	148.5	147.0	165.3	13.3	25.0	4.5	
前年度	計	—	28.7	-1.2	—	2171.4	1572.0	1714.0	1315.5	1600.5	—	30.1	-2.8
	月平均	13.7	17.9	10.0	72	181.0	131.0	142.8	109.6	133.4	13.2	18.5	8.6

(資料：気象庁)



※1 観測地点は、小名浜特別地域気象観測所である。

2 配水量は、上水道と簡易水道の合計値である。

(2) 月別降水量の推移

○ 小名浜

(単位：mm)

区 分	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
4月	84.0	64.0	242.5	167.0	374.0	143.0	81.0	205.5	141.5
5月	139.0	189.5	185.5	37.5	221.5	128.0	241.0	73.0	169.5
6月	266.0	127.5	117.0	133.0	183.5	136.0	148.0	107.5	214.5
7月	327.5	315.0	121.0	89.5	104.0	254.0	144.0	156.0	182.5
8月	50.5	162.0	88.0	262.5	7.0	105.5	13.0	84.5	135.0
9月	261.0	188.5	81.5	15.5	254.0	170.0	251.0	155.5	66.0
10月	392.5	170.5	151.0	250.5	215.5	173.5	229.5	336.5	281.0
11月	88.5	50.0	72.0	192.0	55.0	75.5	54.0	29.5	83.5
12月	118.0	72.5	53.0	92.0	145.0	43.0	79.0	50.5	86.5
1月	56.5	12.0	82.0	3.0	3.5	29.5	52.5	21.5	71.0
2月	47.5	65.0	55.5	85.0	129.5	112.0	25.5	158.5	55.5
3月	57.0	84.5	112.5	105.5	53.5	147.5	25.5	193.5	140.5
計	1888.0	1501.0	1361.5	1433.0	1746.0	1517.5	1344.0	1572.0	1627.0
月平均	157.3	125.1	113.5	119.4	145.5	126.5	112.0	131.0	135.6

○ 平

(単位：mm)

区 分	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
4月	119.0	69.0	245.5	169.5	303.5	141.5	95.0	348.5	198.0
5月	204.0	174.0	209.5	48.0	199.5	102.0	338.5	58.5	172.5
6月	299.0	130.0	123.5	122.5	238.5	85.5	204.5	83.0	266.5
7月	343.0	303.0	92.0	71.0	159.5	163.0	103.5	197.5	177.5
8月	86.0	134.0	142.5	320.0	8.5	66.0	39.0	97.0	190.0
9月	269.0	181.0	60.0	19.0	292.5	159.0	174.5	144.0	71.5
10月	285.0	144.0	147.0	247.5	179.0	169.5	146.0	329.5	296.5
11月	93.0	44.0	66.5	197.0	49.0	68.5	53.5	34.0	69.5
12月	147.0	60.0	52.0	86.5	221.0	46.5	77.0	42.5	82.5
1月	44.0	13.0	63.5	3.5	2.5	33.0	45.5	21.0	65.0
2月	37.0	39.0	57.5	87.0	106.0	89.5	23.0	185.5	43.0
3月	61.0	90.0	98.5	84.0	44.0	138.5	17.5	173.0	149.0
計	1987.0	1381.0	1358.0	1455.5	1803.5	1262.5	1317.5	1714.0	1781.5
月平均	165.6	115.1	113.2	121.3	150.3	105.2	109.8	142.8	148.5

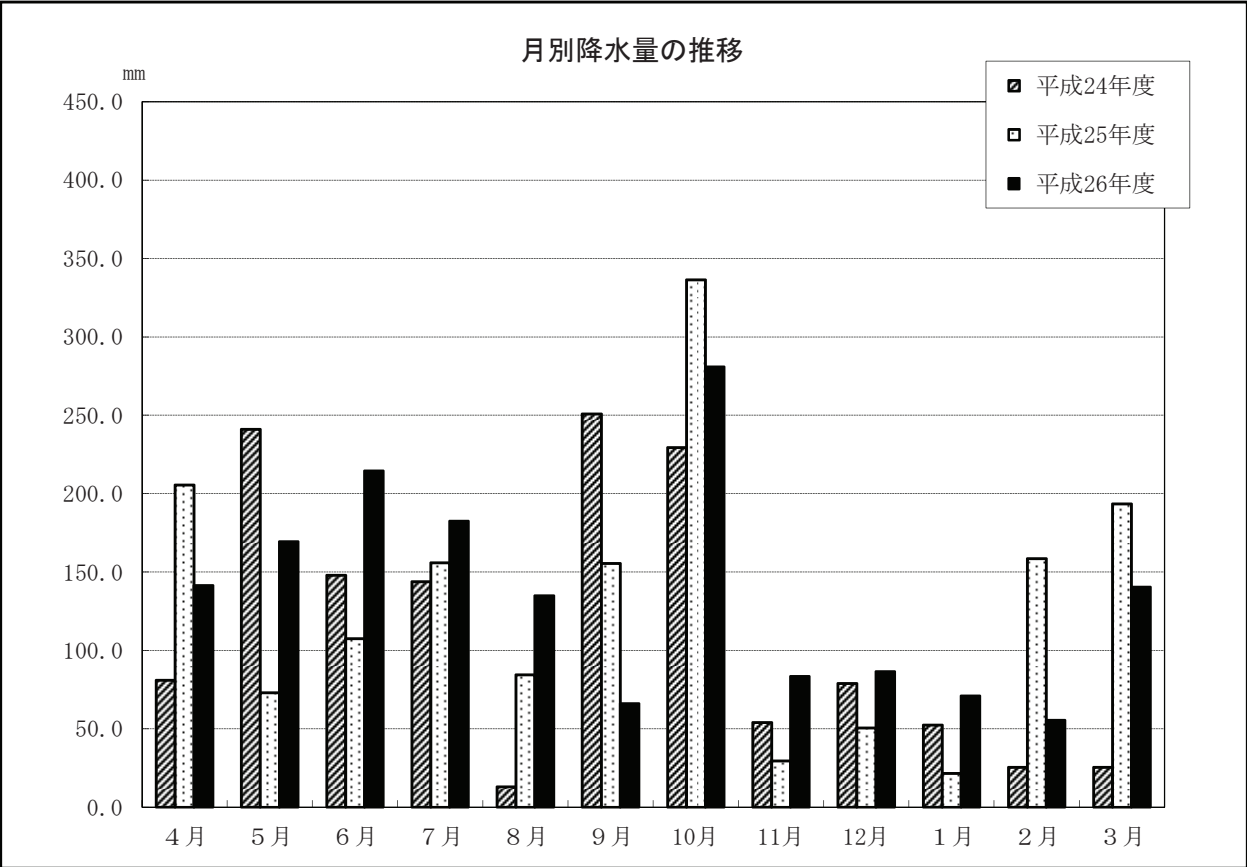
○ 山田 (※上遠野)

(単位：mm)

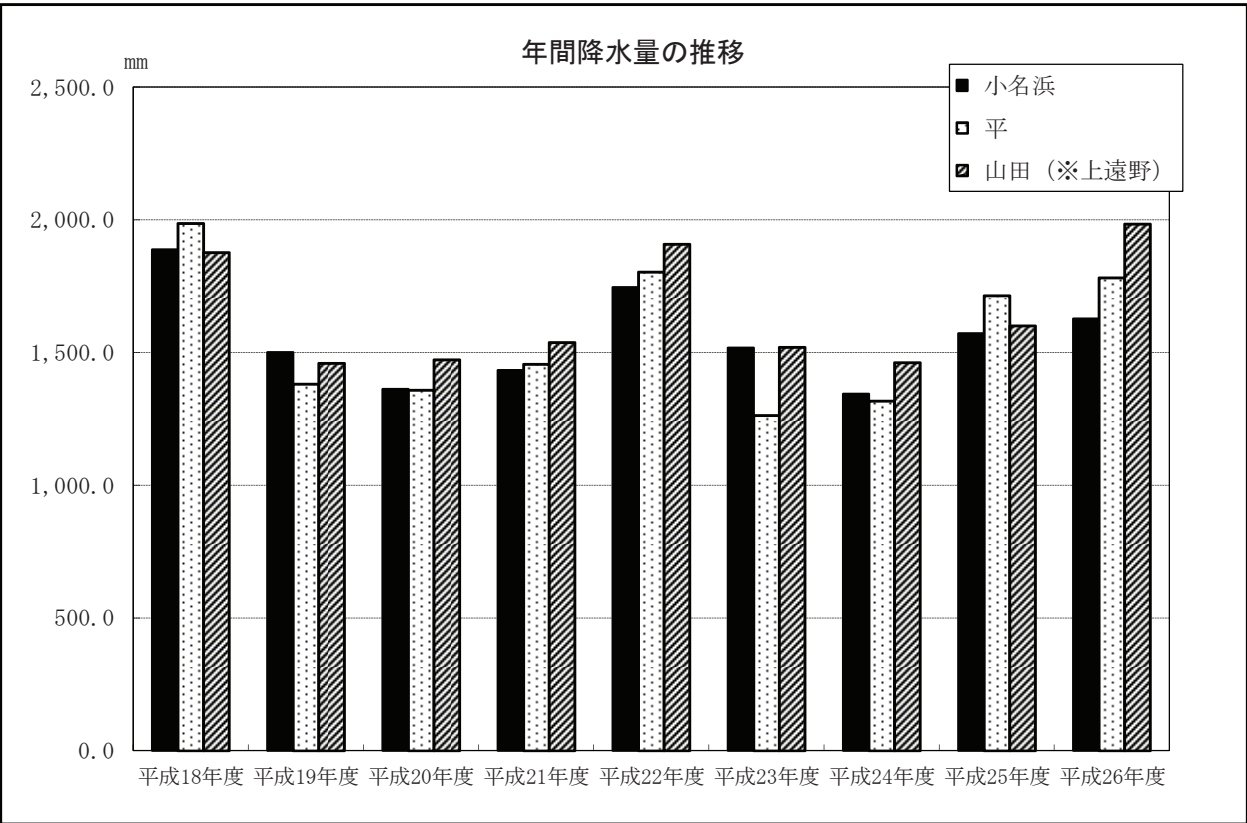
区 分	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
4月	107.0	73.0	241.5	199.0	295.0	143.5	100.0	234.5	223.5
5月	190.0	138.0	206.0	46.0	184.5	140.0	352.0	54.0	164.5
6月	279.0	166.0	112.5	131.5	289.0	132.5	224.5	109.5	287.5
7月	312.0	314.0	124.5	111.5	138.0	186.5	179.5	171.0	244.0
8月	109.0	155.0	221.0	319.0	12.0	124.5	76.5	128.0	185.5
9月	208.0	225.0	132.0	13.0	318.0	259.5	197.0	144.0	81.5
10月	302.0	142.0	146.0	260.0	186.0	159.0	101.0	339.0	358.5
11月	99.0	43.0	62.5	176.0	49.0	54.0	78.5	25.5	59.0
12月	140.0	59.0	47.0	103.0	265.5	50.0	68.0	51.0	77.0
1月	45.0	13.0	104.0	3.0	3.0	29.5	43.5	22.5	79.0
2月	35.0	46.0	55.5	77.5	109.5	90.5	22.0	154.5	51.0
3月	51.0	85.5	21.0	99.0	58.5	150.0	19.0	167.0	173.0
計	1877.0	1459.5	1473.5	1538.5	1908.0	1519.5	1461.5	1600.5	1984.0
月平均	156.4	121.6	122.8	128.2	159.0	126.6	121.8	133.4	165.3

※ 平成20年3月から観測地点「山田」に変更（平成21年3月16日までの地点名「上遠野」）。

(資料：気象庁)



※ 観測地点は、小名浜特別地域気象観測所である（平成20年9月30日までは「小名浜測候所」）。



※ 平成20年3月から観測地点「山田」に変更（平成21年3月16日までの地点名「上遠野」）。

3 水道基本用語解説

水 道

導管及びその他の工作物により、水を人の飲用に適する水として供給する施設の総体をいう。ただし、臨時に施設されたものを除く（水道法3条1項より）。工業用水道や下水道と区別し、上水道と言われることがある。

水道事業

一般の需要に応じて、計画給水人口が100人を超える水道により水を供給する事業をいう（水道法3条2項より）。

上水道事業

水道事業のうち計画給水人口が5,000人を超える事業をいう。

簡易水道事業

水道事業のうち計画給水人口が、5,000人以下である水道によって水を供給する水道事業をいう（水道法3条3項より）。施設が簡易ということではなく、計画給水人口の規模が小さいものを簡易と規定したものである。

計画給水人口

水道法では、水道事業経営の認可に係わる事業計画において定める給水人口をいう。

給水区域

水道事業者が厚生労働大臣の認可を受け、給水を行うこととした区域のこと。

現在、本市の給水区域面積は、上水道事業が448.45km²、簡易水道事業が17.575km²である。

給水人口

給水区域内に居住し、水道により給水を受けている人口をいう。給水区域外からの通勤者や観光客は給水人口には含まれない。

普及率

人口全体に対する給水人口の割合を表したものの。行政区域内人口に対する給水人口の割合を水道普及率、給水区域内人口に対する給水人口の割合を給水普及率という。

行政区域内人口

本市の全居住人口のこと。

給水区域内人口

給水区域内の居住人口のこと。

給水戸数

需要者の給水申込みと水道事業者の受諾によって成立する給水契約の対象となっている戸数をいう。

給水件数

給水契約の対象となっている件数。給水件数は契約の件数であり、事業所等との契約が含まれるほか、集合住宅等で数戸分を1つの契約として取扱う場合もあるため、給水戸数とは数値が合わない。

水利権

水を使用する権利のこと。通常、河川の流水を占有（独占排他的、継続的に使用すること）する権利のこと。

取水施設

原水を取り入れるための施設総体をいう。河川水や湖沼水などの地表水の取水施設としては、取水堰、取水門などがある。

取水堰

河川に堰を設置して流水をせき上げし、計画取水量を安定して取水するための取水施設の一つ。ゲートにより水位が調整できるものを可動堰、調節できないものを固定堰という。

導水施設

取水施設から浄水場まで原水を導く施設で、導水路（管路式のことを導水管、開水路式のことを導水きょという）、導水ポンプなどがある。

浄水施設（浄水場）

水源から送られた原水を、飲用に適するように処理する施設。一般的に、凝集、沈でん、ろ過、消毒などの処理を行う施設をいう。

通常、河川水を原水とする場合、着水井、沈でん池、薬品注入設備、ろ過池、消毒設備、浄水池、排水処理施設等の施設を有する。

沈でん池

原水中の濁質（濁りや汚れの成分）を沈でんさせるための池のことで、普通沈でん池と薬品沈でん池とに大別される。前者は、自然沈降により濁質を沈でん・分離するのに対し、後者は、薬品を用いて濁質を凝集することにより、効率良く沈でん・分離を行う。

本市では、現在稼動している沈でん池は全て薬品沈でん池である。

ろ過池

ろ材（主として砂）の層に水を通して、細かい汚れを除去し水を浄化する池のことで、緩速ろ過池と急速ろ過池とに分けられる。前者は、緩速でろ材を通過させるとき、砂層に増殖した微生物群によって、水中の不純物を分解する浄水方法であり、後者は、あらかじめ凝集して粒子を大きくした不純物を、比較的荒い砂層を急速で通過させる際に、付着やふるい分け作用によって除去する浄水方法である。

本市では、小規模の浄水施設では主に緩速ろ過池、大規模な浄水施設では急速ろ過池を使用している。

消毒

水道法では飲料水の安全を確保するために水道水の消毒を義務付けている。消毒には塩素剤、オゾン等が用いられるが、水道法では給水栓で保持すべき残留塩素濃度を規定し、消毒は塩素によるものとしている。

排水処理施設

浄水処理工程から排出される沈でん池の排泥やろ過池の洗浄排水を、濃縮、脱水、乾燥などにより処理する施設をいう。

送水施設

浄水場から配水池までに浄水を送る施設をいう。送水ポンプ、送水管などがある。

配水施設

浄水を水圧、水量、水質に関して安全かつ円滑に需要者に輸送するための施設で、配水池、配水管、ポンプ及びバルブ、その他の附属設備から構成される。

配水池

給水区域の需要量に応じて適切な配水を行うために、浄水を一時貯える池。配水池容量は、一定している配水池への流入量と時間変動する給水量との差を調整する容量、配水池より上流側の事故発生時にも給水を維持するための容量及び消火用水量を考慮し、一日最大給水量の14時間分を標準とする。

ポンプ場

地形、構造物の立地又は管路の状況など、諸条件に応じたポンプ圧送方式により水を送る設備を設置した施設。

配水管

配水池等から給水区域に配水するための管路をいう。配水管は、どの地域でも水圧を均等に保ち、また断水等の影響を最小限にとどめるよう網目状に配置されている。

制水弁

管内の流水の停止（断水）及び水圧・流量の調整を行うために管路に設ける弁のことで、配水管の分岐点や河川等の横断部に設ける。

消火栓

消火用水を供給するため配水管路に設けられる水栓のことで、道路の交差点、分岐点付近等の消防活動に便利な箇所を選定し、沿線の建物の状況に応じ 100mから 200m間隔で設置することとしている。

給水装置

配水管から分岐して設けられた給水管及びこれに直結する給水用具をいう。ただし、配水管の水圧と無関係な構造になっている受水タンク以下の設備は、水道水の供給設備であっても水道法でいう給水装置ではない。

給水装置は需要者の所有物であって、その管理は需要者が行うこととなっている。

給水管

給水装置の主要部分をなし、配水管又は他の給水装置から分岐して家屋内等に引き込んだ管をいう。

いわき市水道水源保護地域

水道に係る水質汚濁防止、水源保護により住民の生命及び健康を守ることを目的として、平成4年3月に「いわき市水道水源保護条例」を制定し、それに基づき水道の取水施設から上流域を「いわき市水道水源保護地域」に指定している。

水道局では保護地域内のゴルフ場や廃棄物最終処分場に対して、排水規制（排水の水質基準の設定と排水の水質検査等）を行っている。また、生活排水による河川水の水質汚濁防止のため、保護地域内の住宅に係る合併処理浄化槽の設置者及び農業集落排水事業への加入者に対し補助金を交付し、利用の促進を図っている。

有収率

有収水量（料金徴収の対象となった水量）を配水量（浄水場から配水管等に送り出された水量）で除したものをいう。

有効率

有効水量（メーターで計量された水量及び局事業用水量等）を配水量で除したもの。水道施設及び給水装置を通して給水される水量が有効に使用されているかどうかを示す指標であり、有効率の向上は経営上の目標となる。

調定

当該料金についての所属年度、収入科目、収納すべき金額、納入義務者等を調査し、確定する内部行為のこと。

水道料金の調定は、水道メーターの検針から使用水量の確定を経て、それに給水条例で定められた料金表を当てはめ、個々の使用者に対するそれぞれの料金額を確定する行為であり、通常は納入通知行為及び収納に先立って行われる。ただし、水道の使用休止等における現地清算のように現金収納と同時または収納後に行われるものもあり、これを事後調定という。

給水加入金

水道需要の増加にともなって、必要とされる施設増強のための経費の一部として充当するものとして新規需要者から徴収している加入金。新規需要者と従来からの需要者との負

担公平を期すための措置として徴収している。

水道メーター

給水装置に取付け、需要者が使用する水量を積算計量するための計量器。その計算水量は、料金算定及び有収率などの水量管理の基礎となる。その使用に際しては、計量法に定める計量器の検定検査に合格したものでなければならない。なお、この検定検査の有効期間は計量法により8年と定められており、検定有効期間の満了（検満ともいう）を迎えた水道メーターは交換しなければならない。

指定給水装置工事事業者

給水装置工事を適正に行うことができるものとして、水道事業者から指定を受けた事業者のことをいう。指定給水装置工事事業者は、事業所ごとに給水装置工事主任技術者を置かなければならない。

給水装置工事主任技術者

給水装置工事の技術上の管理や従事者の指導監督を職務とし、厚生労働大臣が行う給水装置工事主任技術者試験に合格し、給水装置工事主任技術者免状の交付を受けた者をいう。

収益的収支

一事業年度の企業の経常的経営活動に伴って発生する全ての収入とそれに対応する支出を計上したもの。

収益的収入には水道料金収入である給水収益のほか受取利息などを計上し、収益的支出には給水サービスに必要な人件費、物件費、支払利息などを計上する。

発生主義に基づき計上されるため、収益的支出には減価償却費などのように現金支出を伴わない費用も含まれる。

企業会計では、損益取引（収益的収支）と資本取引（資本的収支）とを区分して経理するという特徴がある。

資本的収支

企業の経営の基礎となる固定資産の取得に要する支出及びその財源となる収入等で、支出の効果が次年度以降に及び、将来の収益に対応するものを計上したもの。

資本的収入には企業債、他会計補助金、国庫補助金などを計上し、資本的支出には建設改良費、企業債償還金（元金分）などを計上する。資本的収入が支出に対して不足する場合には、損益勘定留保資金などの補てん財源で補てんするものとされている。

損益勘定留保資金

企業会計上、減価償却費のように費用として計上されるが、現金の支出を伴わず企業内部に留保される資金をいう。そのほか固定資産除却費、繰延勘定償却費等があり、資本的支出の補てん財源として使用され、固定資産の再取得等に充てられる。

給水原価

有収水量 1 m³ 当たりについて、どれだけの費用がかかっているかを表すもので、次により算出する。

$$\frac{\text{経常費用} - (\text{受託工事費} + \text{材料及び不用品売却原価})}{\text{年間総有収水量}}$$

※ 経常費用＝営業費用＋営業外費用

供給単価

有収水量 1 m³ 当たりについて、どれだけの収益を得ているかを表すもので、次により算出する。

$$\frac{\text{給水収益}}{\text{年間総有収水量}}$$

負荷率

水道事業の施設効率を判断する指標の一つであり、数値が大きいほど効率的であるとされている。水道事業のような季節的な需要変動がある事業については、給水需要のピークに合わせて施設を建築することになるため、需要変動が大きいほど施設効率が悪くなり、負荷率は小さくなる。このことから負荷率を大にすることが経営の 1 つの目標となる。

算出式は次のとおり。

$$\frac{\text{一日平均配水量}}{\text{一日最大配水量}} \times 100 (\%)$$

施設利用率

水道施設の経済性を総括的に判断する指標であり、数値が大きいほど効率的であるとされている。水道事業のように需要に季節変動

があるものについての施設建設に当たっては、最大稼働率、負荷率を併せて判断することにより、適切な施設規模を定める必要がある。

算出式は次のとおり。

$$\frac{\text{一日平均配水量}}{\text{一日配水能力}} \times 100 (\%)$$

最大稼働率

水道施設の利用状況及び投資が適正かを判断する指標。数値が大きいほど効率的で投資が適正であると判断できるが、あまり 100% に近すぎる場合は、施設能力に余力がなく適正な給水が不可能となる可能性があるため、施設規模の見直しが必要となる。

算出式は次のとおり。

$$\frac{\text{一日最大配水量}}{\text{一日配水能力}} \times 100 (\%)$$

平成26年度 水道事業統計年報

編集 いわき市水道局 経営企画課

発行 いわき市水道局

〒970-8026

福島県いわき市平字童子町2番地の5

代表電話番号 0246 (22) 1221

直通電話番号 0246 (22) 9309

ホームページURL <http://www.city.iwaki.fukushima.jp/suido/index.html>



いわき市

創りたいゆたかな明日、伝えたい誇れるいわき。

いわき市の「い」と、未来に向けて「ひと まち 自然」が
輝く姿を太陽でエネルギーにデザインしています。

躍動的な「い」は人の姿も意味しており、活力と熱意にあふ
れる市民の行動をシンボライズしています。

(平成4年11月10日制定)